

Fujisawa Urban Master Plan Questionnaire for Citizens



藤沢市都市マスタープラン改定に向けた 市民アンケート調査結果報告書



藤沢市都市マスタープラン改定に向けた 市民アンケート調査結果報告書

目 次

(1) 市民アンケートの実施概要	1
(2) 市民アンケートの調査結果	
1) 回答者の普段の暮らしの行動（問1）	2
2) 回答者の住むまちの魅力、望む暮らしのあり方（問2）	21
3) 藤沢市のまち全体の魅力、望む暮らしのあり方（問3）	37
4) 回答者の属性（問4）	47
5) 各記述意見の概要	48

参考資料

1) アンケート依頼チラシ	65
2) アンケート調査票・紙回答版	67

(1) 市民アンケートの実施概要

1) 調査目的

- ・都市マスタープラン改定に資する市民意見を収集する
- ・特に、「市民の暮らしの実態と期待する暮らしのあり方」「藤沢市のまちの魅力と都市として望む将来像の把握」をねらいとする

2) 調査対象

- ・市内在住の15歳以上の方3,000名（外国人は除く）
- ・13地区ごとの男女及び年齢を均等とした抽出人数を無作為抽出

3) 調査方法

- ・配布方法：アンケートを依頼するチラシを郵送で送付
- ・回答方法：Web上での回答（Googleフォームを使用）

※ただし、一部回答者でWeb上での回答ができないと申し出のあった方には紙回答版を郵送し、郵送で返送いただいた。

4) 調査実施期間

- ・2025年（令和7年）2月12日～2月28日

5) 回収数・回収率

- ・回収件数：734件
- ・回収率：24.5%

6) 設問構成

表-1 設問構成

区分	各問を聞く意味／狙い	
問1	回答者のふだんの暮らしの行動	<ul style="list-style-type: none">・通勤・通学先、買物の場所、休日の外出先等の把握・地域別クロス集計により各地域の行動傾向を分析
問2	回答者の住むまちの魅力、望む暮らしのあり方 (各項目4段階評価)	<ul style="list-style-type: none">・回答者が感じる地域の魅力と、望む暮らしのあり方（ライフスタイル）の把握・地域別クロス集計により各地域の志向を分析
問3	藤沢のまちの魅力と将来のあり方 (各項目4段階評価)	<ul style="list-style-type: none">・藤沢市全体の現在の魅力と、目指すべき都市像に対する考え方を把握
問4	回答者自身について (フェイスシート)	<ul style="list-style-type: none">・性別、年代、職業、住所（町名・字名まで）、居住地区・それぞれクロス集計に活用
問5	自由記述	<ul style="list-style-type: none">・自由意見、まちをよりよくするためのアイデア等

(2) 市民アンケートの調査結果

1) 回答者の普段の暮らしの行動（問1）

①通勤・通学先（問1-1）

あなたの通勤・通学先はどちらですか。【いずれか1つに○】

図-1 通勤・通学先（地区別集計）

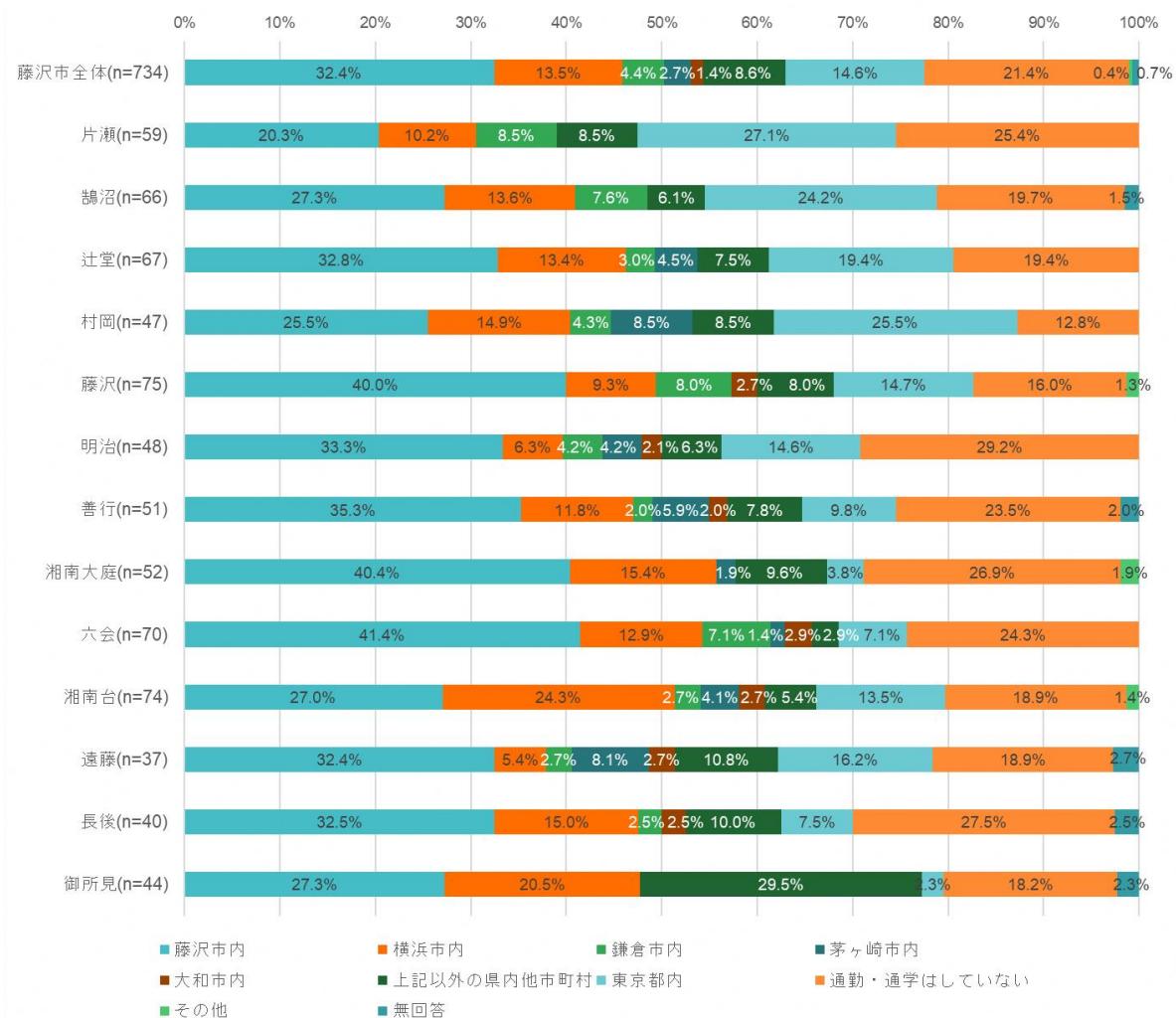
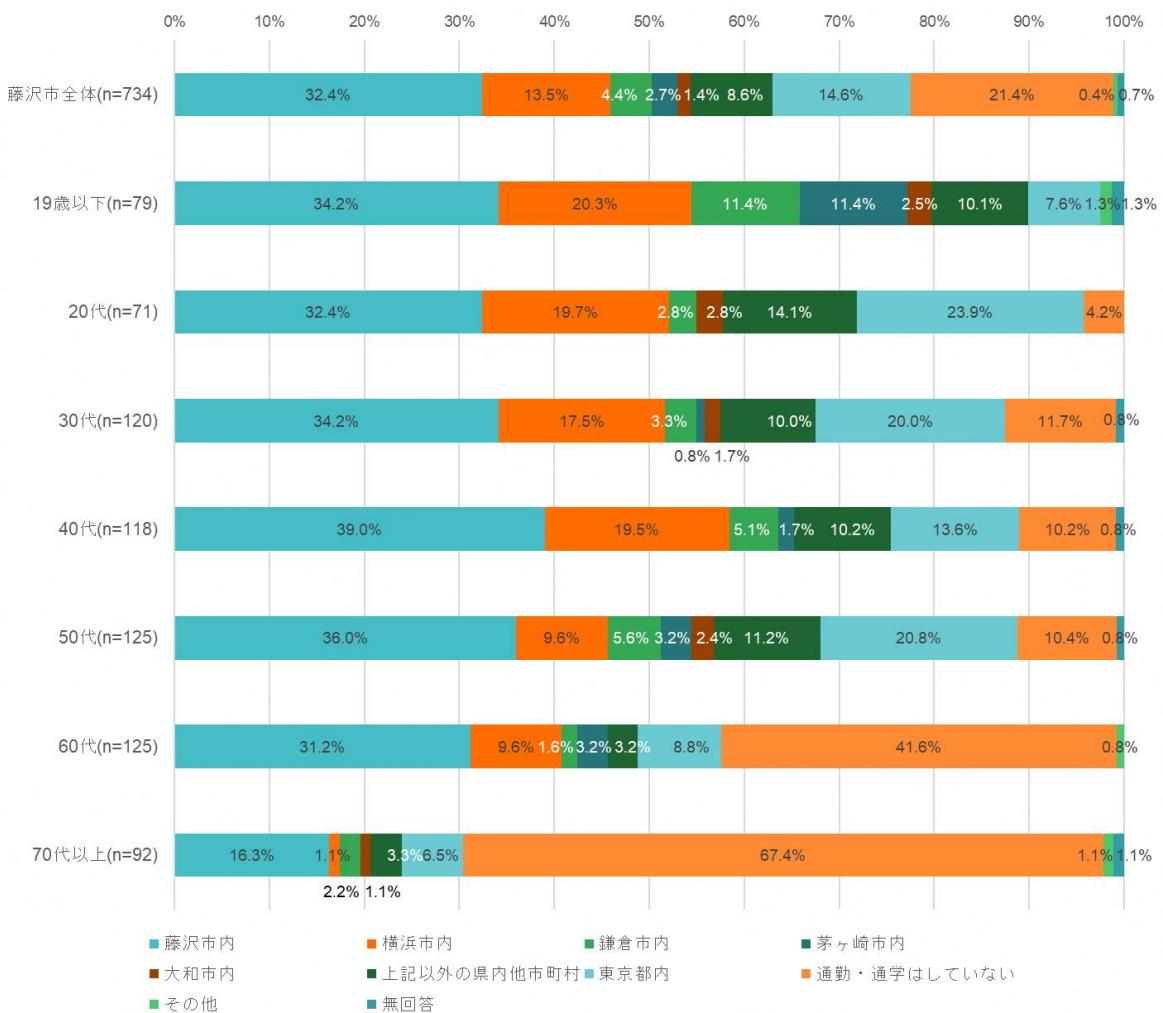


図-2 通勤・通学先（年代別集計）



②日用品（食料品・日用雑貨）の買い物先（問1-2）

日用品（食料品・日用雑貨）の買い物は主にどこでしますか。【いずれか1つに○】

図-3 日用品の買い物先（地区別集計）

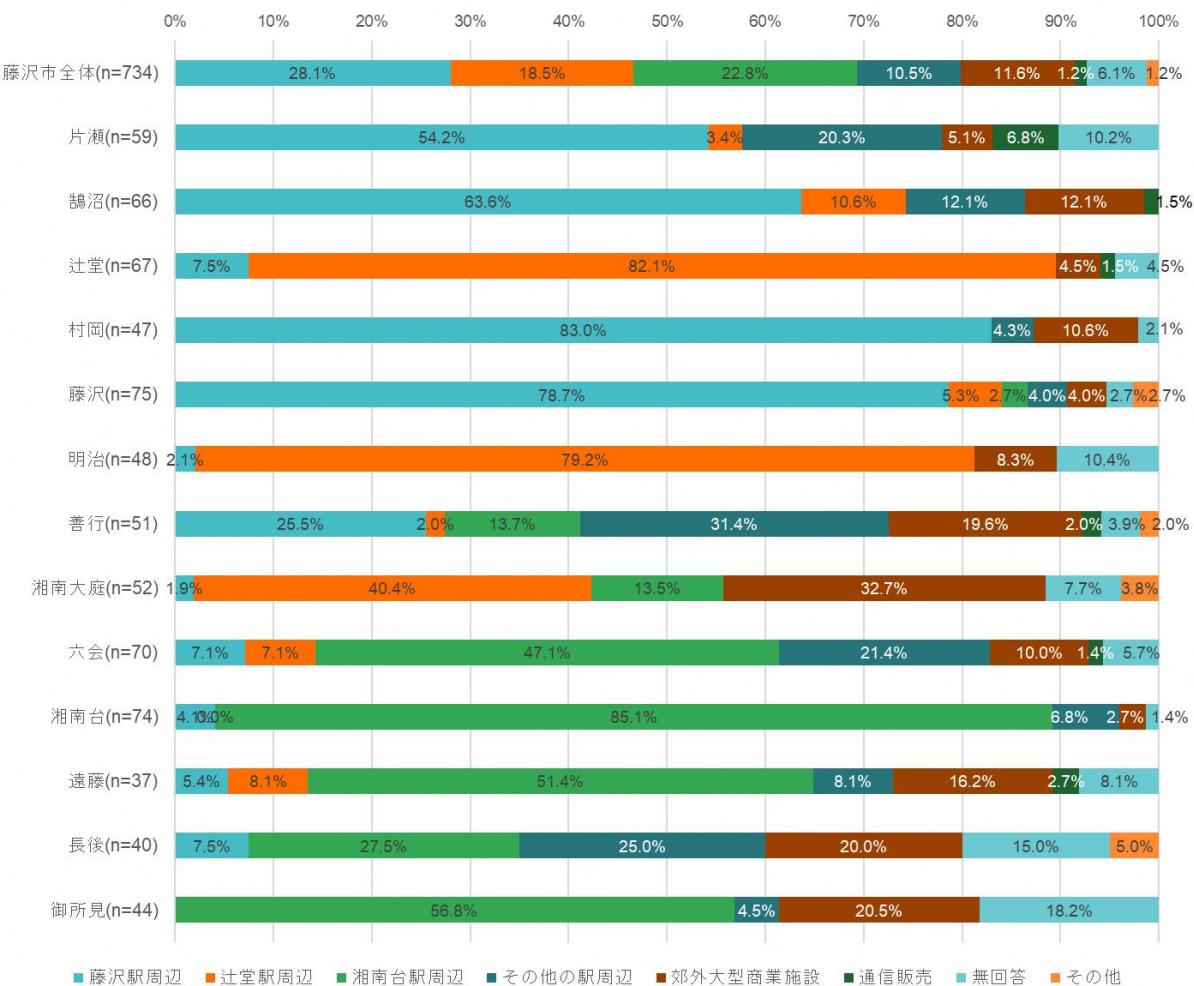


図-4 日用品の買い物先（年代別集計）



③家具・家電・娯楽品・洋服等の買い物 (問1-3)

家具・家電・娯楽品・洋服等の買い物は主にどこでしますか。【いずれか1つに○】

図-5 家具・家電等の買い物先 (地区別集計)

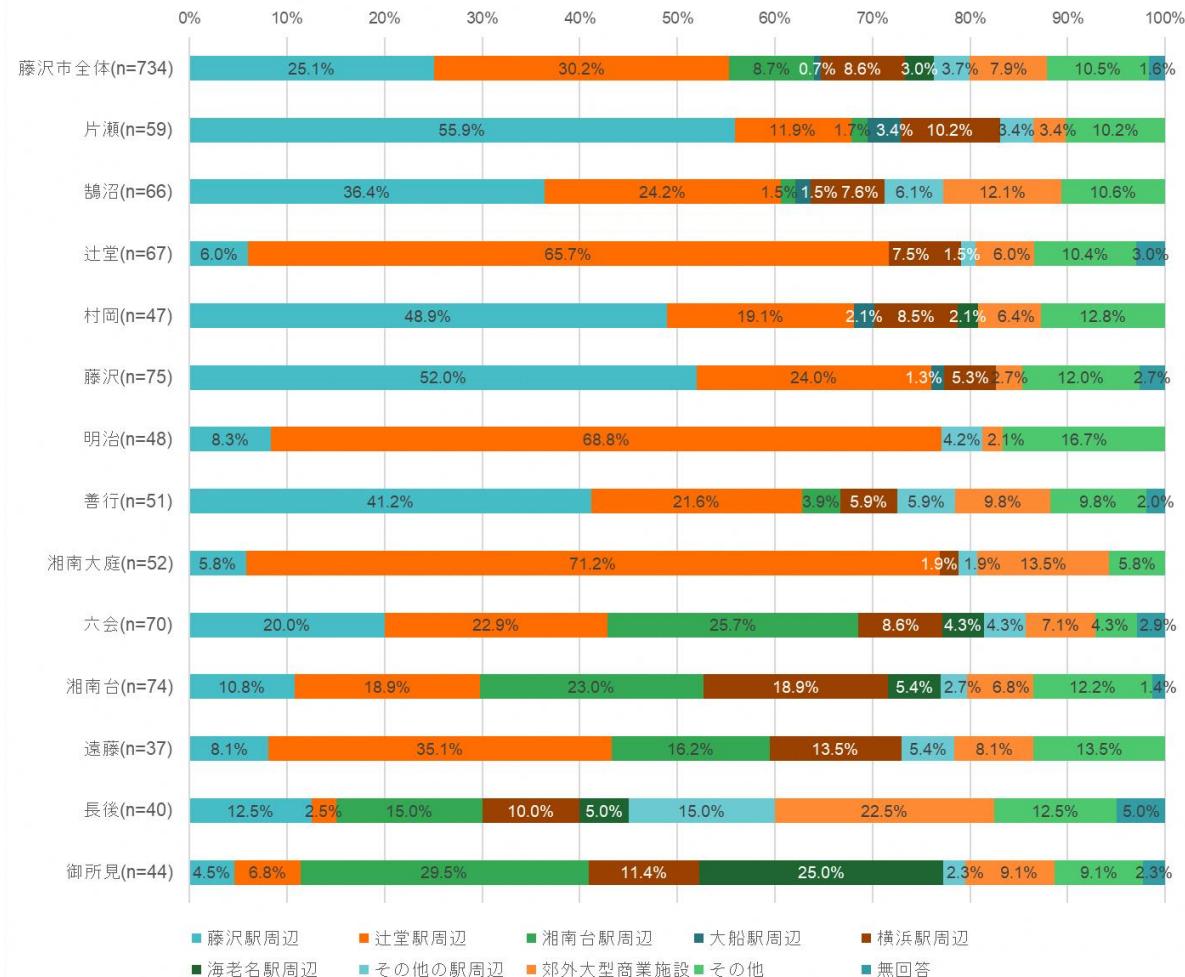
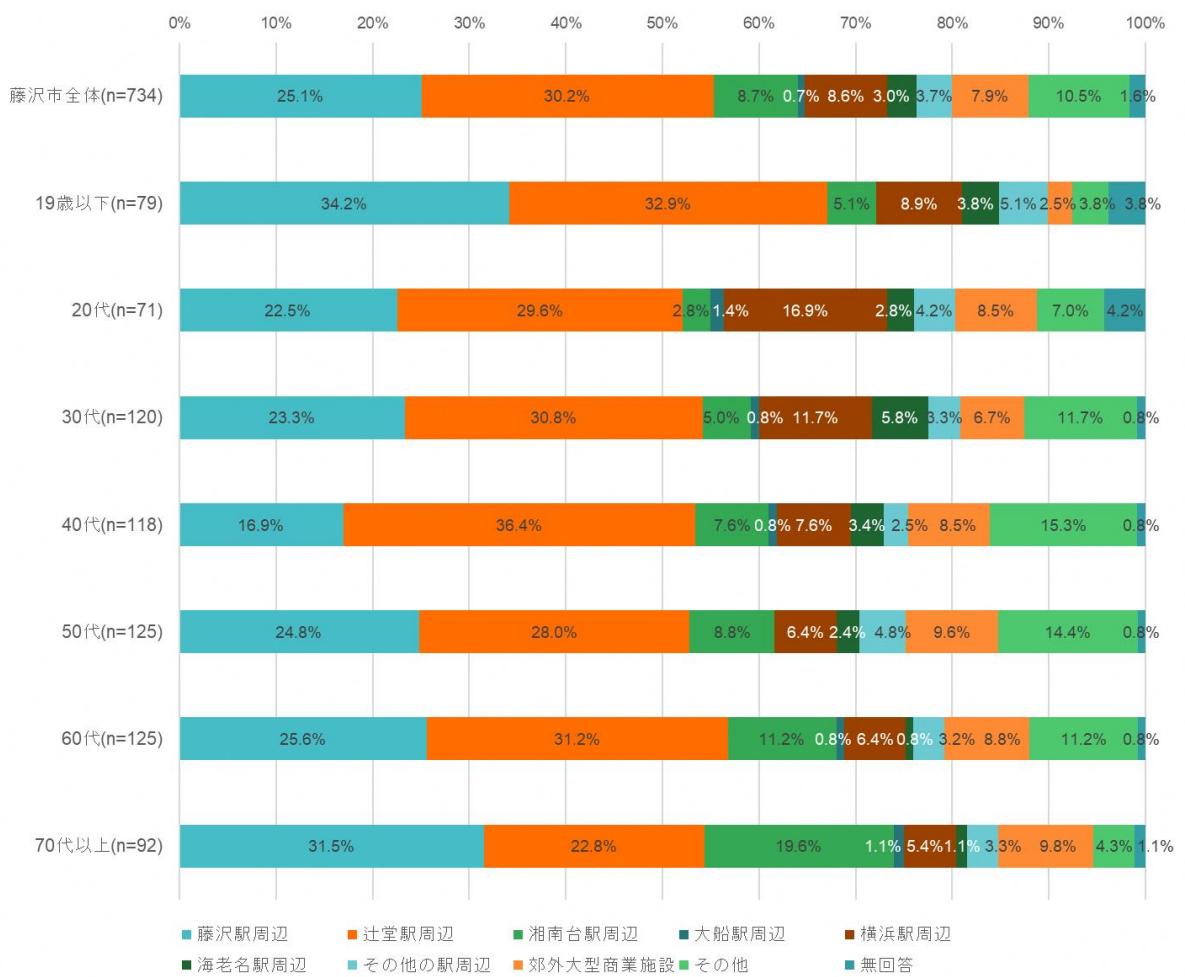


図-6 家具・家電等の買い物先（年代別集計）

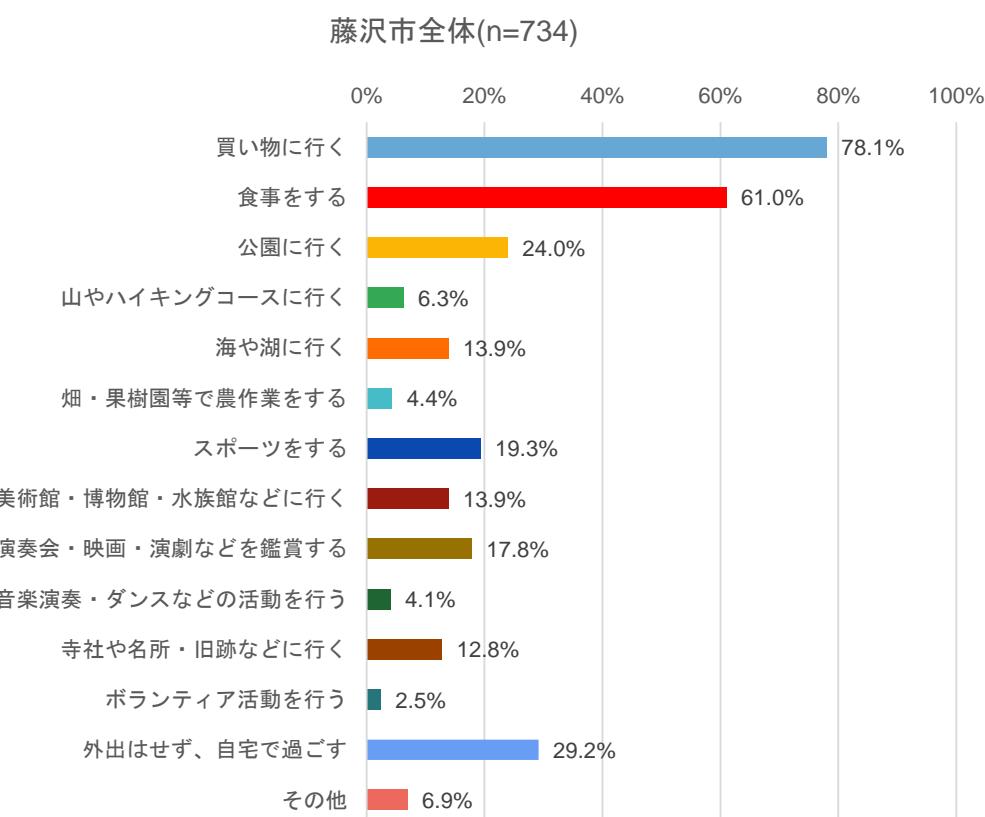


④休日の外出行動（問1-4）

休日に外出するとき、どんなことをすることが多いですか。【いくつでも選択可】

ア 全体集計

図-7 休日の外出行動（藤沢市全体）



イ 地区別集計

図-8 休日の外出行動（片瀬地区）

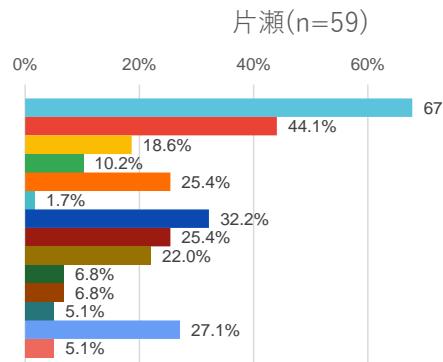


図-9 休日の外出行動（鵠沼地区）

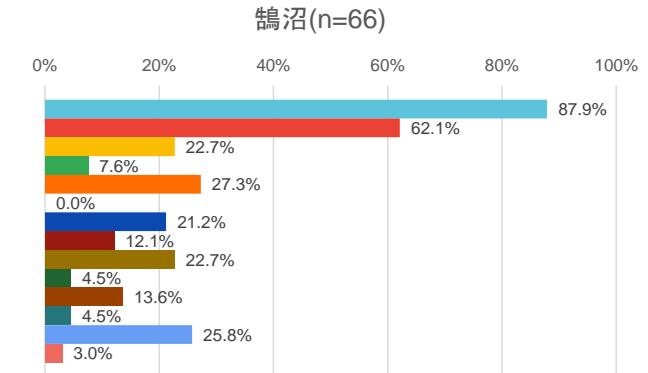


図-10 休日の外出行動（辻堂地区）

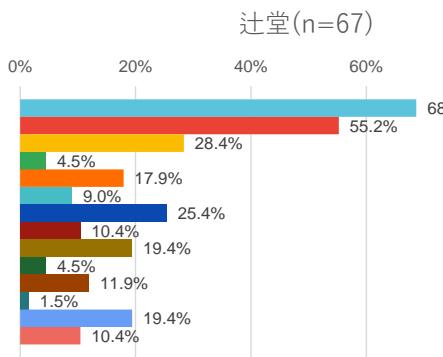


図-11 休日の外出行動（村岡地区）

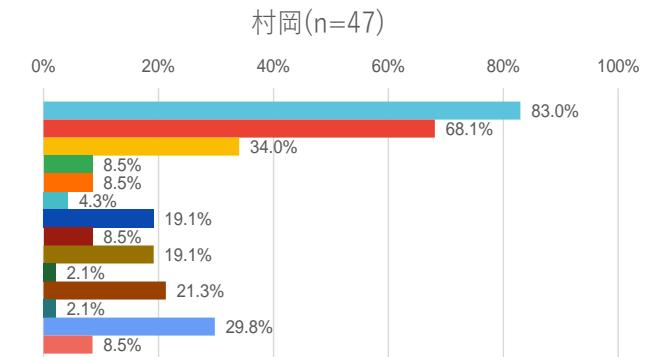


図-12 休日の外出行動（藤沢地区）



図-13 休日の外出行動（明治地区）

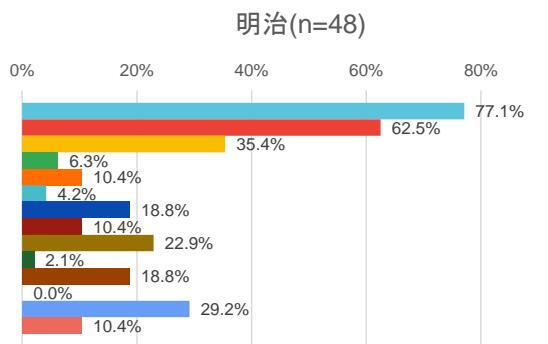


図-14 休日の外出行動（善行地区）

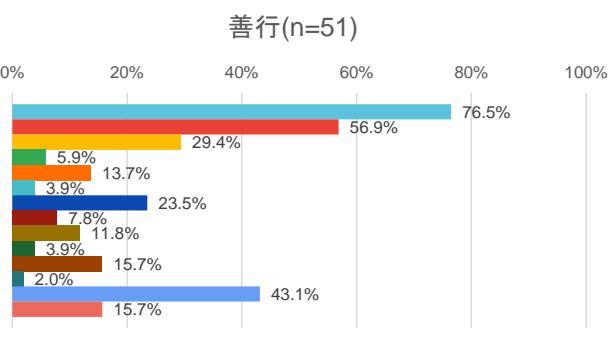


図-15 休日の外出行動（湘南大庭地区）

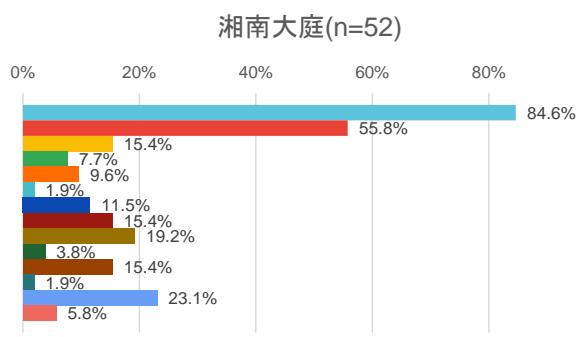


図-16 休日の外出行動（六会地区）

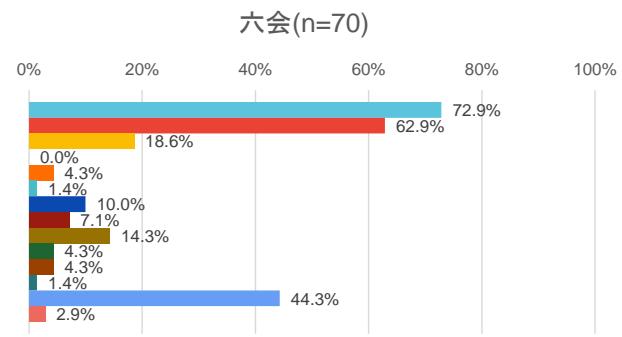
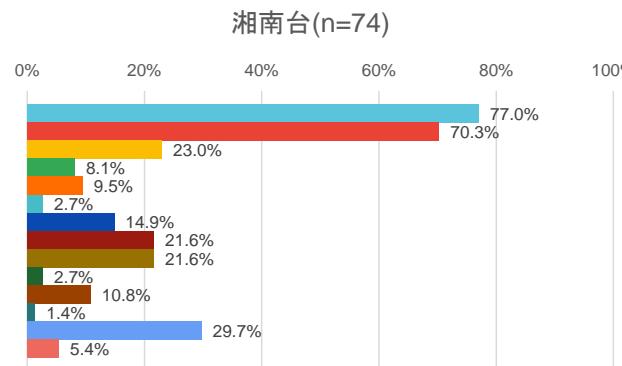


図-17 休日の外出行動（湘南台地区）



- 買い物に行く
- 食事をする
- 公園に行く
- 山やハイキングコースに行く
- 畑・果樹園等で農作業をする
- 海や湖に行く
- 美術館・博物館・水族館などに行く
- 演奏会・映画・演劇などを鑑賞する
- 音楽演奏・ダンスなどの活動を行う
- 寺社や名所・旧跡などに行く
- ボランティア活動を行う
- 外出はせず、自宅で過ごす
- その他

図-18 休日の外出行動（遠藤地区）

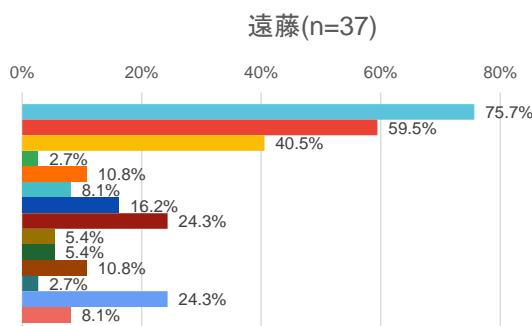


図-19 休日の外出行動（長後地区）

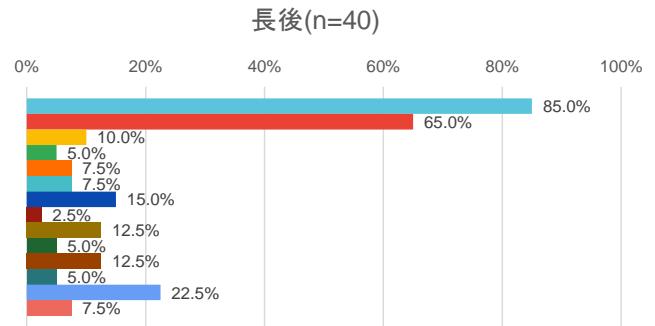
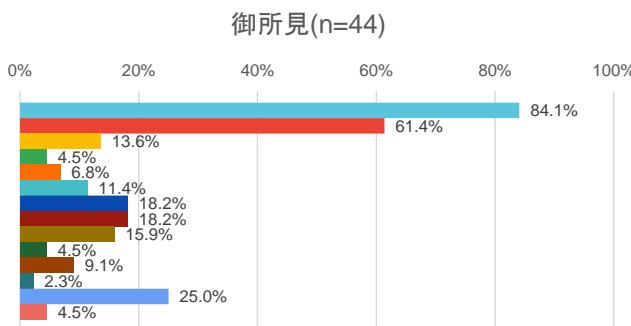


図-20 休日の外出行動（御所見地区）



- 買い物に行く
- 食事をする
- 公園に行く
- 山やハイキングコースに行く
- 海や湖に行く
- 畠・果樹園等で農作業をする
- スポーツをする
- 美術館・博物館・水族館などに行く
- 演奏会・映画・演劇などを鑑賞する
- 音楽演奏・ダンスなどの活動を行う
- 寺社や名所・旧跡などに行く
- ボランティア活動を行う
- 外出はせず、自宅で過ごす
- その他

ウ 年代別集計

図-21 休日の外出行動（19歳以下）

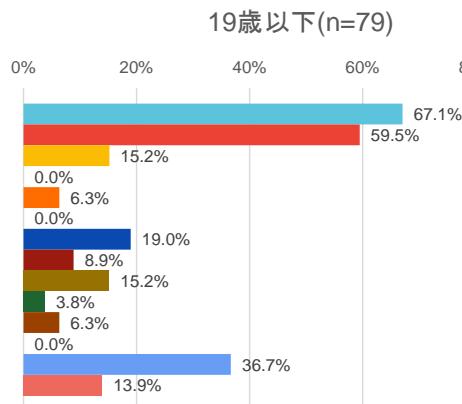


図-22 休日の外出行動（20代）

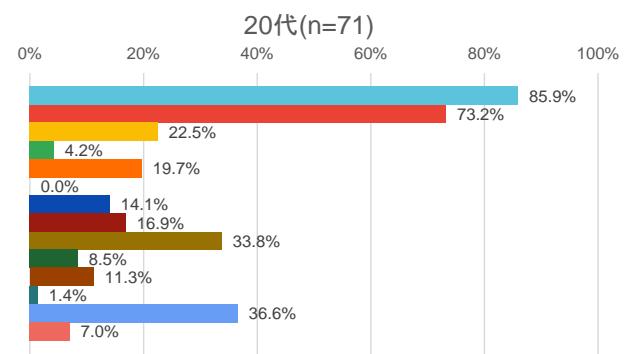


図-23 休日の外出行動（30代）

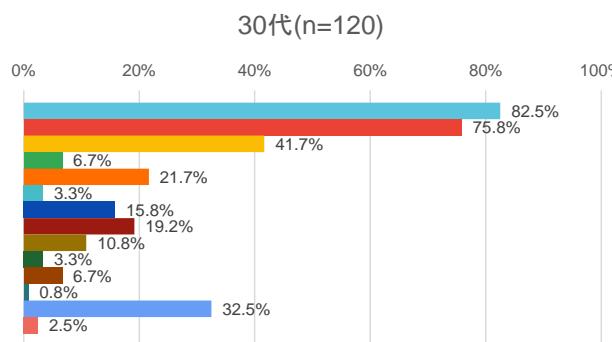
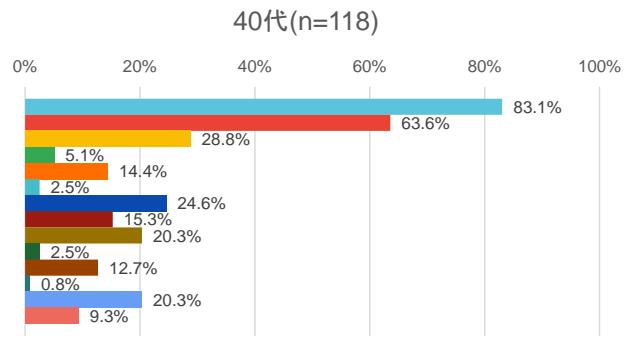


図-24 休日の外出行動（40代）



- 買い物に行く
- 食事をする
- 公園に行く
- 山やハイキングコースに行く
- 海や湖に行く
- 畠・果樹園等で農作業をする
- スポーツをする
- 美術館・博物館・水族館などに行く
- 演奏会・映画・演劇などを鑑賞する
- 音楽演奏・ダンスなどの活動を行う
- 寺社や名所・旧跡などに行く
- ボランティア活動を行う
- 外出はせず、自宅で過ごす
- その他

図-25 休日の外出行動（50代）

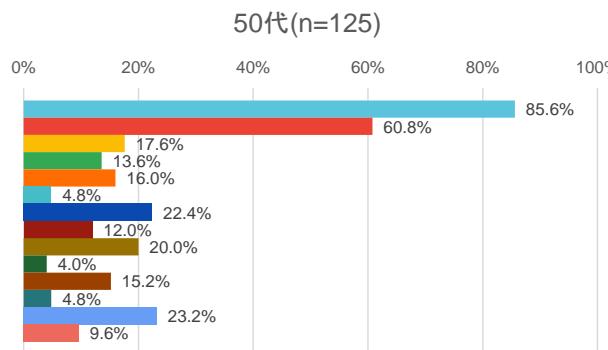


図-26 休日の外出行動（60代）

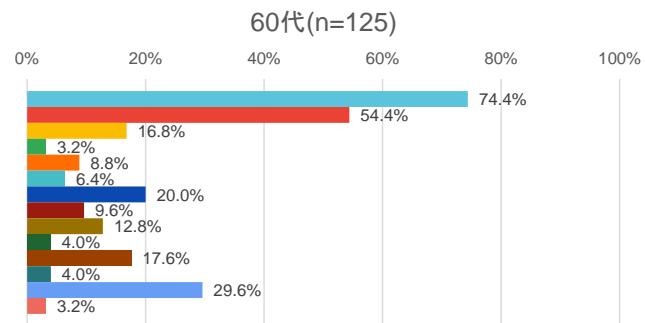


図-27 休日の外出行動（70代以上）

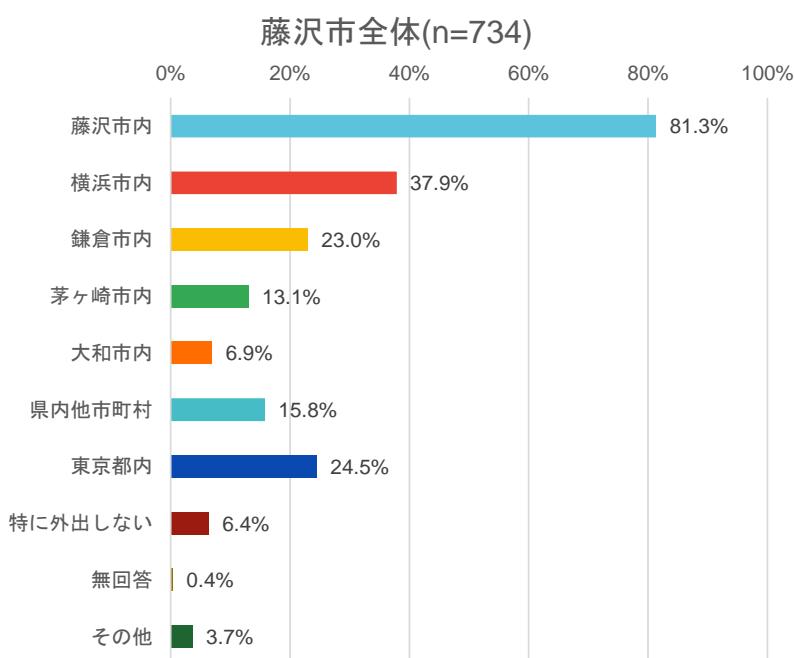


⑤休日の外出先（問1-5）

問1-4で答えた、休日の外出先の場所をお答えください。【いくつでも選択可】

ア 全体集計

図-28 休日の外出先（藤沢市全体）



イ 地区別集計

図-29 休日の外出先（片瀬地区）

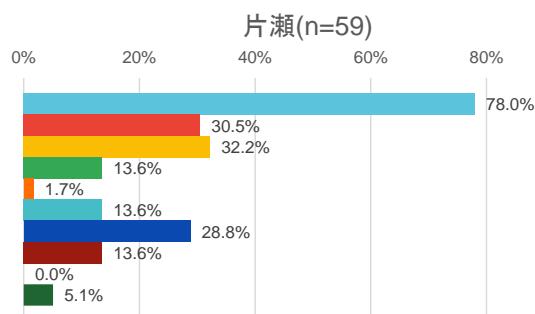


図-30 休日の外出先（鵠沼地区）

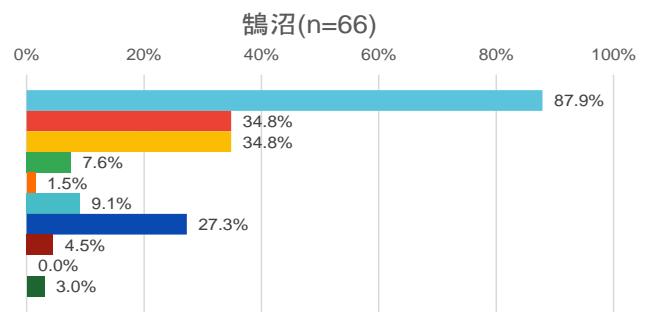


図-31 休日の外出先（辻堂地区）

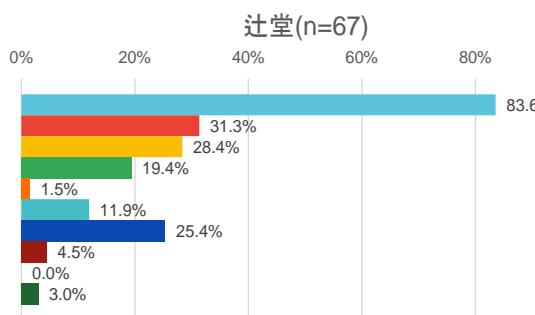


図-32 休日の外出先（村岡地区）

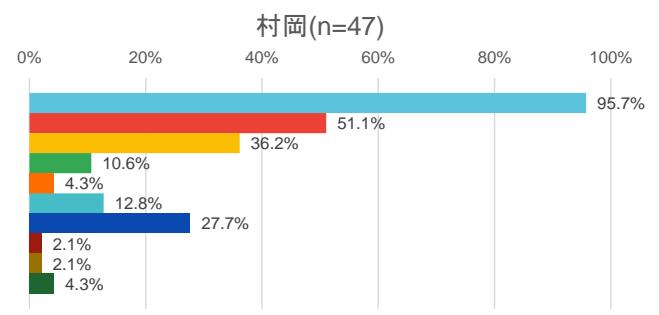


図-33 休日の外出先（藤沢地区）

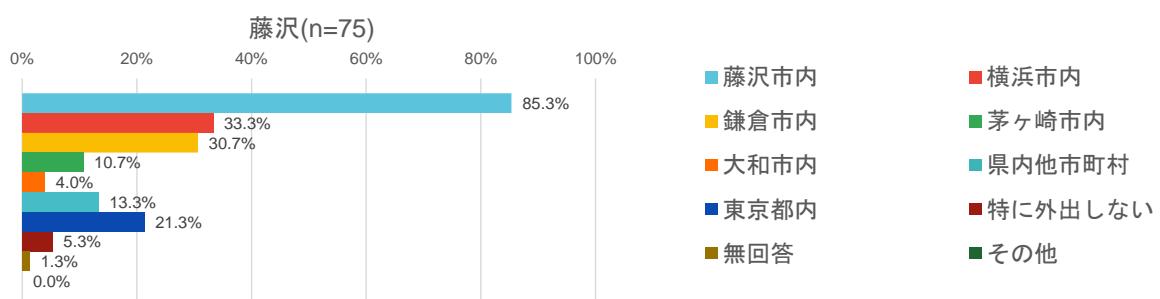


図-34 休日の外出先（明治地区）

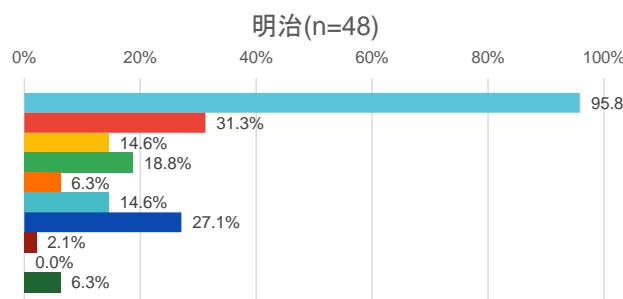


図-35 休日の外出先（善行地区）

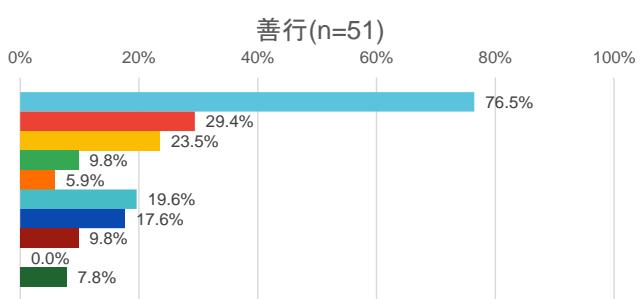


図-36 休日の外出先（湘南大庭地区）

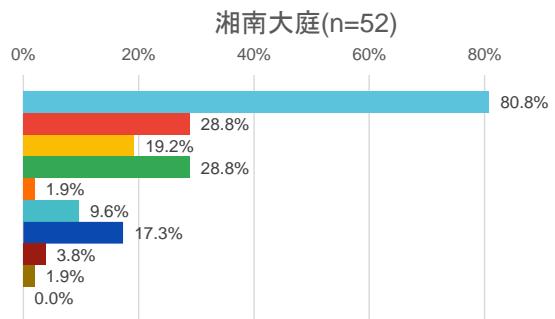


図-37 休日の外出先（六会地区）

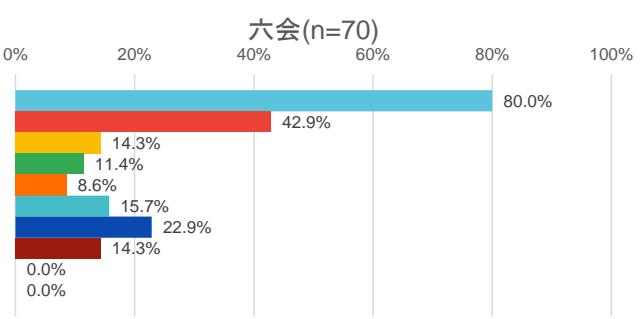


図-38 休日の外出先（湘南台地区）

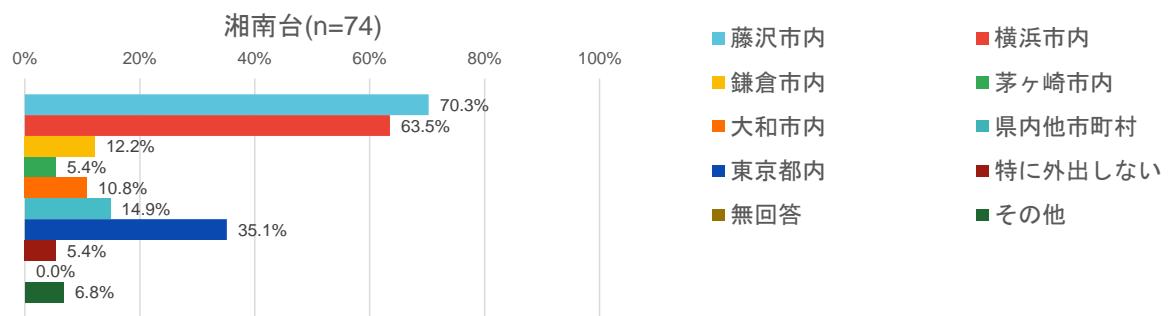


図-39 休日の外出先（遠藤地区）

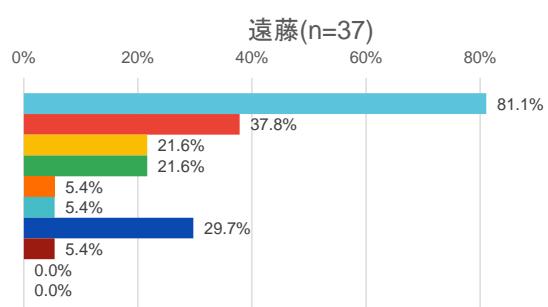


図-40 休日の外出先（長後地区）

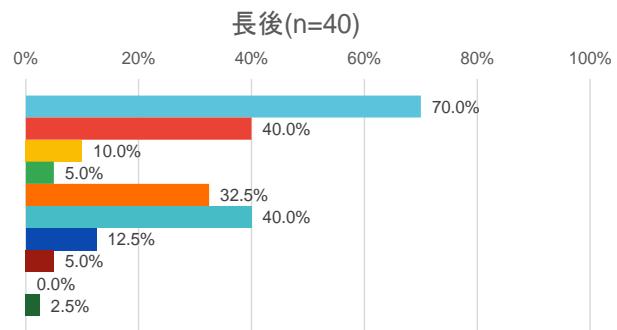
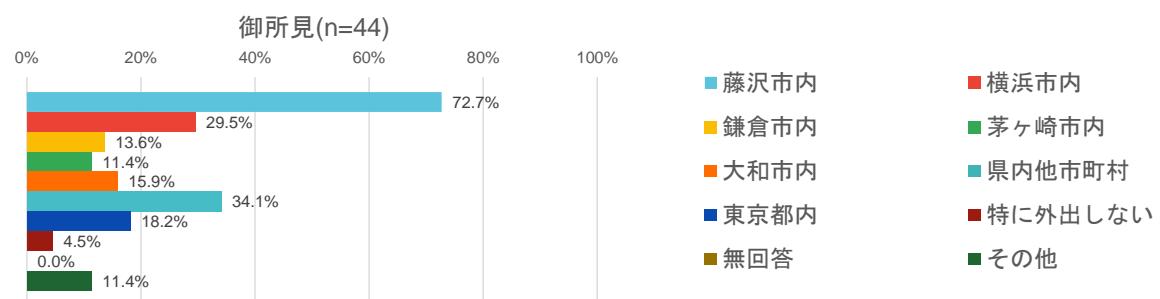


図-41 休日の外出先（御所見地区）



ウ 年代別集計

図-42 休日の外出先 (19歳以下)

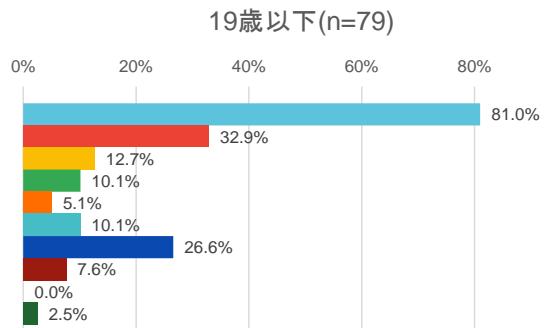


図-43 休日の外出先 (20代)

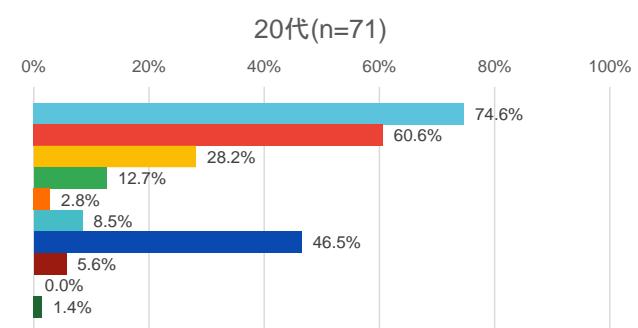


図-44 休日の外出先 (30代)

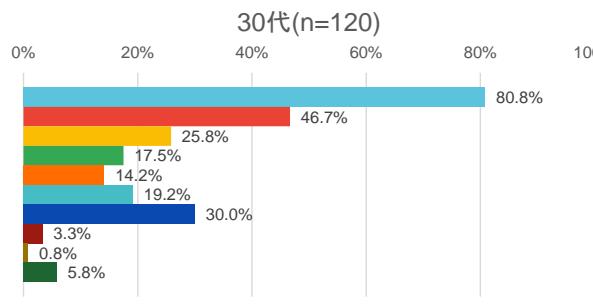
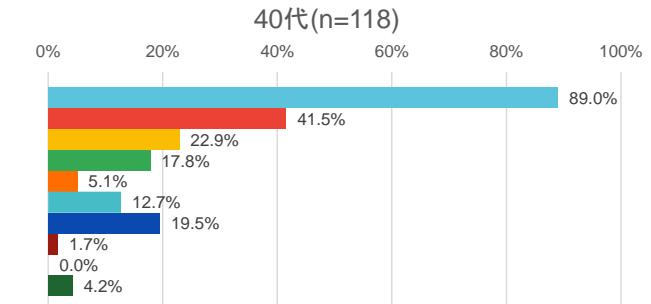


図-45 休日の外出先 (40代)



- 藤沢市内
- 横浜市内
- 鎌倉市内
- 茅ヶ崎市内
- 大和市内
- 県内他市町村
- 東京都内
- 特に外出しない
- その他
- 無回答

図-46 休日の外出先（50代）

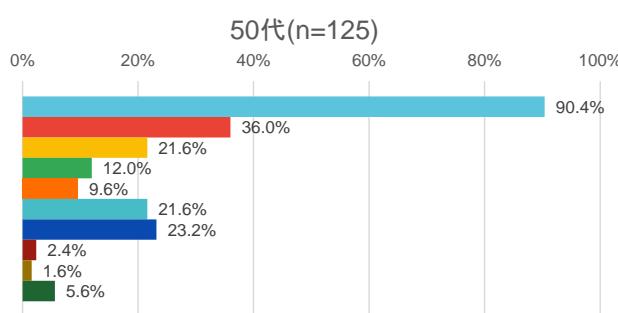


図-47 休日の外出先（60代）

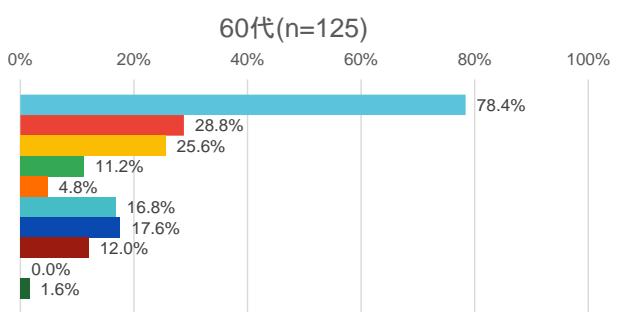
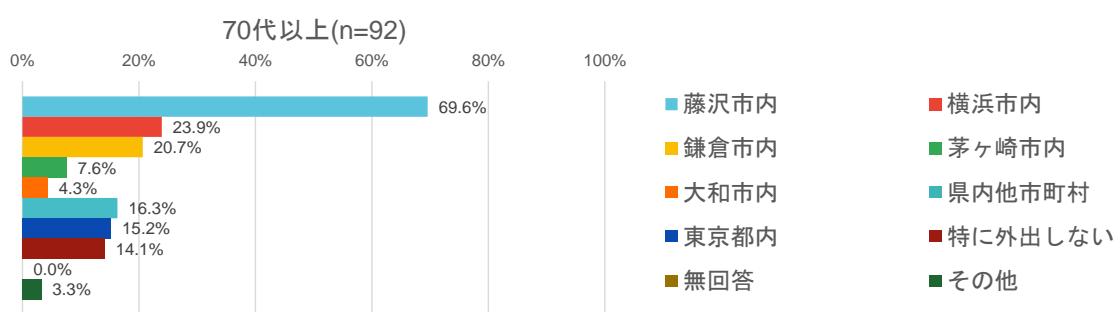


図-48 休日の外出先（70代以上）



⑥休日によく行く場所・記述回答（問1-6）

休日に特によく行く場所がありましたら、具体的にご記入ください。【複数の記入可】

休日によく行く場所・記述回答 特に多く寄せられたものは、以下の通り（カッコ内は回答数）。

【大型ショッピングモール】

- ・テラスモール湘南（99） ・湘南モールフィル（45）
- ・ミスターマックス湘南藤沢ショッピングセンター（23） ・ゆめが丘ソラトス（17）

【公園】

- ・引地川親水公園（9） ・辻堂海浜公園（6） ・長久保公園（3）

※場所を特定しない回答を含め、「公園」の回答が計43件

【地名】

- ・江ノ島（26） ・鎌倉（17） ・横浜（22）

2) 回答者の住むまちの魅力、望む暮らしのあり方（問2）

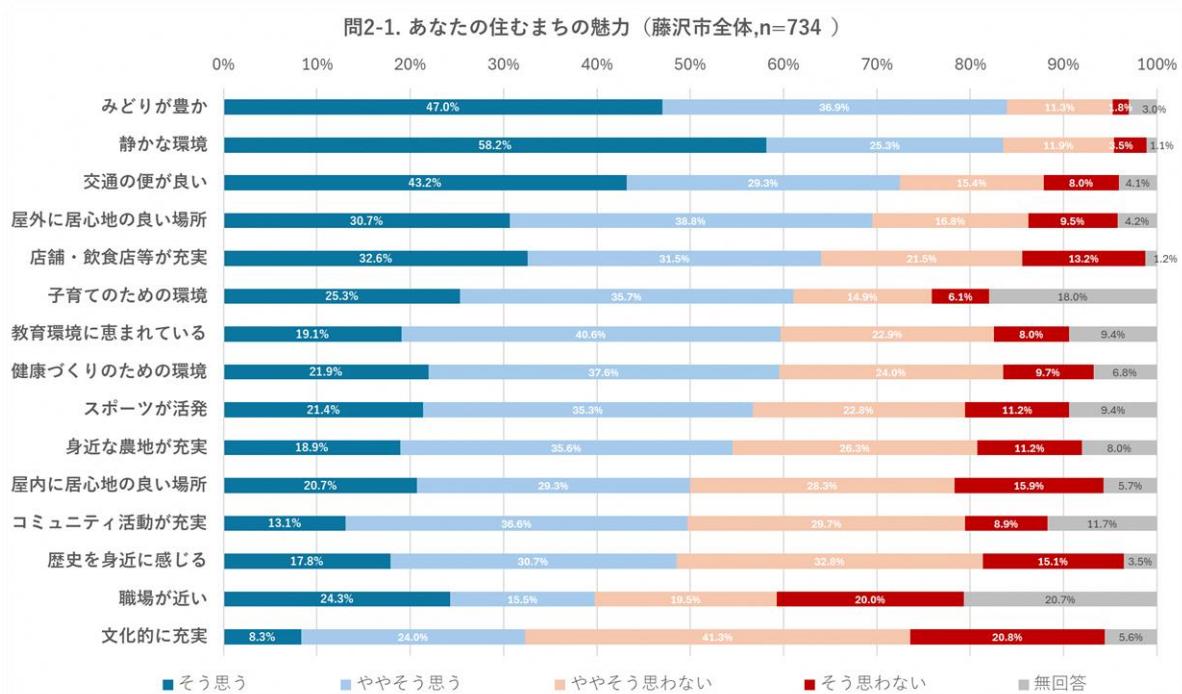
① 回答者の住むまち（自宅から徒歩圏の範囲）の魅力（問2-1）

あなたの住むまち（自宅から徒歩圏の範囲）の魅力はどんなところだと思いますか。
【①～⑯の各項目で番号を1つ選んで○】

*以降のグラフは、「そう思う」「ややそう思う」の合計割合が高い順に並べた。

ア 全体集計

図-49 あなたの住むまちの魅力（藤沢市全体）



イ 地区別集計

図-50 あなたの住むまちの魅力（片瀬地区）

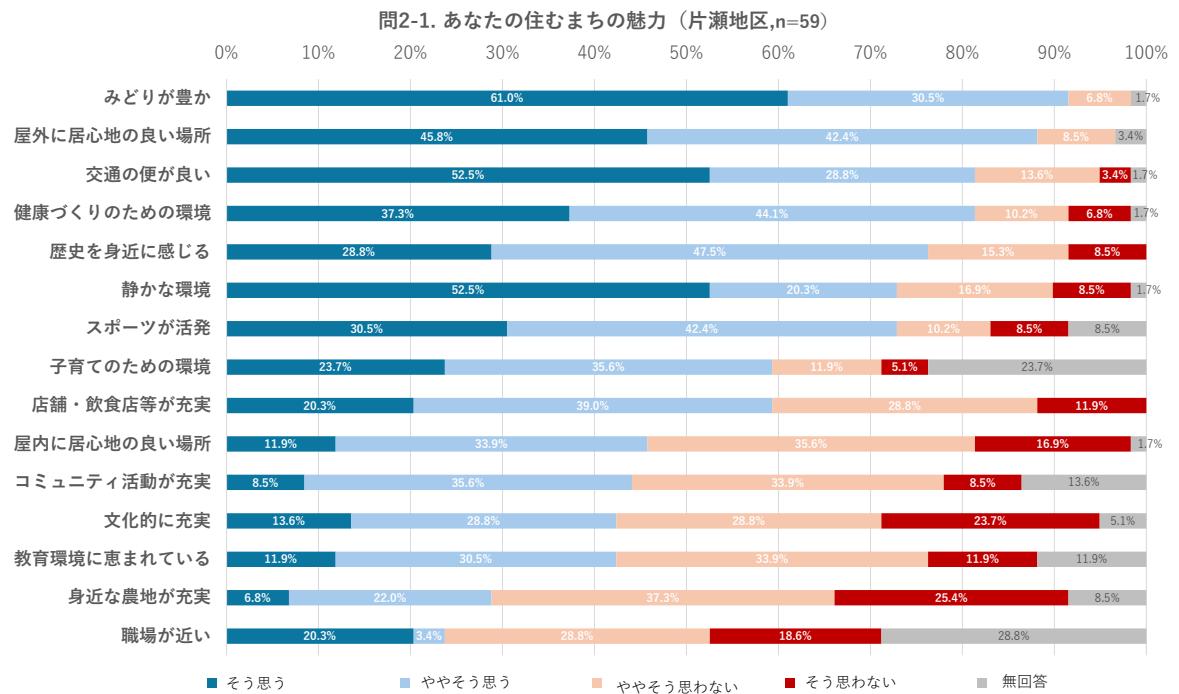


図-51 あなたの住むまちの魅力（鶴沼地区）

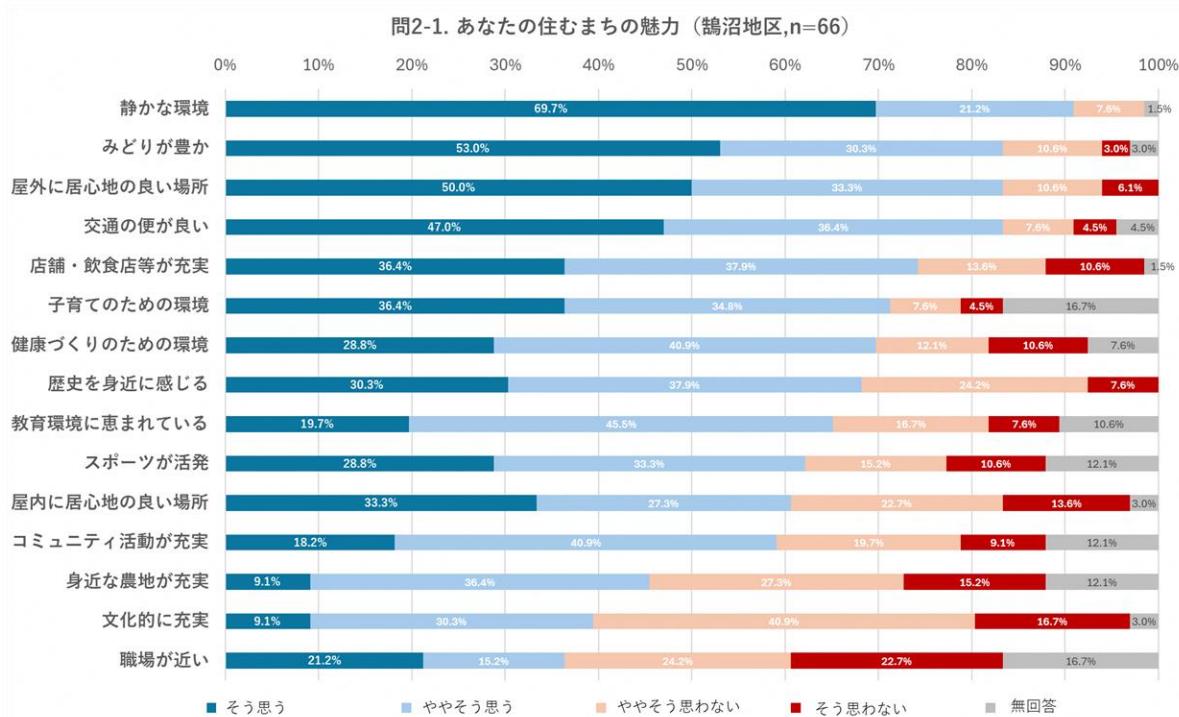


図-52 あなたの住むまちの魅力（辻堂地区）

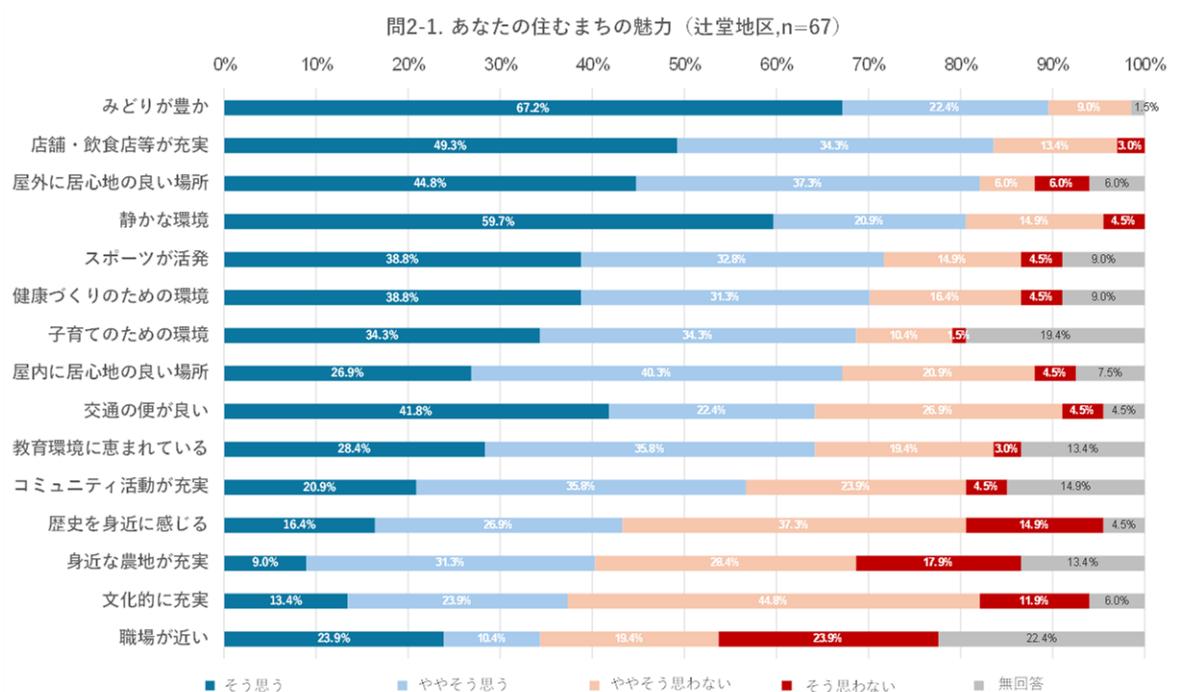


図-53 あなたの住むまちの魅力（村岡地区）

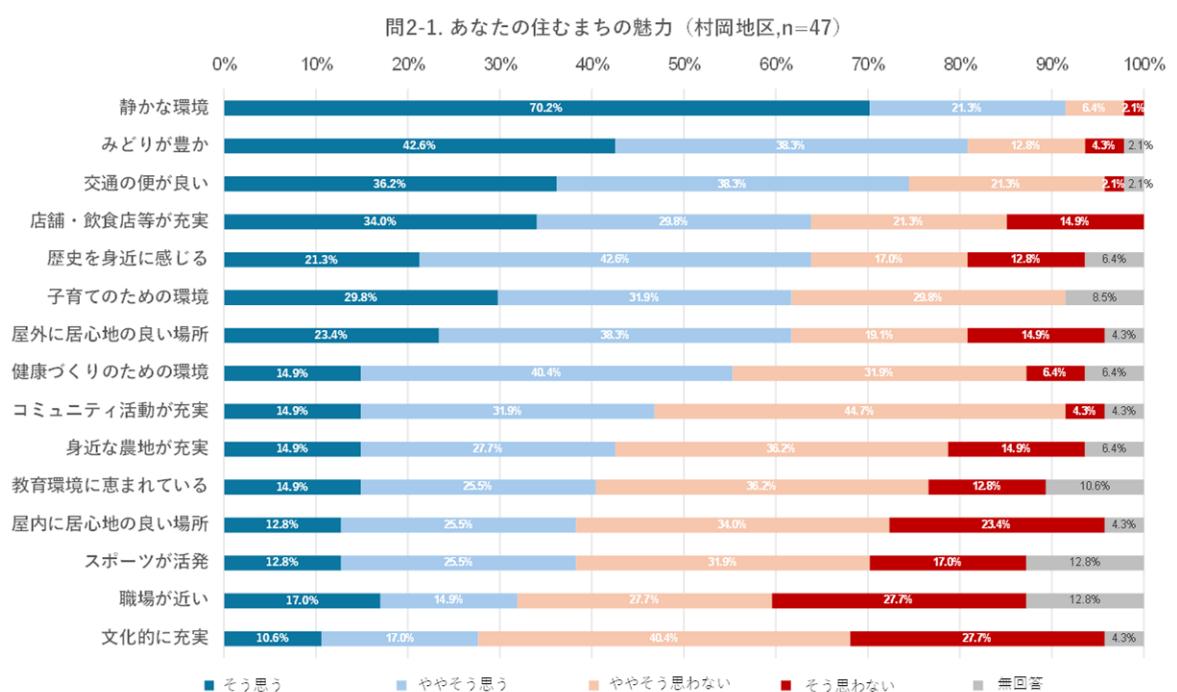


図-54 あなたの住むまちの魅力（藤沢地区）

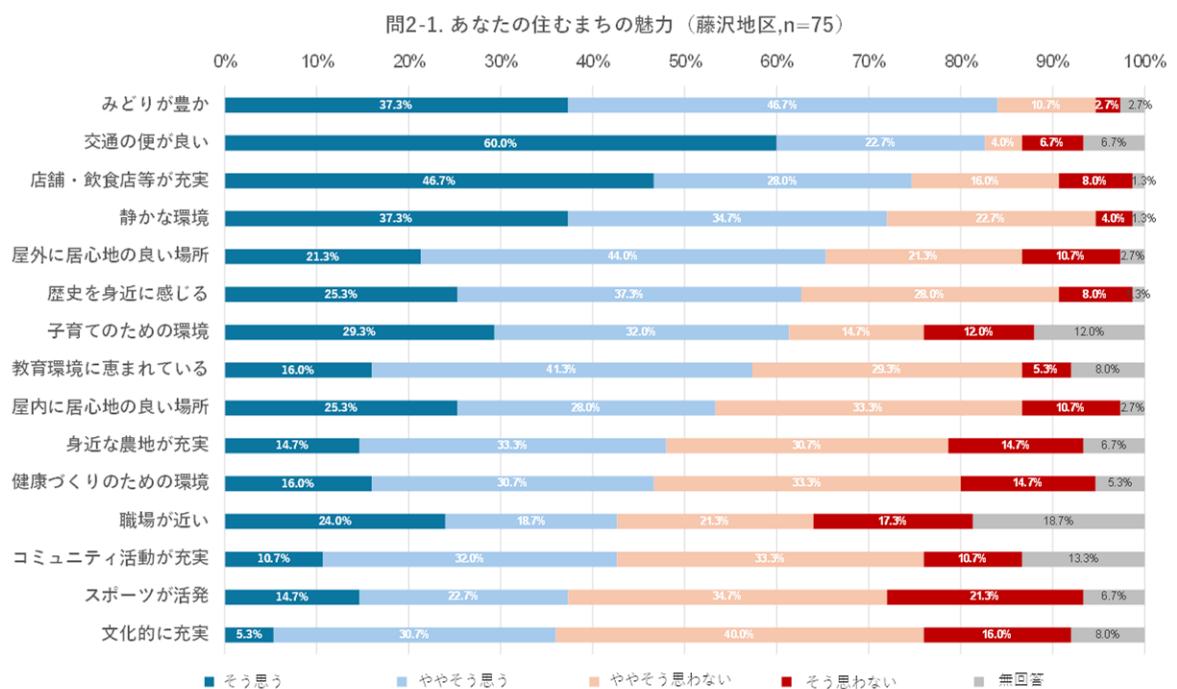


図-55 あなたの住むまちの魅力（明治地区）

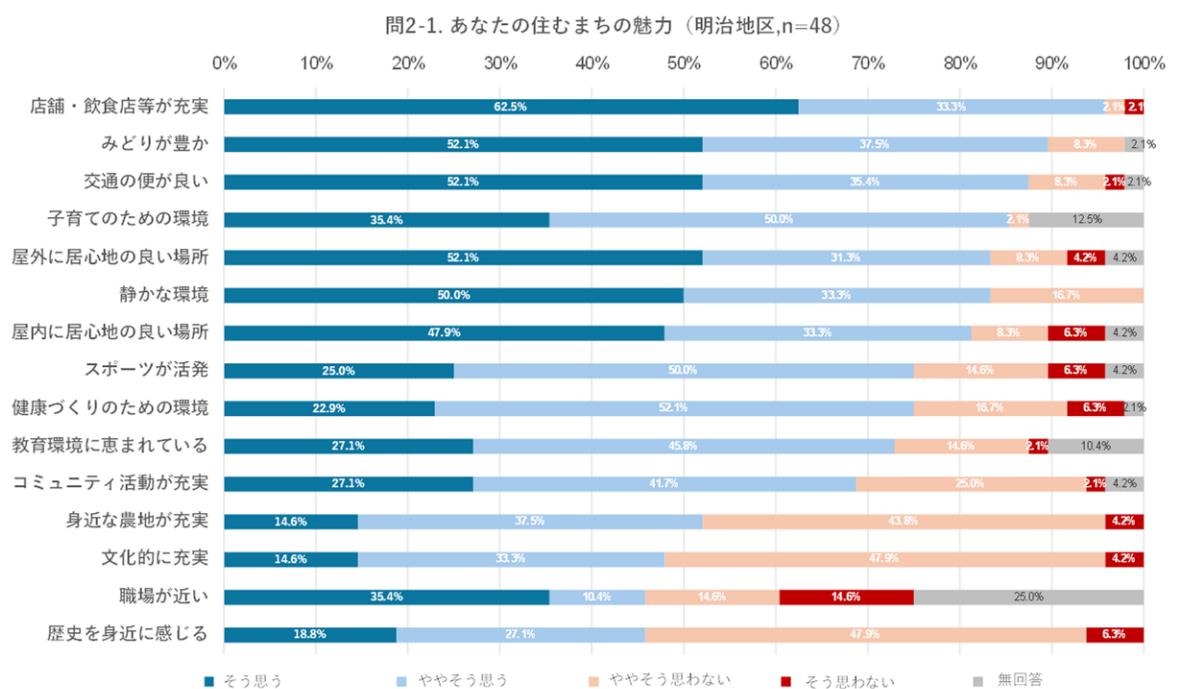


図-56 あなたの住むまちの魅力（善行地区）

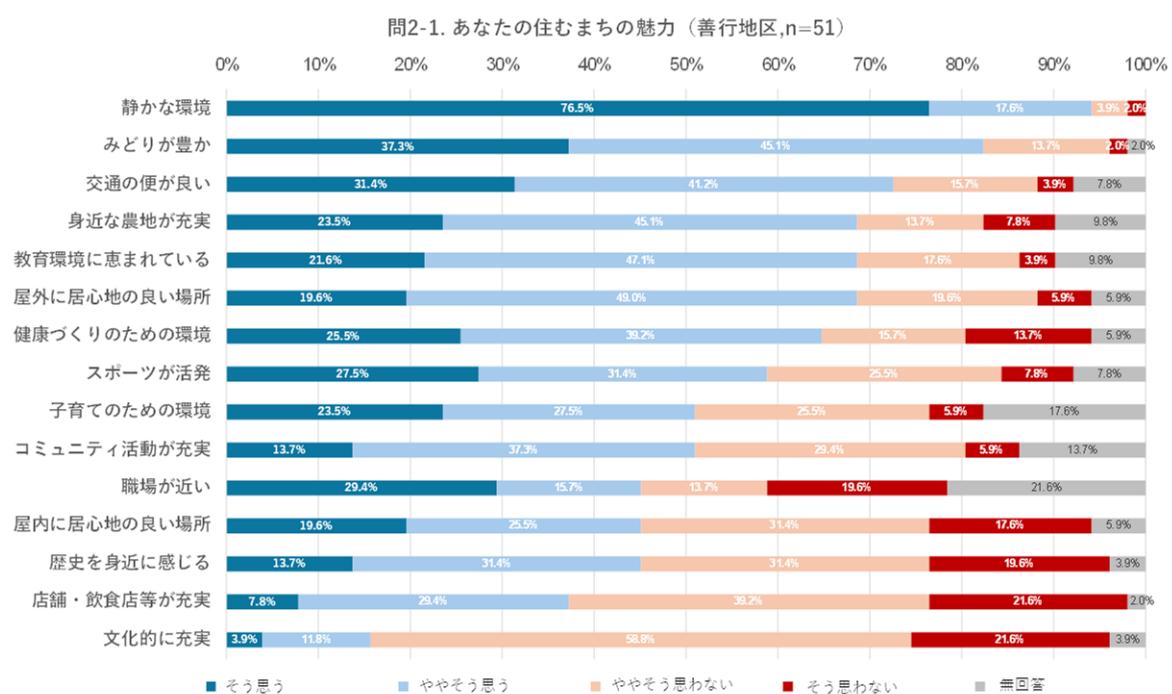


図-57 あなたの住むまちの魅力（湘南大庭地区）

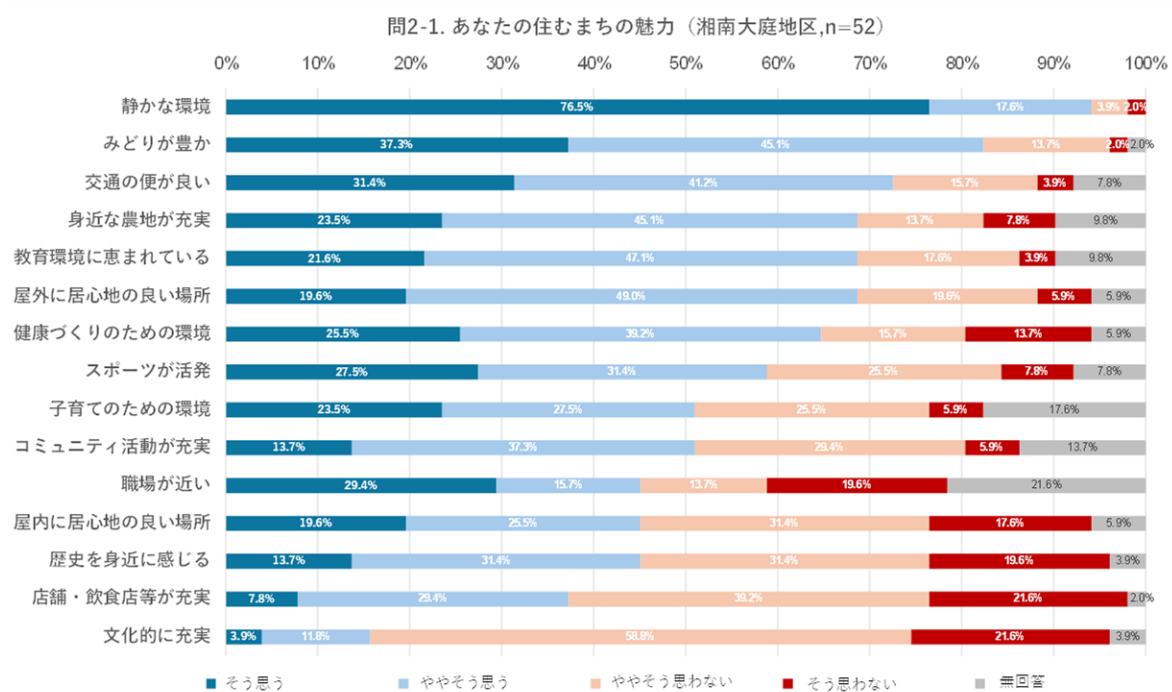


図-58 あなたの住むまちの魅力（六会地区）

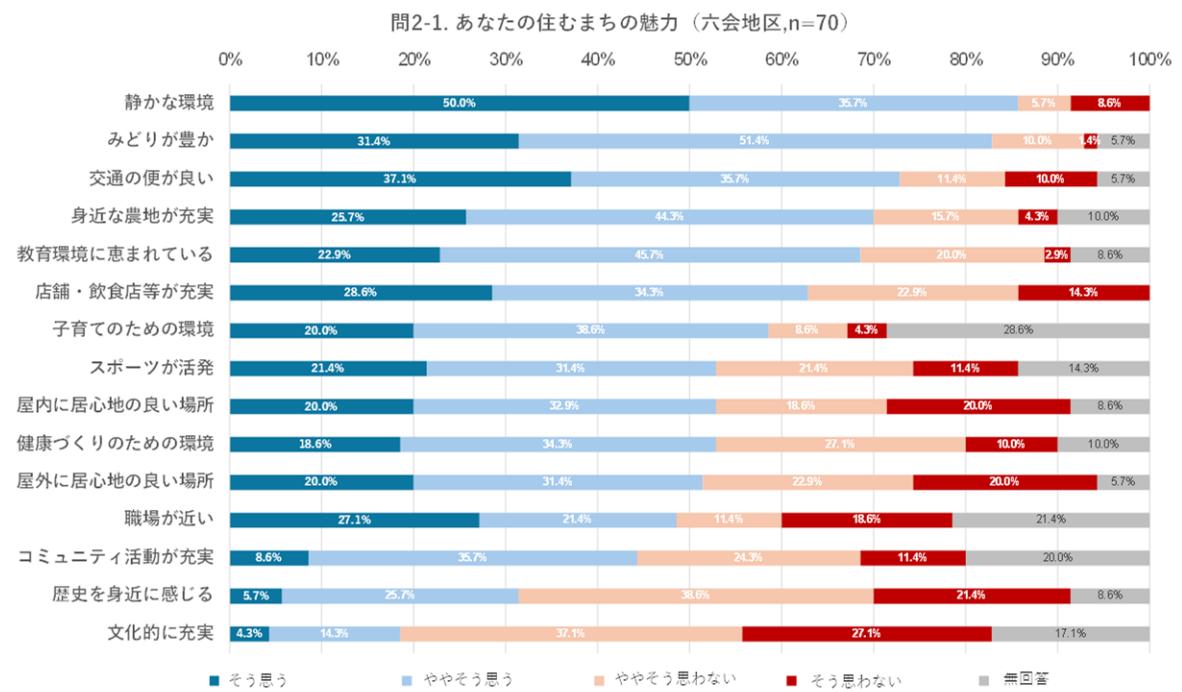


図-59 あなたの住むまちの魅力（湘南台地区）

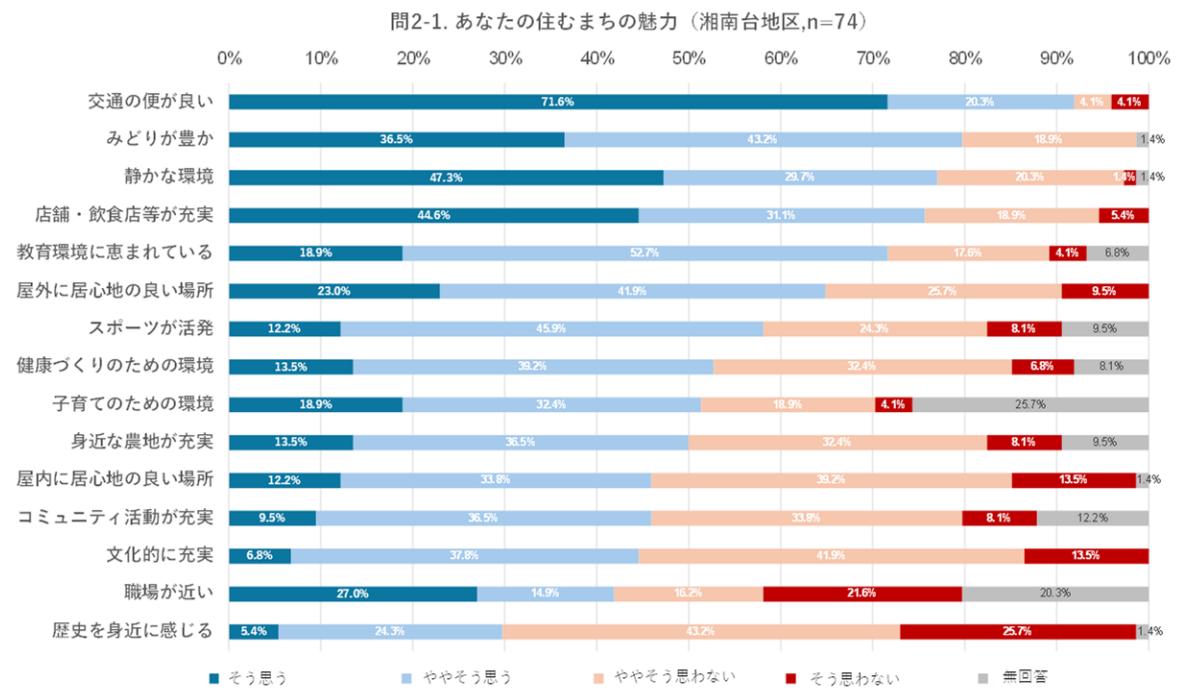


図-60 あなたの住むまちの魅力（遠藤地区）

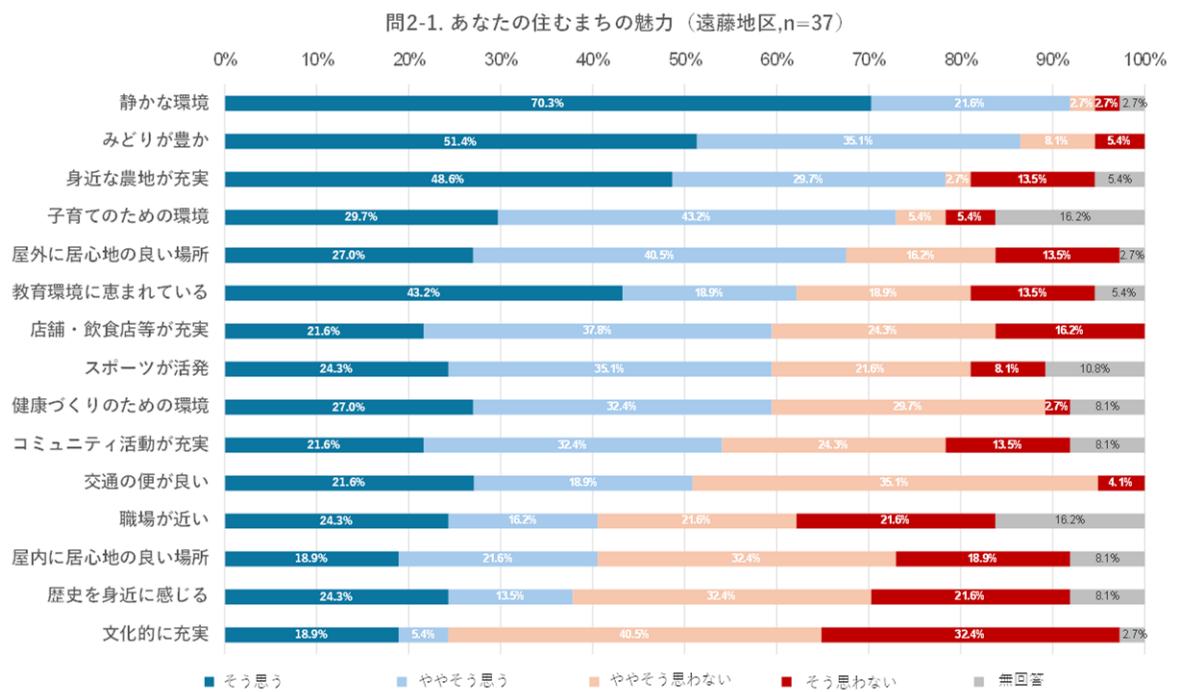


図-61 あなたの住むまちの魅力（長後地区）

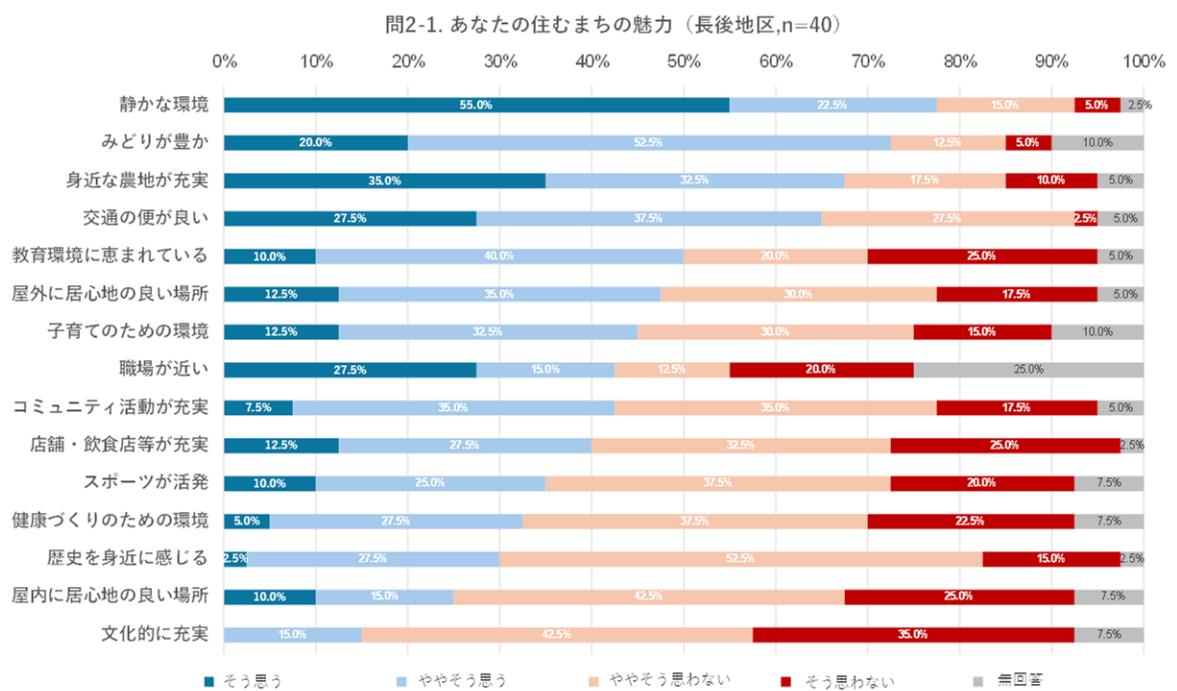
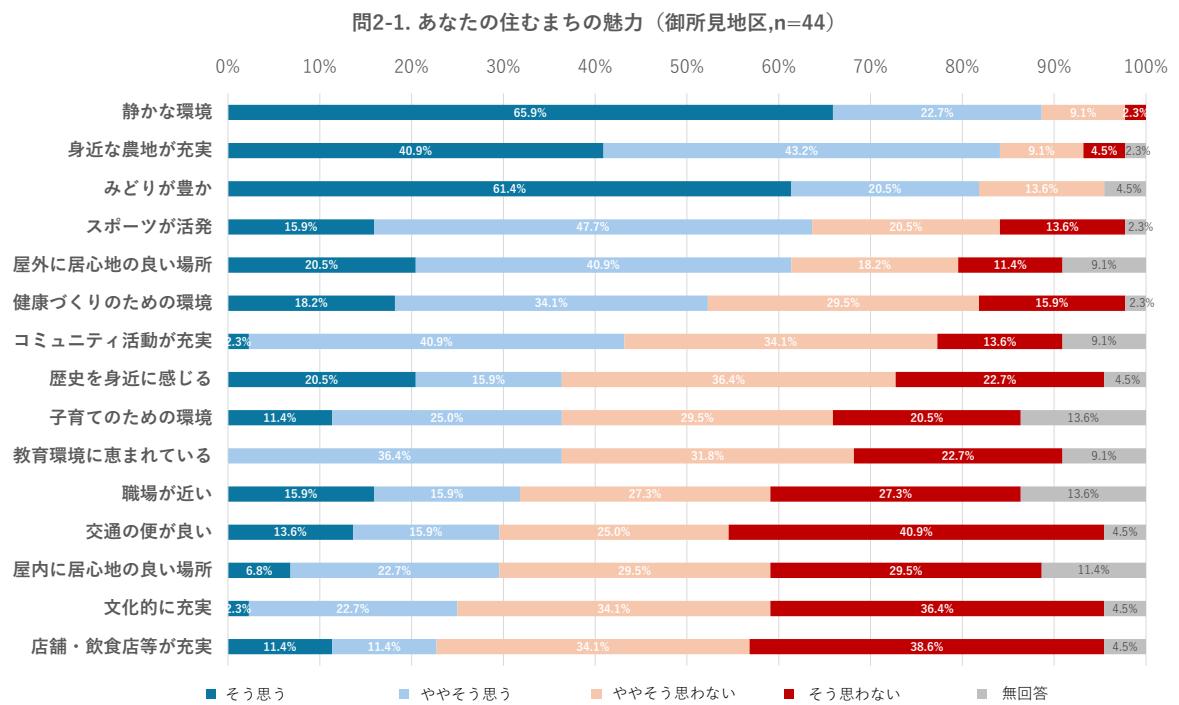


図-62 あなたの住むまちの魅力（御所見地区）



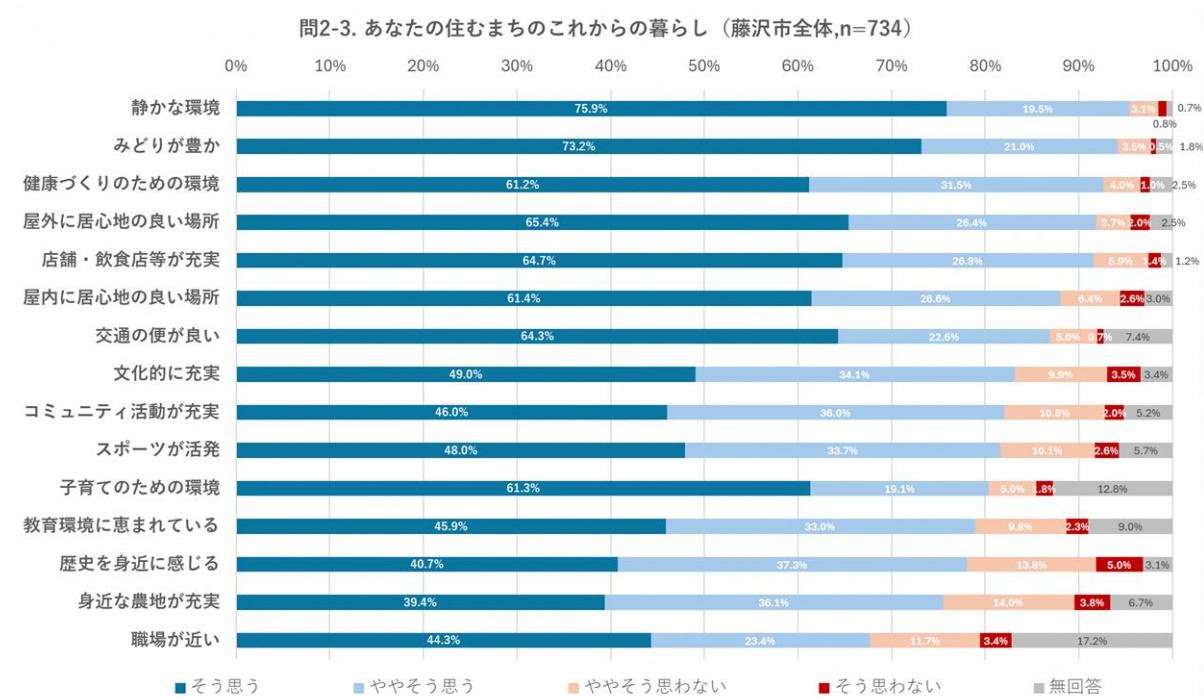
②回答者の住むまち（徒歩圏内）でのこれからの暮らし（問2-3）

あなたの住むまち（自宅から徒歩圏内の範囲）で、これからどんな暮らしをしていきたいと思いますか。【①～⑯各項目で番号を1つ選んで○】

※以降のグラフは、「そう思う」「ややそう思う」の合計割合が高い順に並べた。

ア 全体集計

図-63 あなたの住むまちでのこれからの暮らし（藤沢市全体）



イ 地区別集計

図-64 あなたの住むまちでのこれから暮らし（片瀬地区）

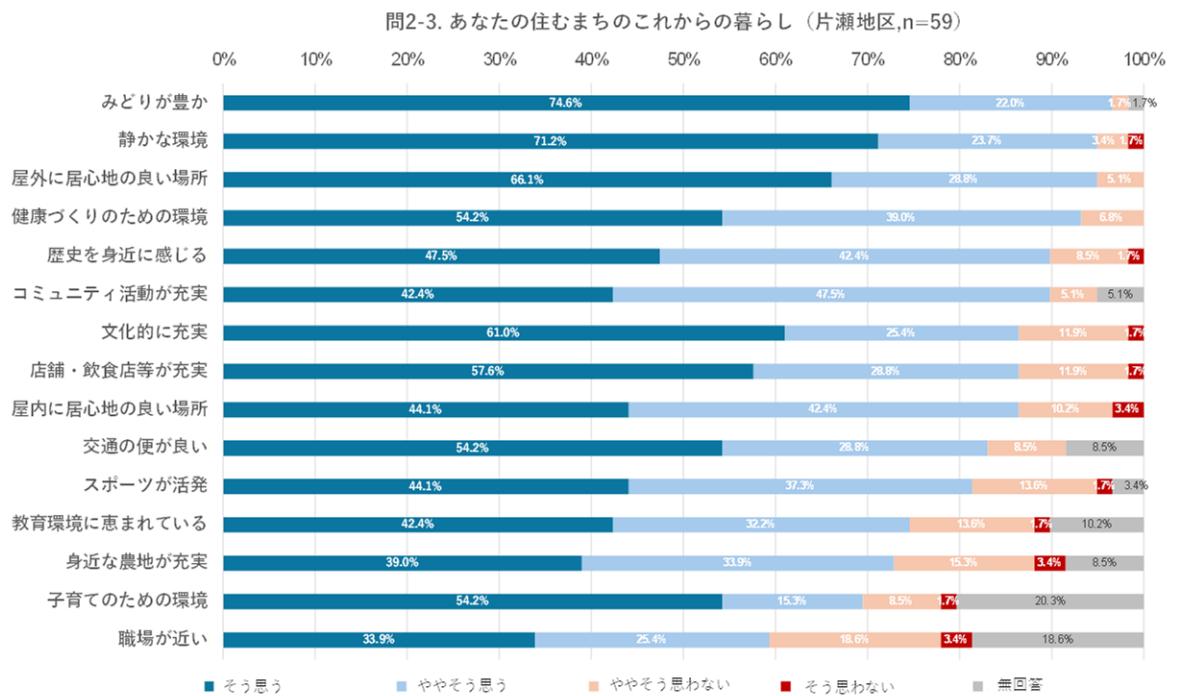


図-65 あなたの住むまちでのこれから暮らし（鵠沼地区）

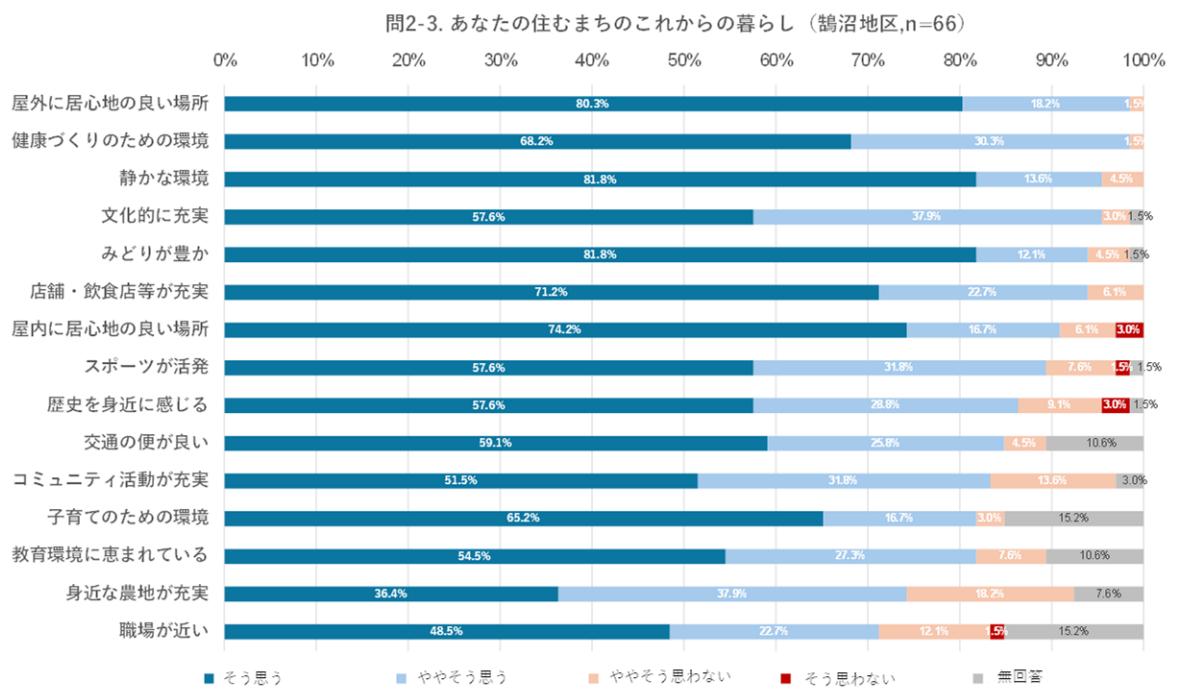


図-66 あなたの住むまちでのこれからの暮らし（辻堂地区）

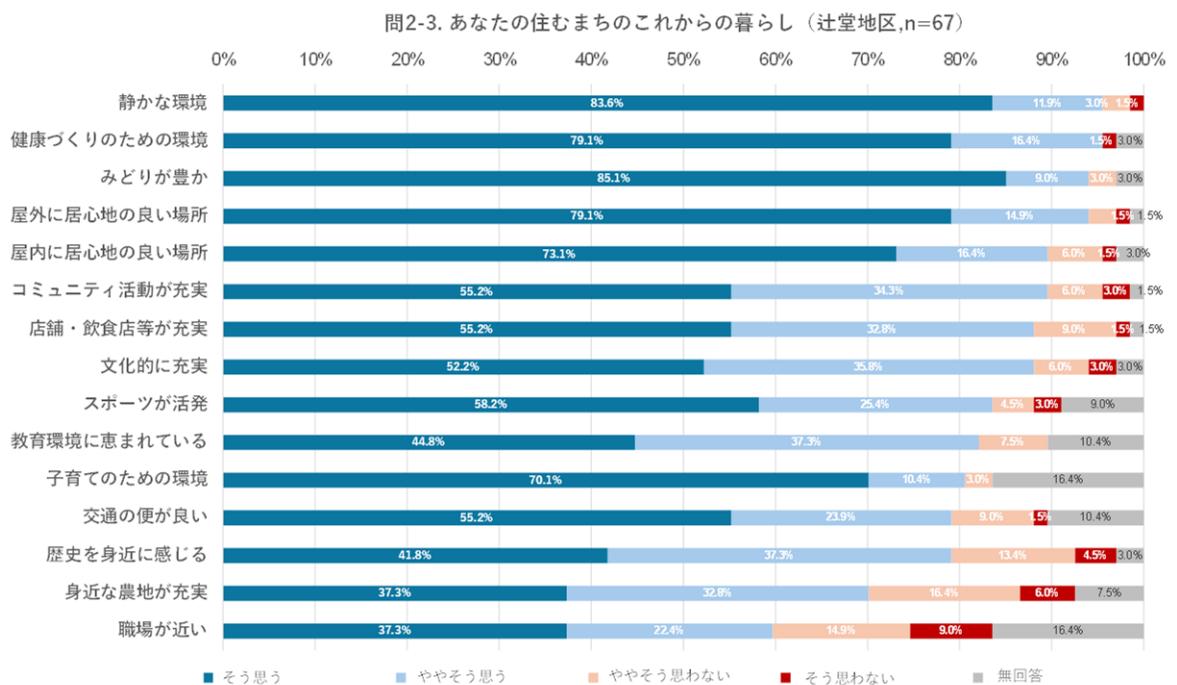


図-67 あなたの住むまちでのこれからの暮らし（村岡地区）

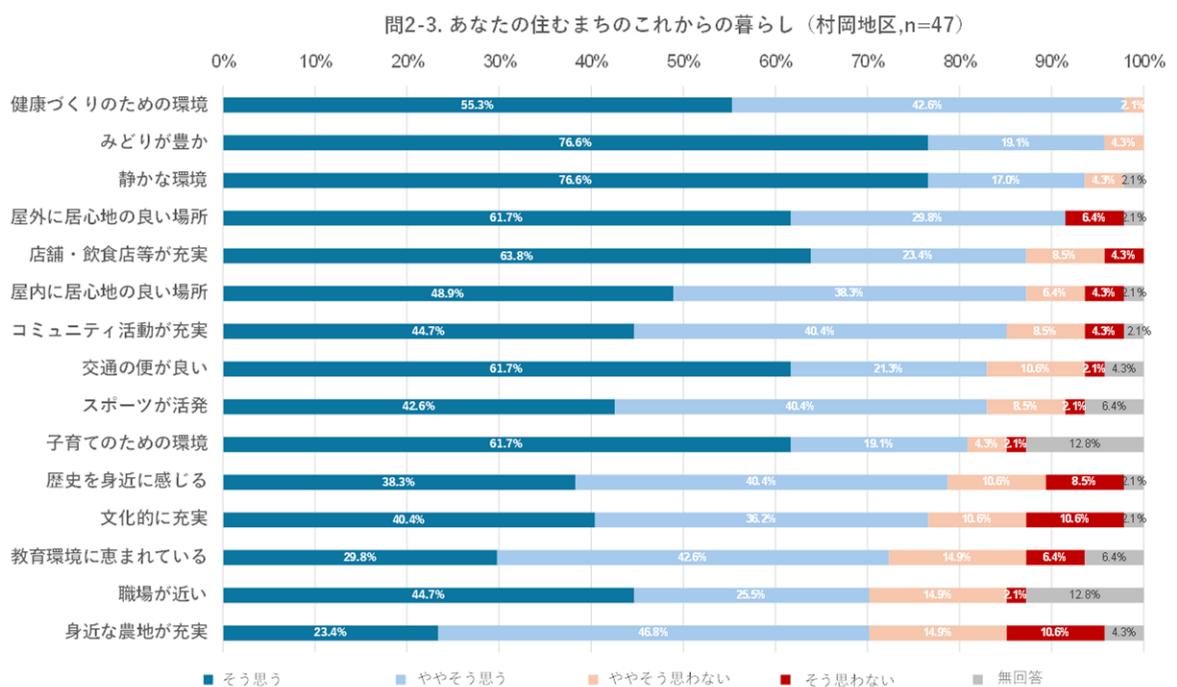


図-68 あなたの住むまちでのこれから暮らし（藤沢地区）

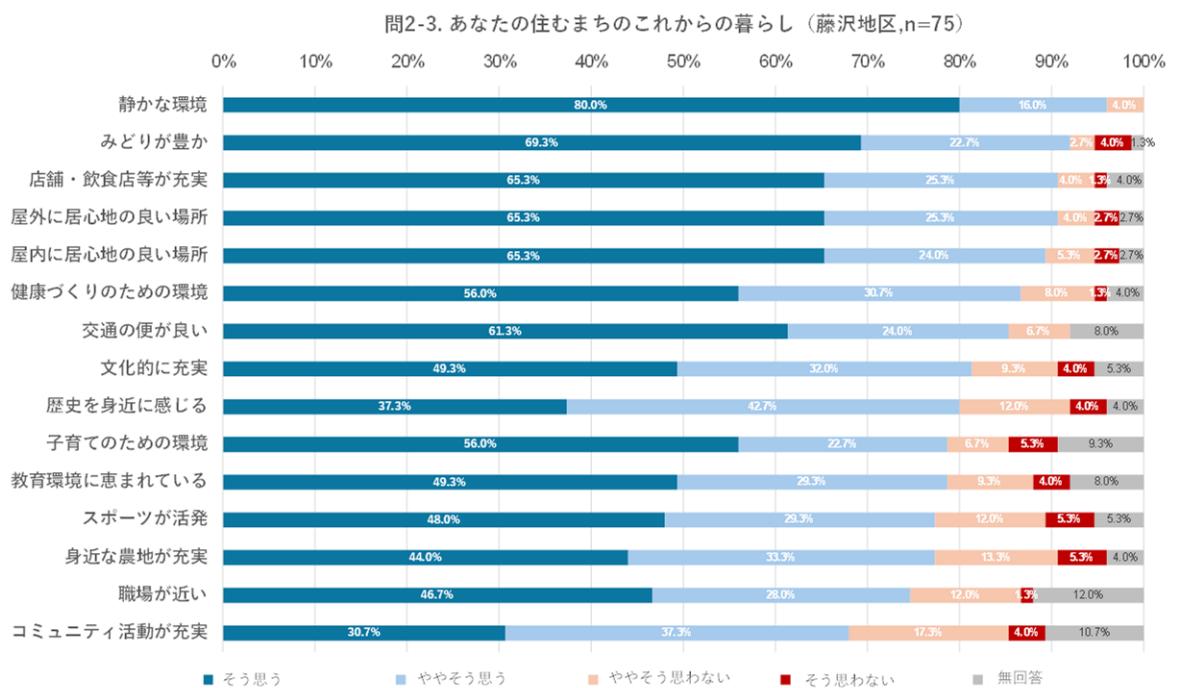


図-69 あなたの住むまちでのこれから暮らし（明治地区）

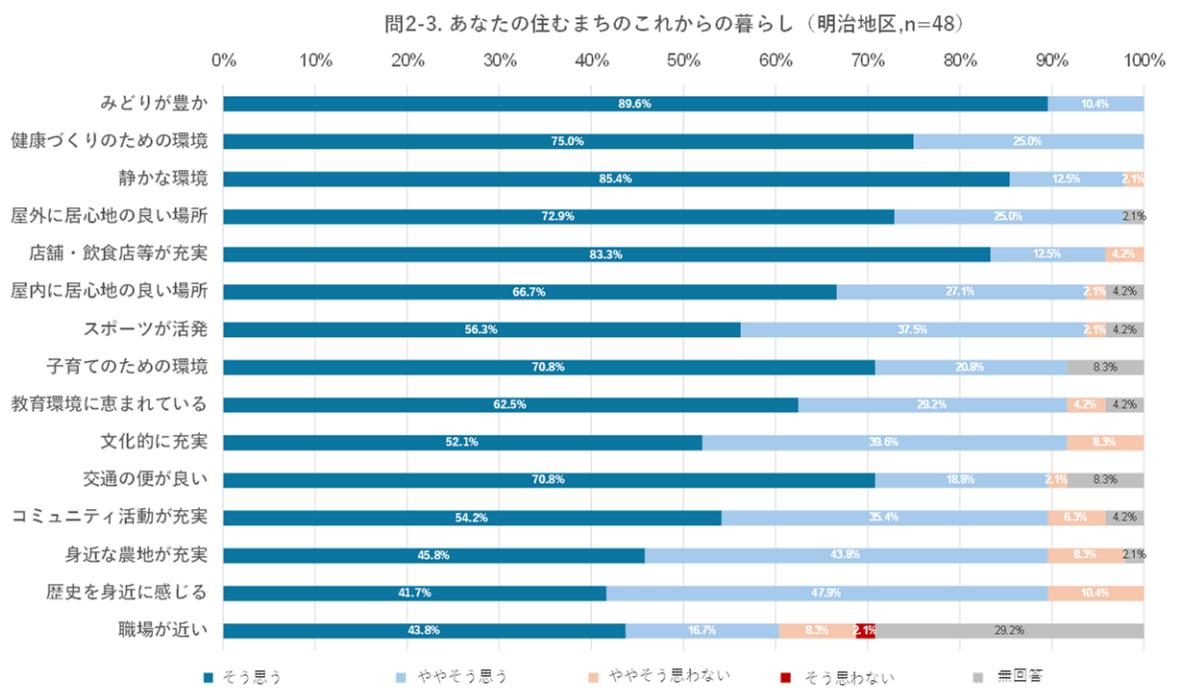


図-70 あなたの住むまちでのこれから暮らし（善行地区）

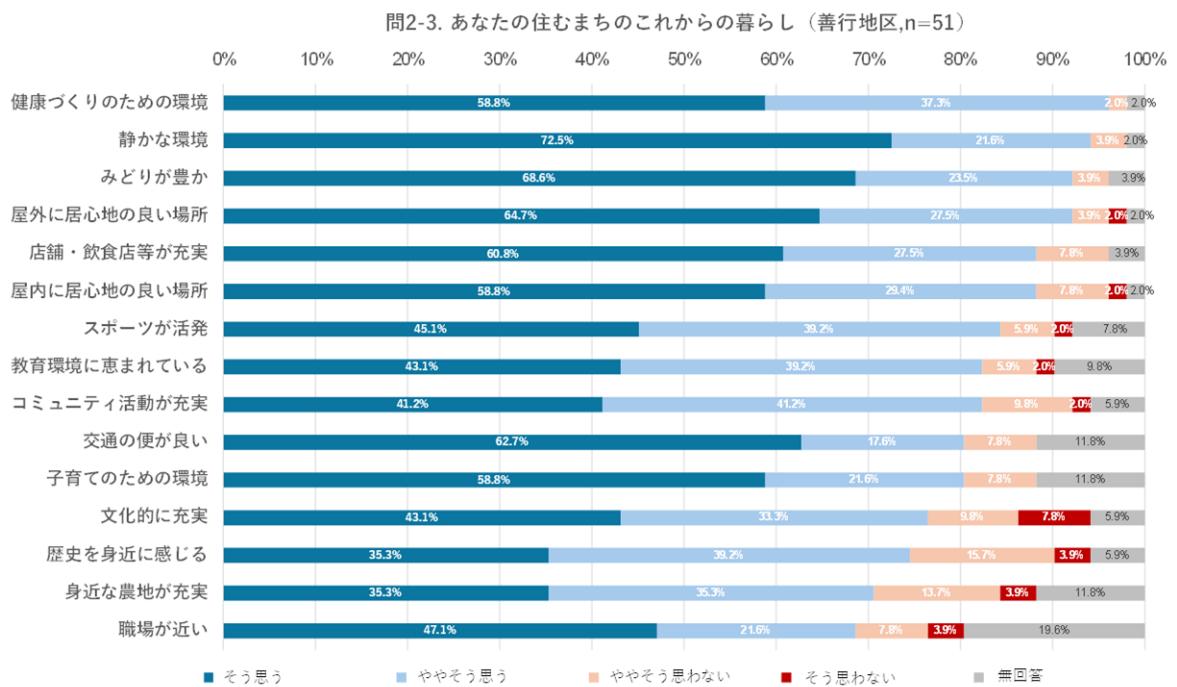


図-71 あなたの住むまちでのこれから暮らし（湘南大庭地区）

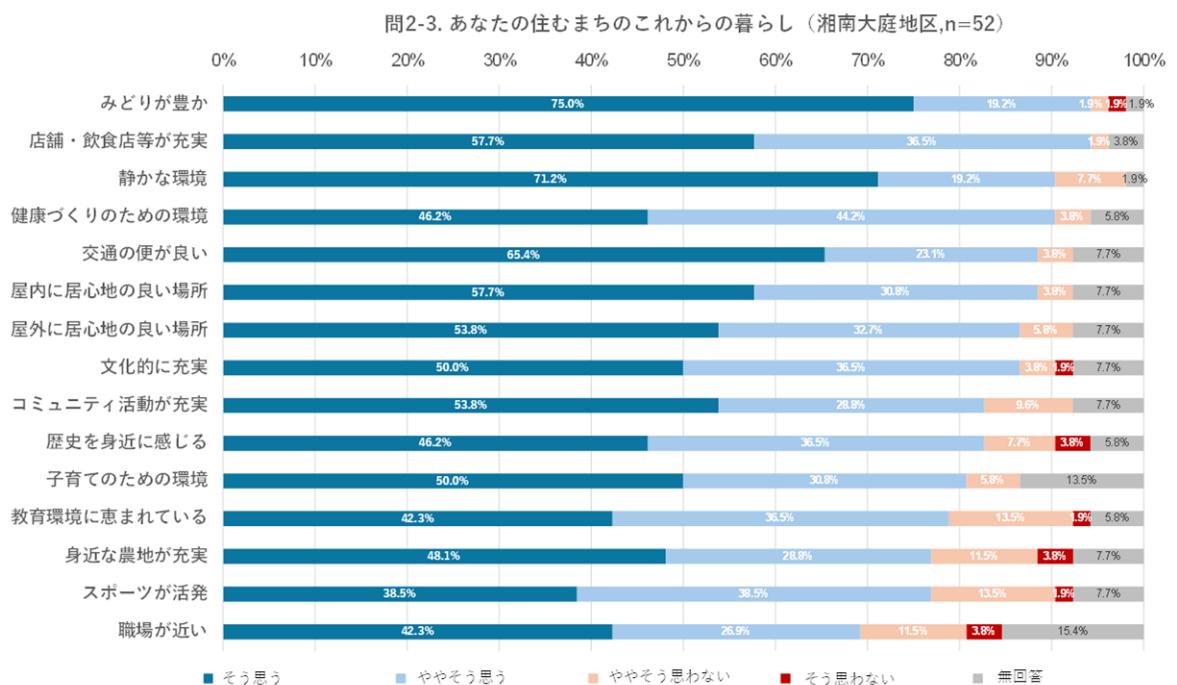


図-72 あなたの住むまちでのこれから暮らし（六会地区）

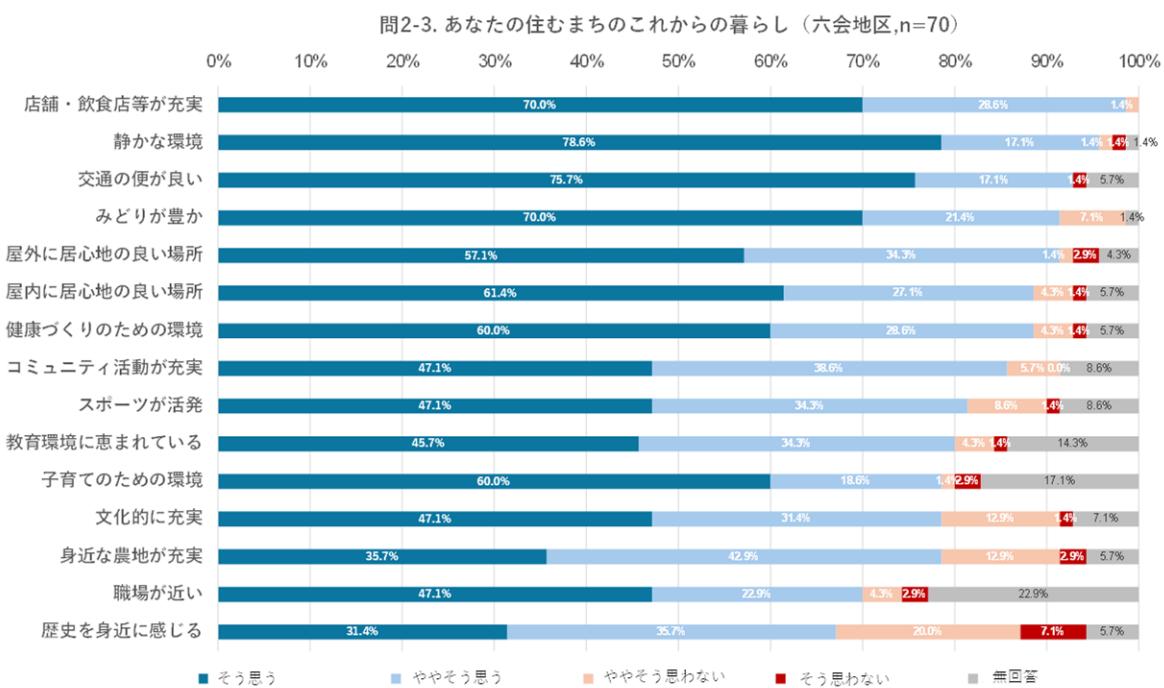


図-73 あなたの住むまちでのこれから暮らし（湘南台地区）

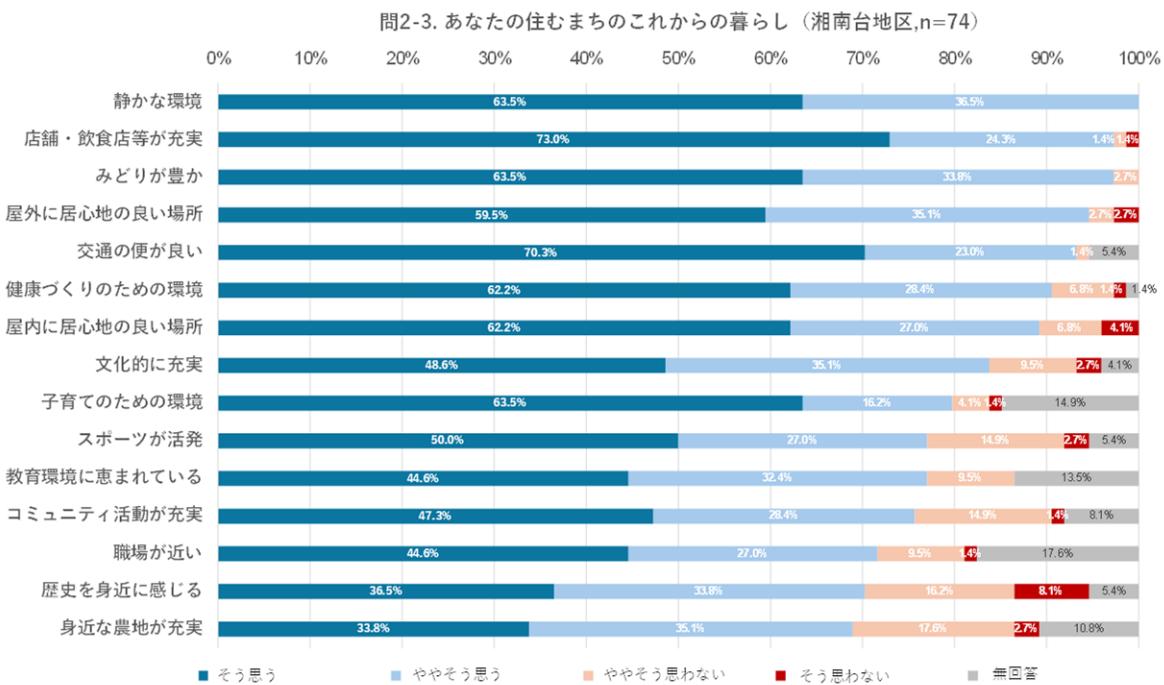


図-74 あなたの住むまちでのこれから暮らし（遠藤地区）

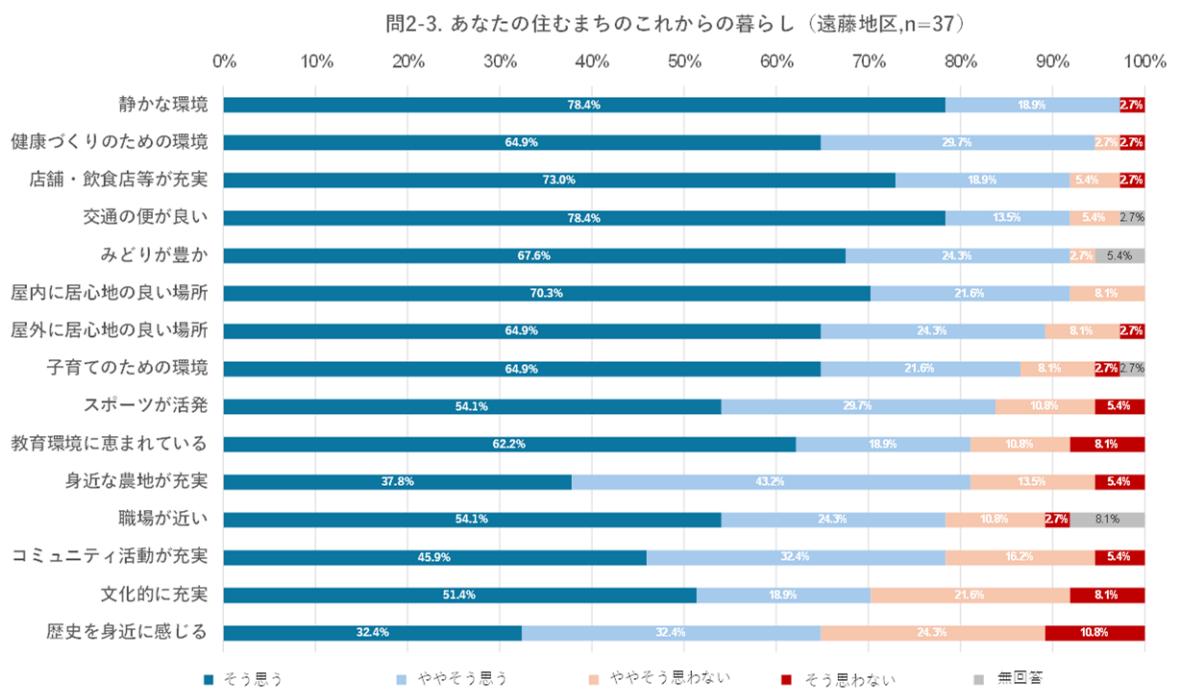


図-75 あなたの住むまちでのこれから暮らし（長後地区）

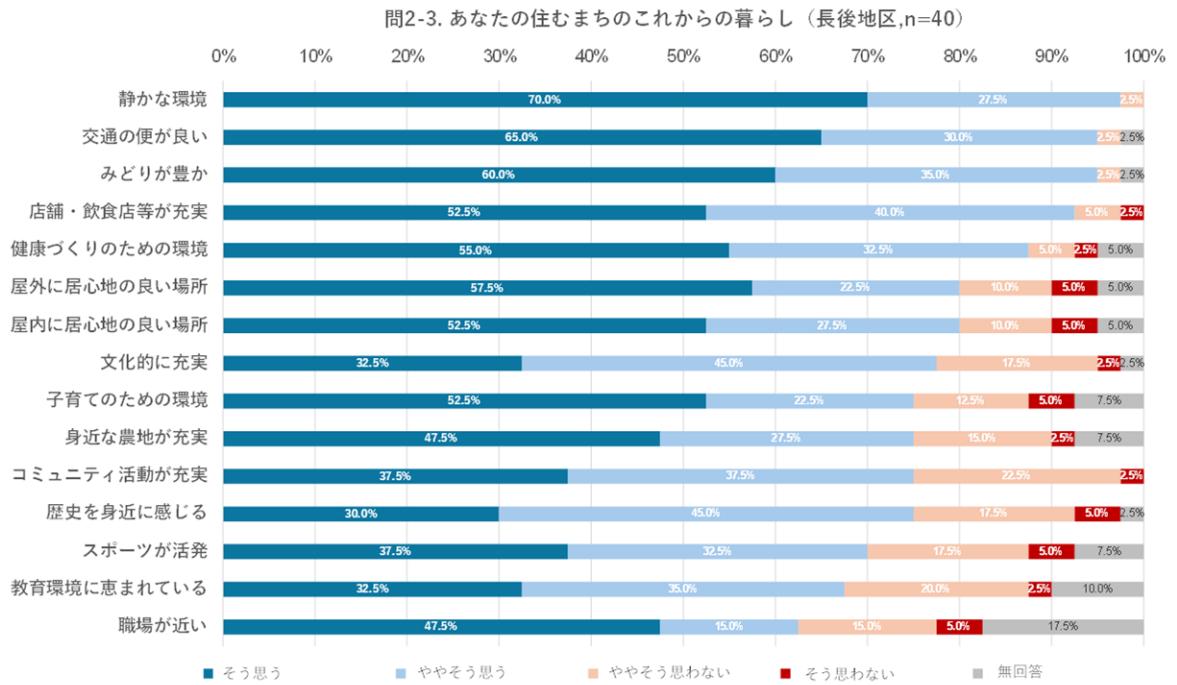
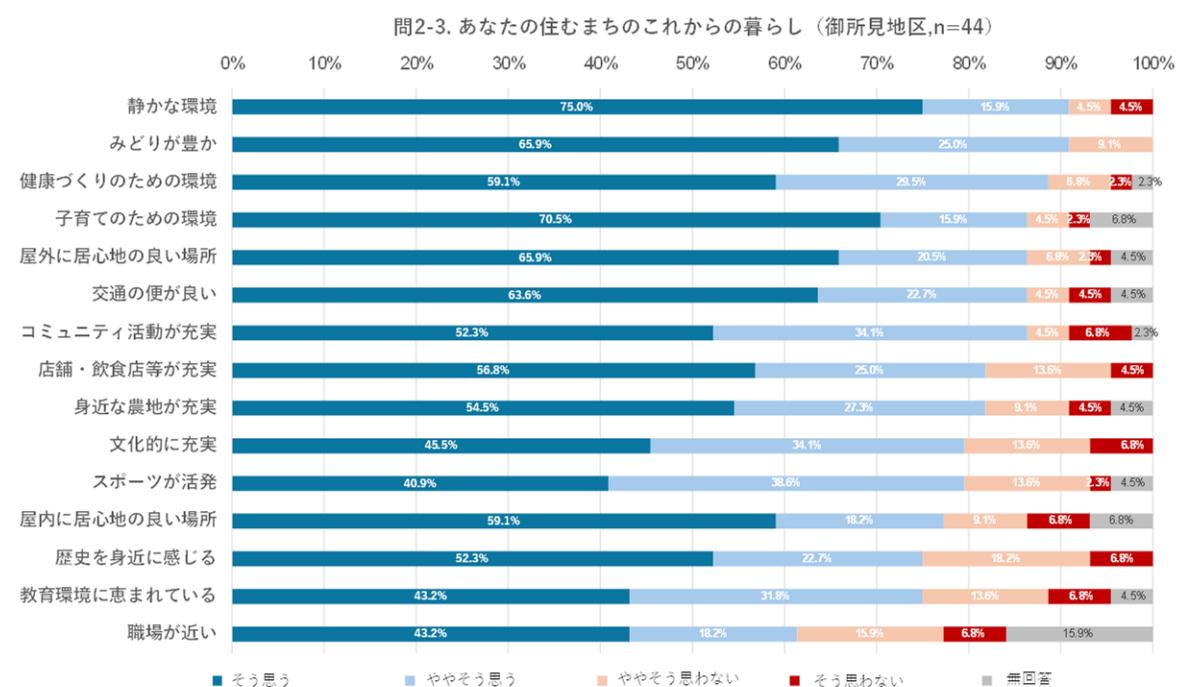


図-76 あなたの住むまちでのこれから暮らし（御所見地区）



3) 藤沢市のまち全体の魅力、望む暮らしのあり方（問3）

この設問では、藤沢市のまち全体についての魅力や望む暮らしのあり方についてご回答を頂いた。

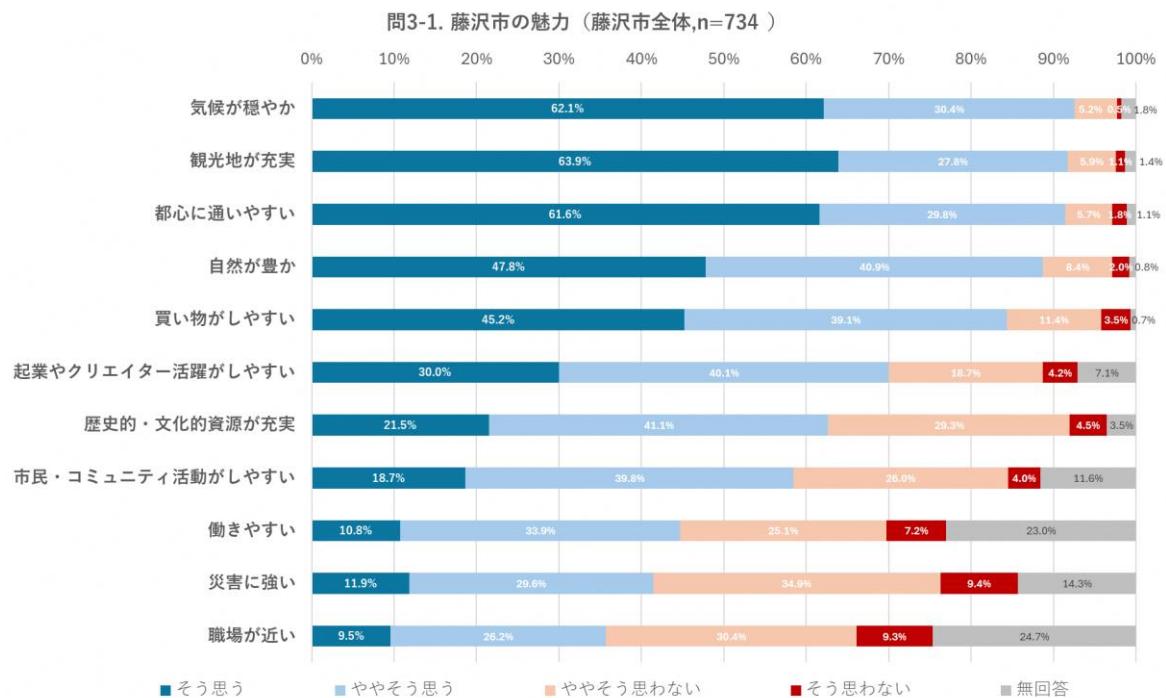
①藤沢市の魅力（問3-1）

あなたは、藤沢市の魅力はどんなところにあるとお考えですか。
【①～⑪各項目で番号を1つ選んで○】

※以降のグラフは、「そう思う」「ややそう思う」の合計割合が高い順に並べた。

ア 全体集計

図-77 藤沢市の魅力（藤沢市全体）



イ 年代別集計

図-78 藤沢市の魅力（19歳以下）

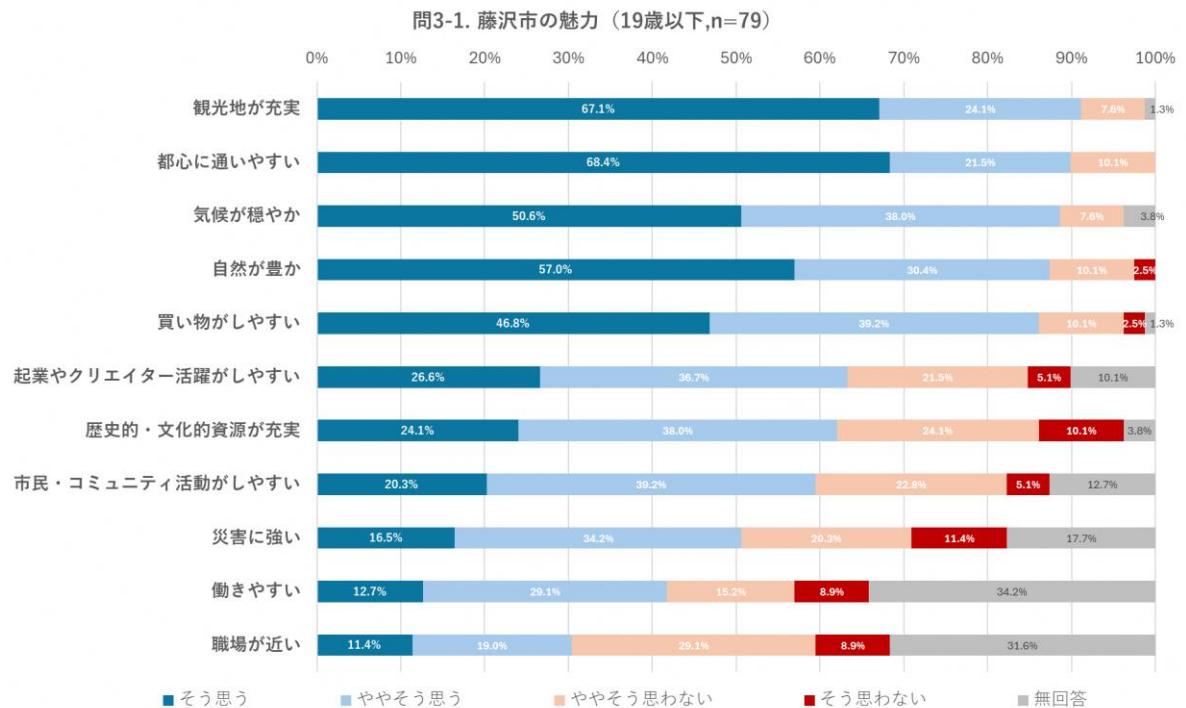


図-79 藤沢市の魅力（20代）

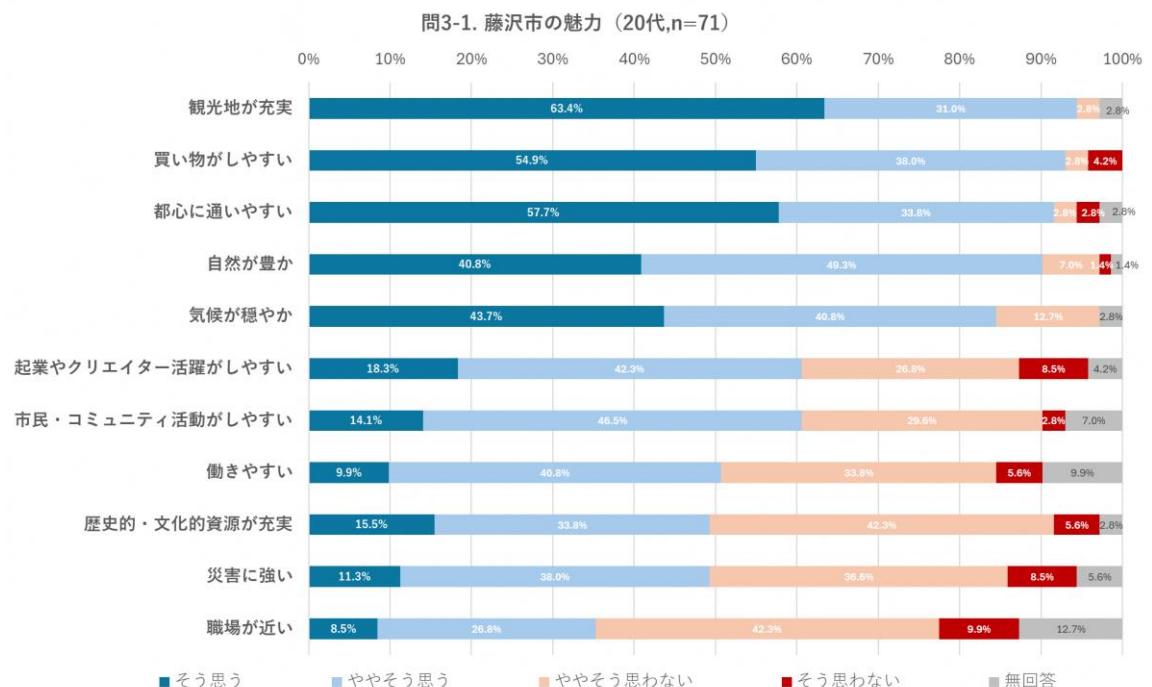


図-80 藤沢市の魅力（30代）

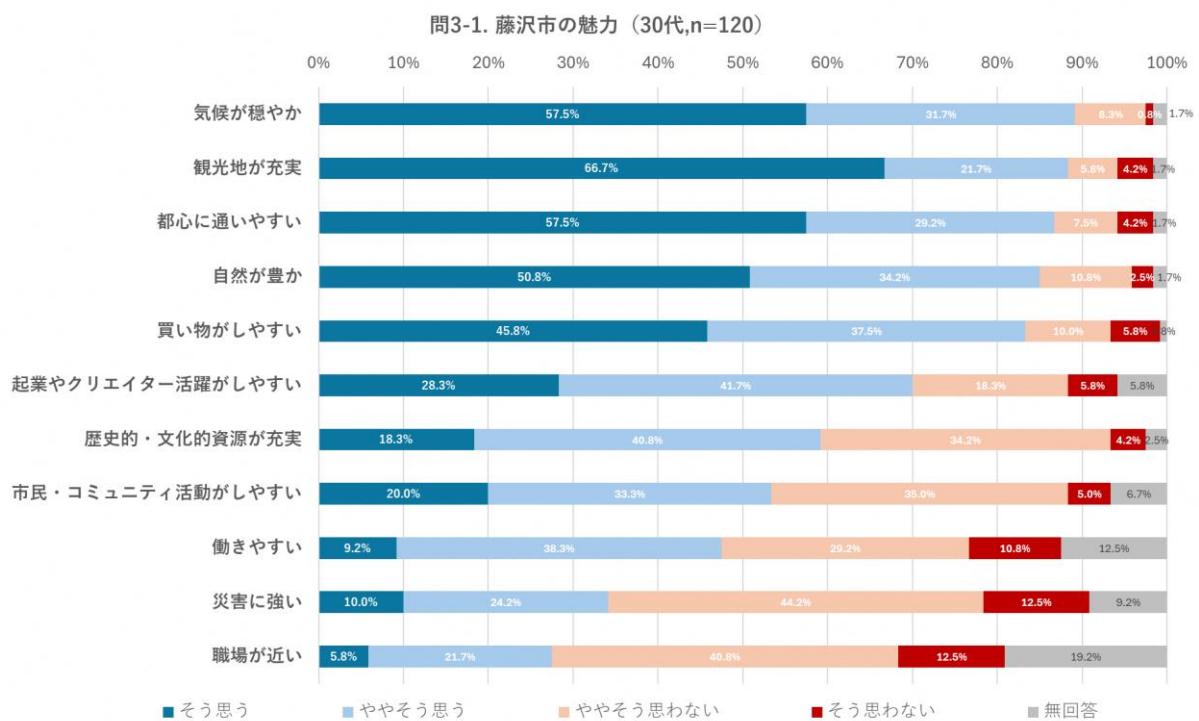


図-81 藤沢市の魅力（40代）

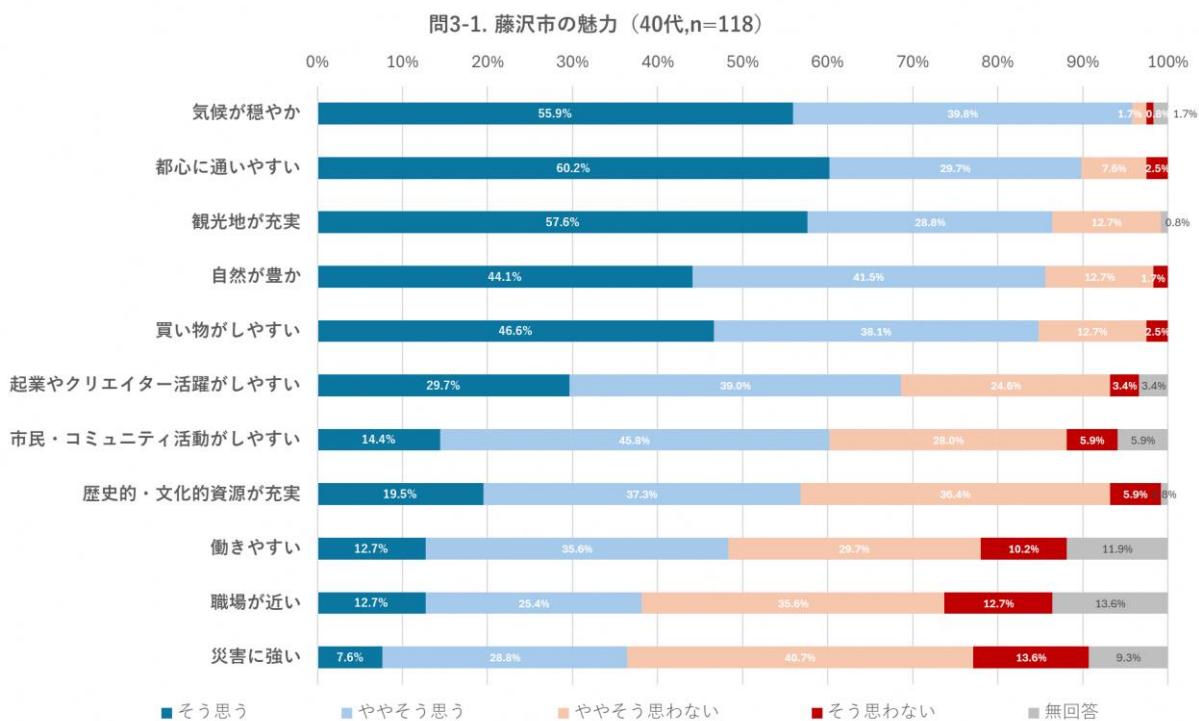


図-82 藤沢市の魅力（50代）

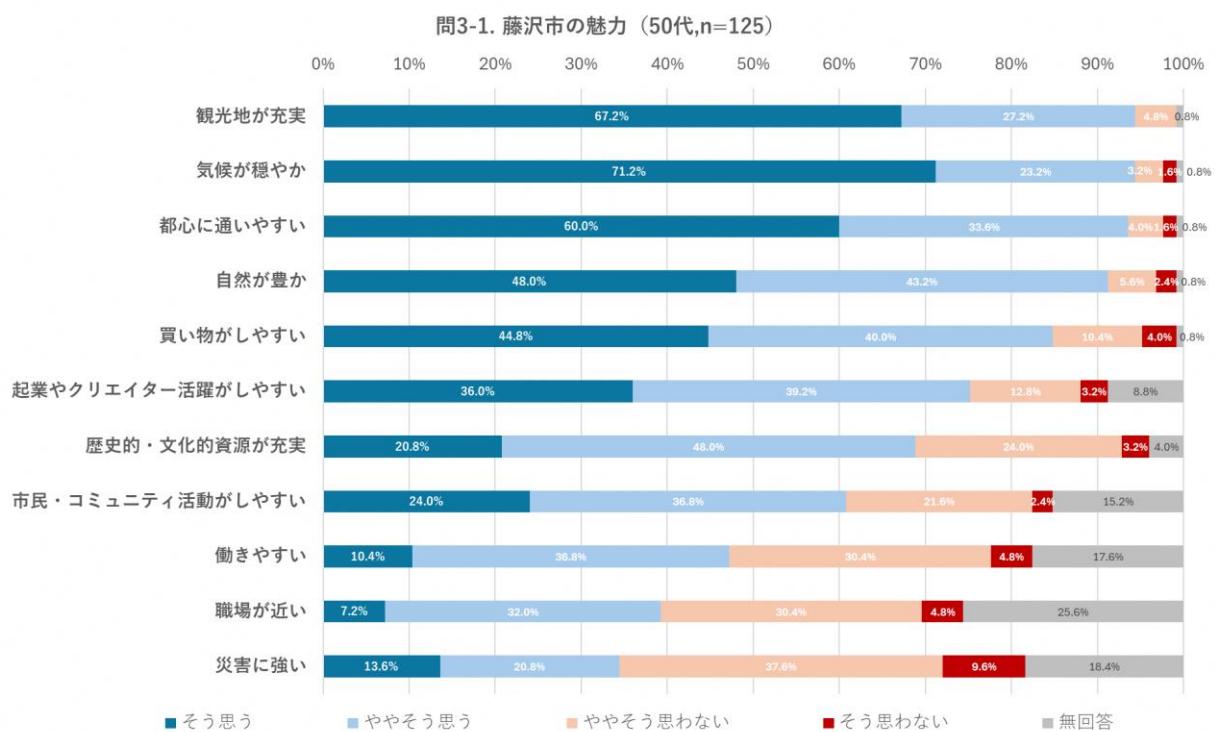


図-83 藤沢市の魅力（60代）

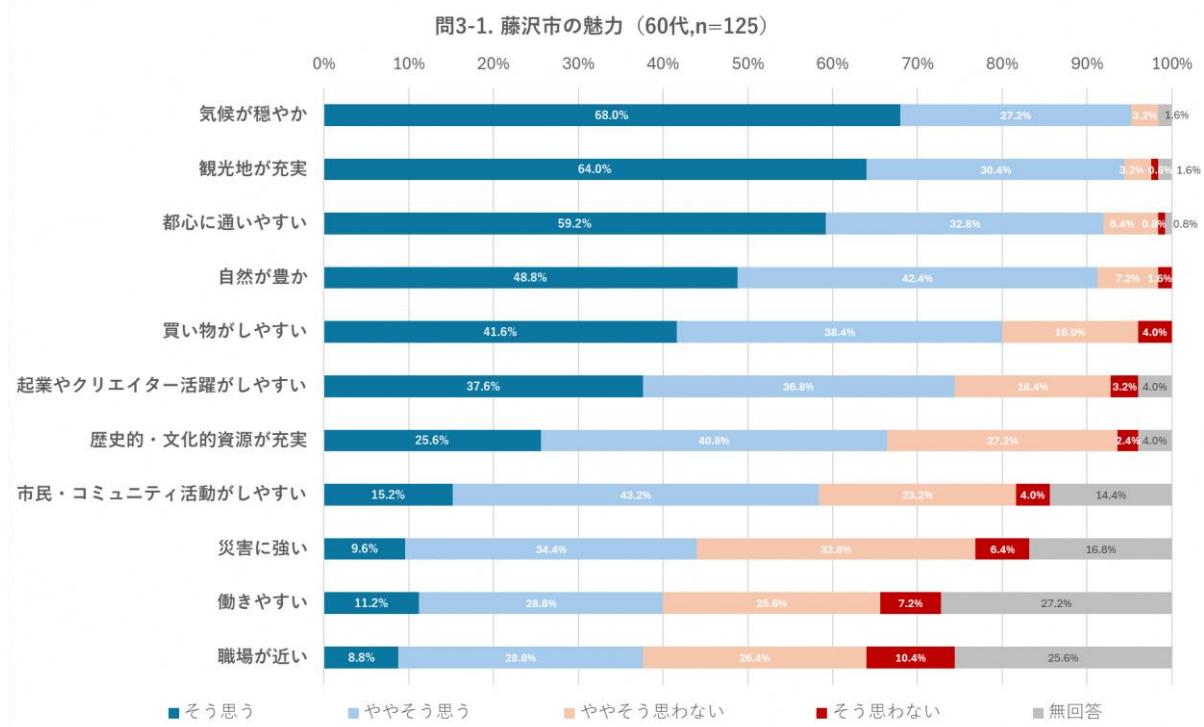
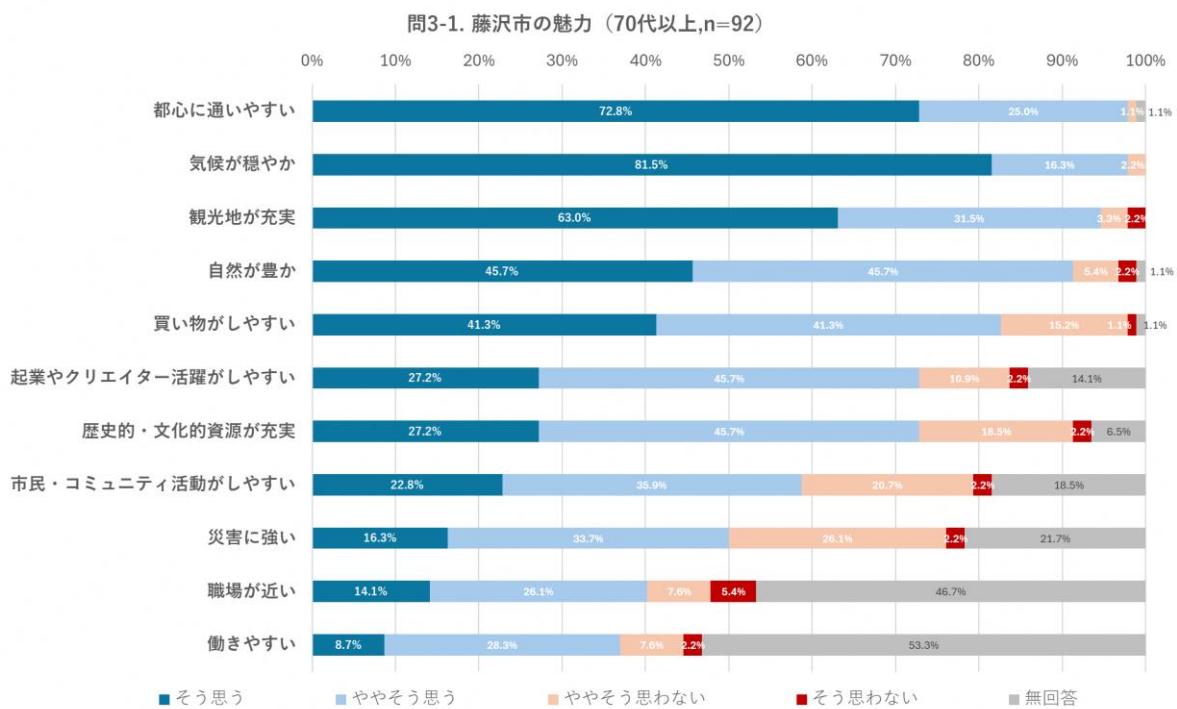


図-84 藤沢市の魅力 (70代以上)



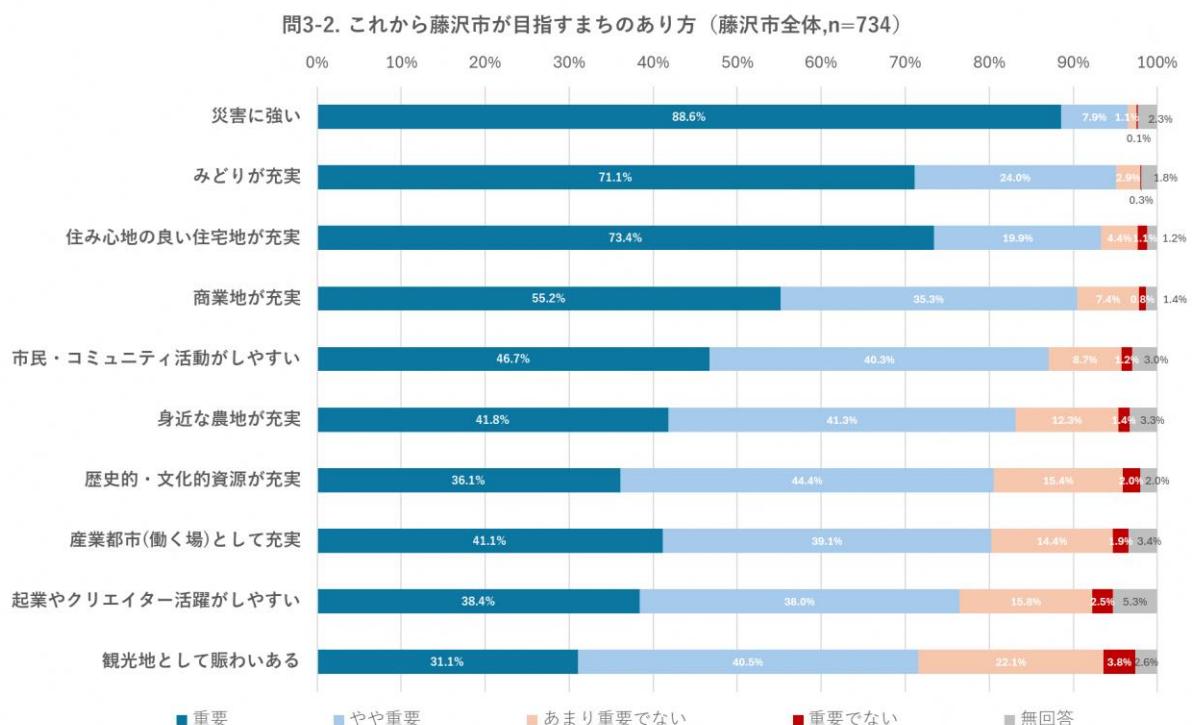
②藤沢市が目指すまちのあり方（問3-2）

あなたは、これから藤沢市が目指すまちのあり方として、何が重要と考えますか。
【①～⑩各項目で番号を1つ選んで○】

※以降のグラフは、「重要」「やや重要」の合計割合が高い順に並べた。

ア 全体集計

図-85 これから藤沢市が目指すまちのあり方（藤沢市全体）



イ 年代別集計

図-86 これから藤沢市が目指すまちのあり方（19歳以下）

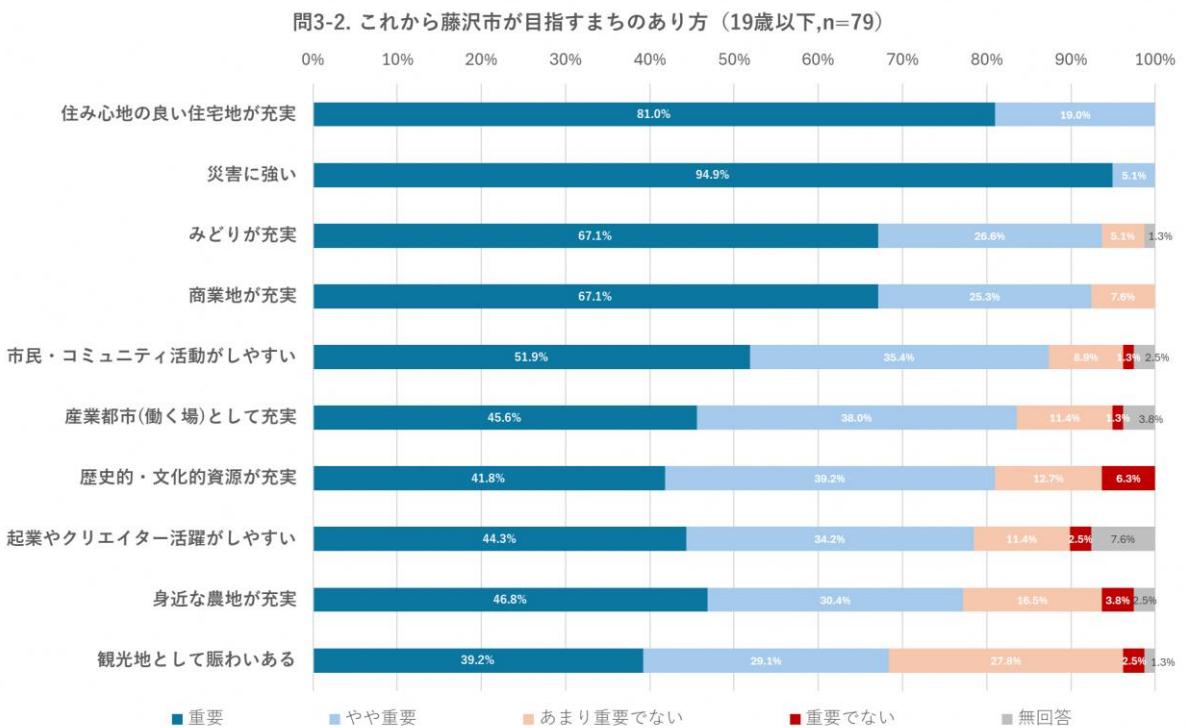


図-87 これから藤沢市が目指すまちのあり方（20代）

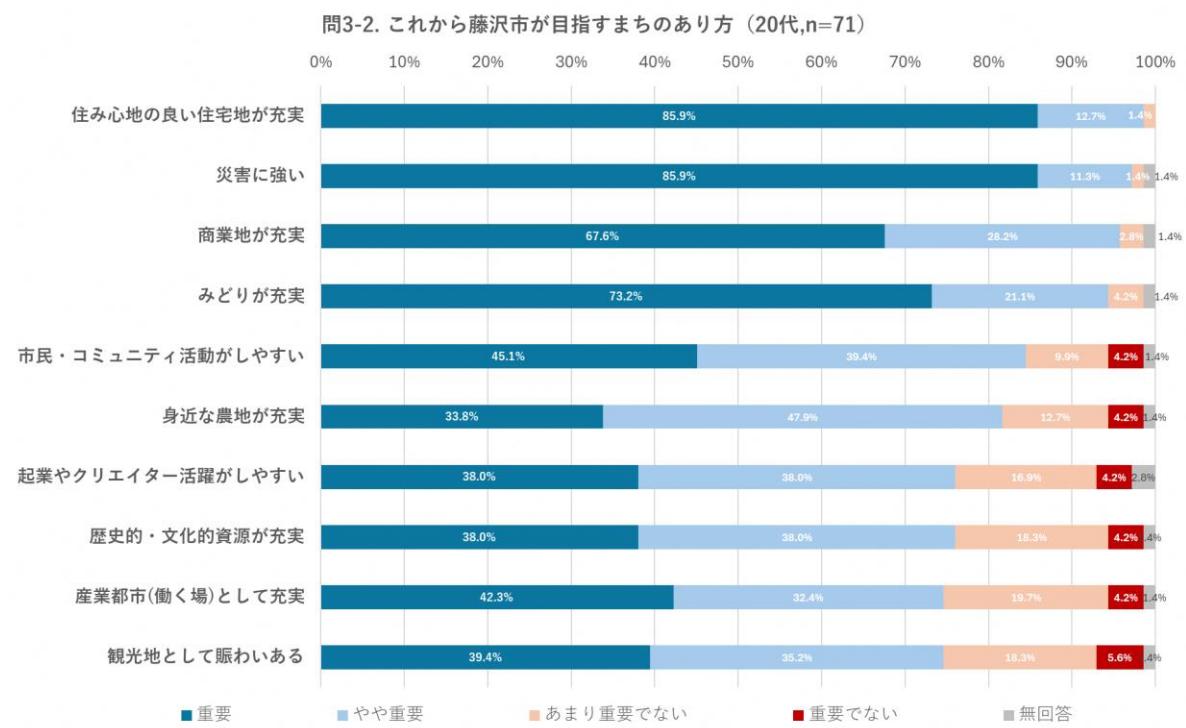


図-88 これから藤沢市が目指すまちのあり方（30代）

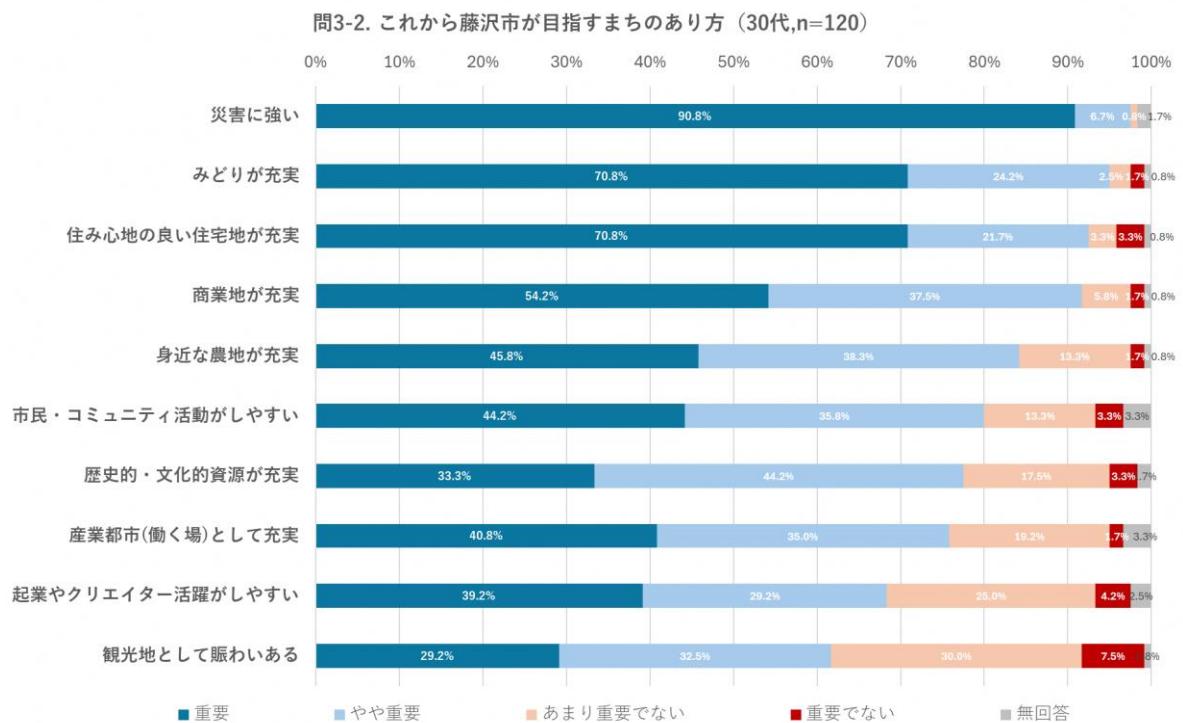


図-89 これから藤沢市が目指すまちのあり方（40代）

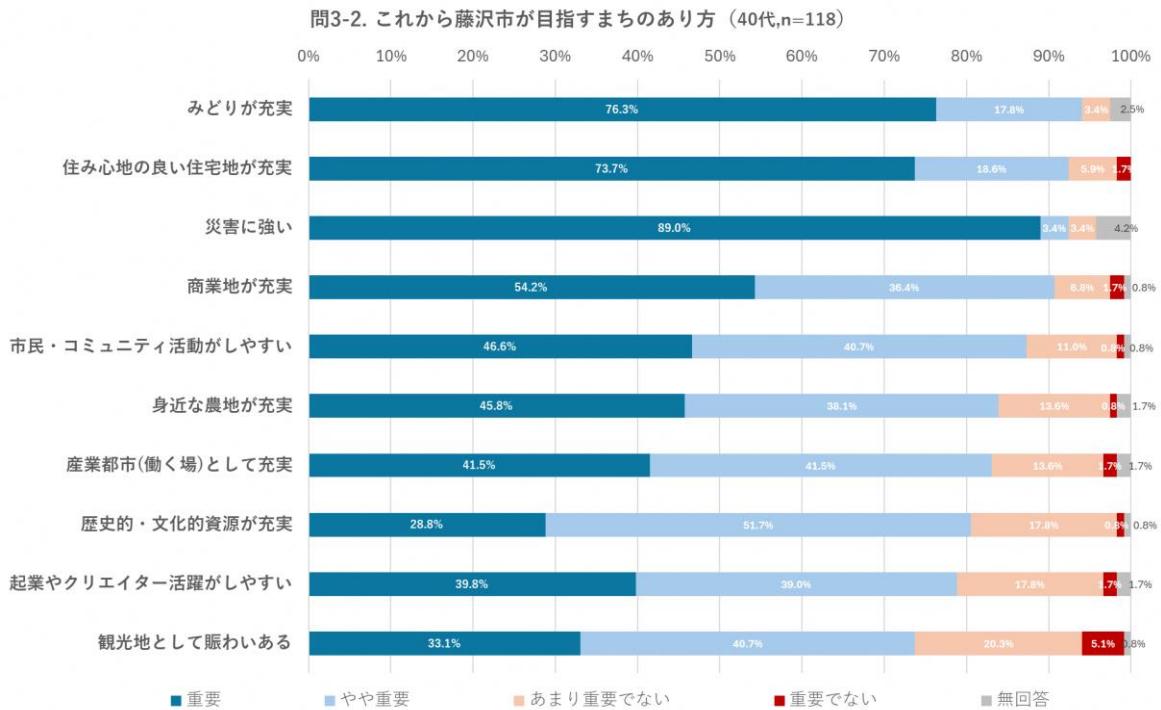


図-90 これから藤沢市が目指すまちのあり方（50代）

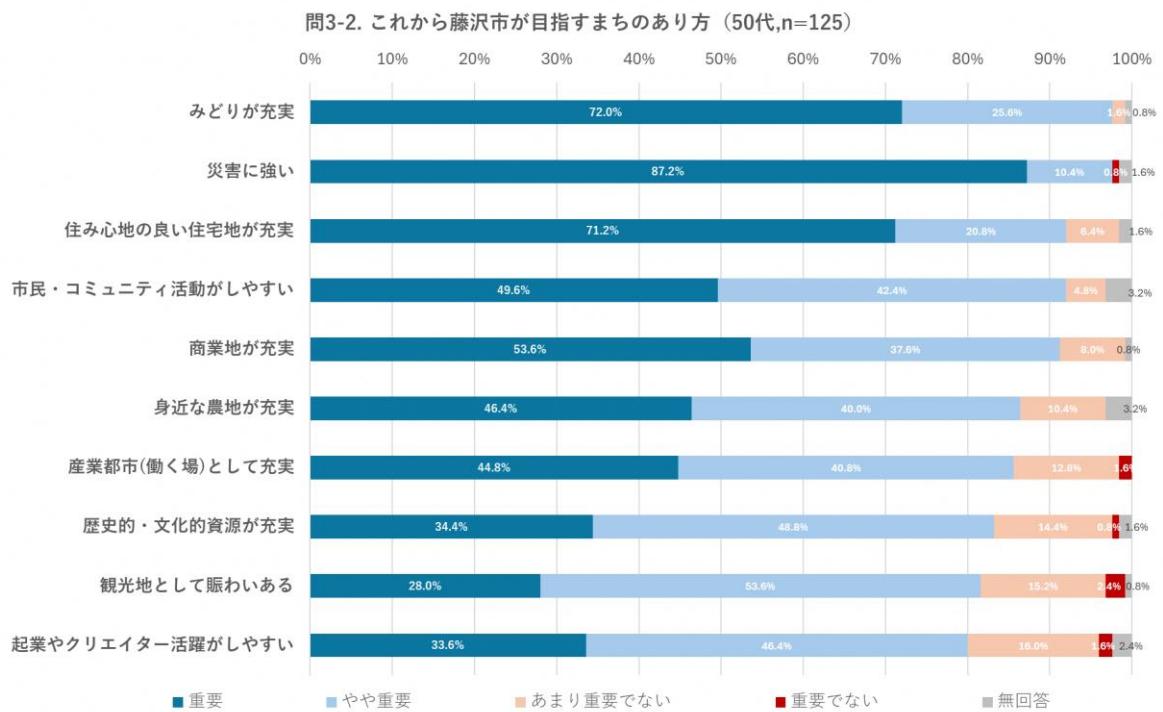


図-91 これから藤沢市が目指すまちのあり方（60代）

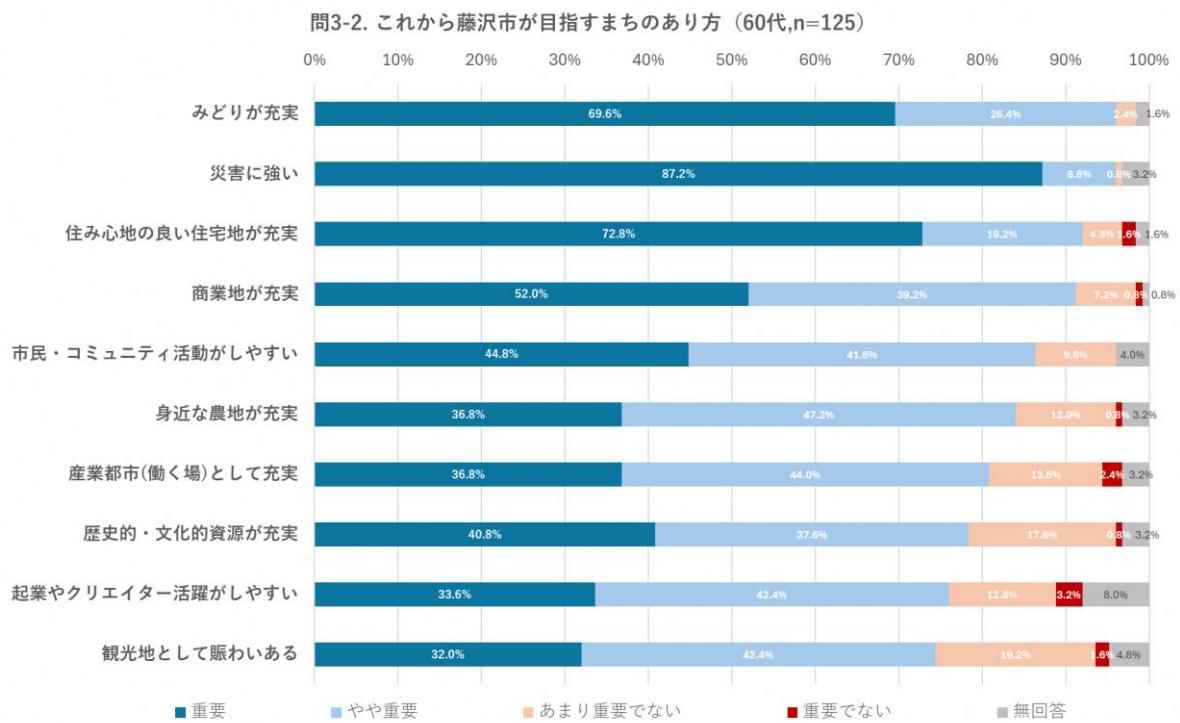
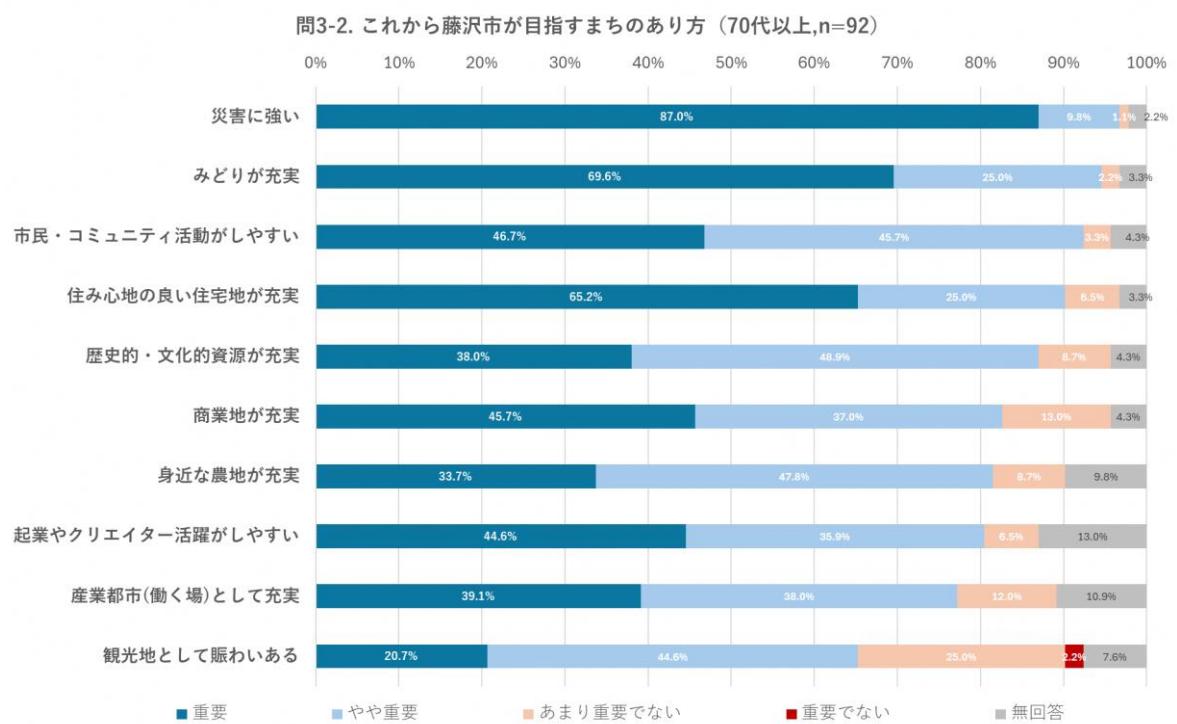


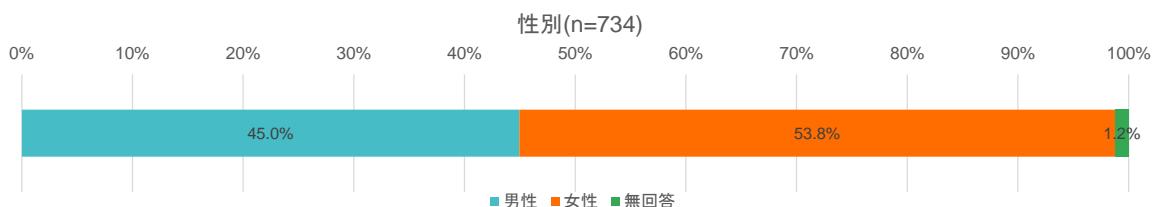
図-92 これから藤沢市が目指すまちのあり方（70代以上）



4) 回答者の属性（問4）

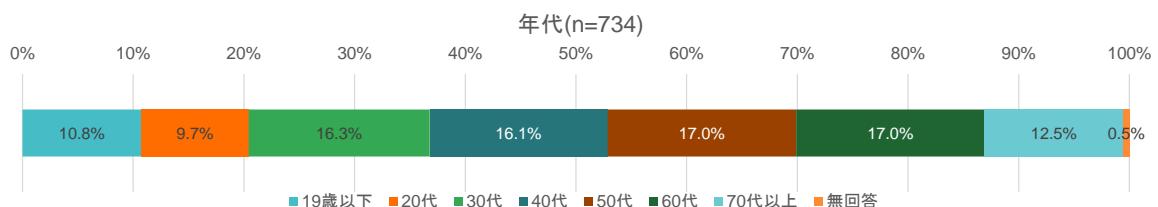
①回答者の性別（問4-1）

図-93 性別



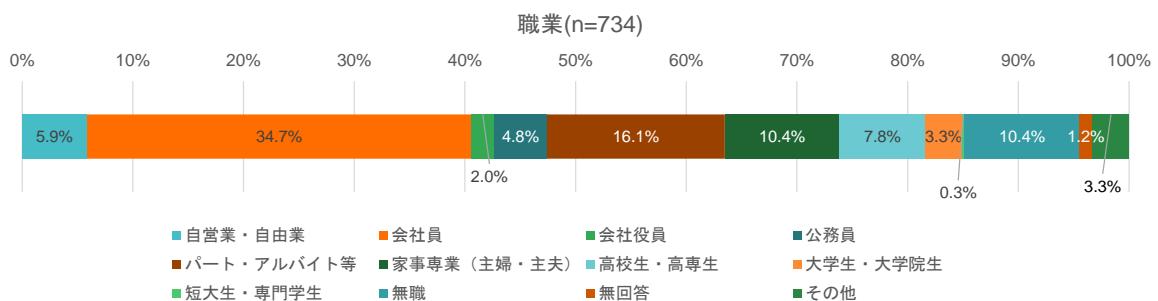
②回答者の年代（問4-2）

図-94 年代



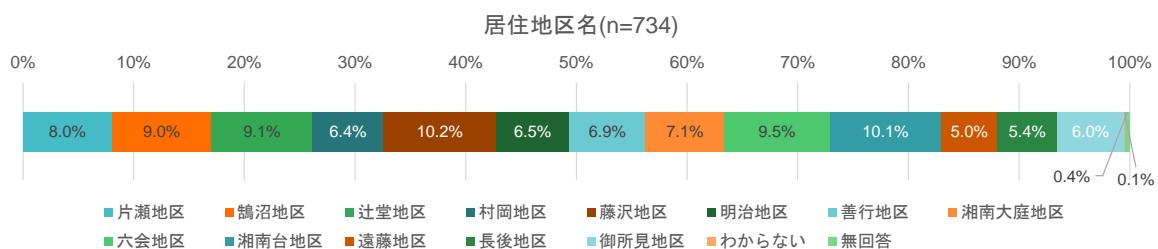
③回答者の職業（問4-3）

図-95 職業



④回答者の居住地区名（問4-5）

図-96 居住地区名



5) 各記述意見の概要

概要は、生成AIを活用して作成した。

① 回答者の住むまち（自宅から徒歩圏の範囲）の魅力（問2-2）

その他、あなたの住むまち（自宅から徒歩圏の範囲）の魅力について、具体的にご記入ください。

【地区別の概要】

地区名	回答者の住むまち（自宅から徒歩圏の範囲）の魅力
1 片瀬地区	江ノ島に近く、多国籍な人々との交流がある点や、観光地としてのにぎやかさを魅力とする意見が見られました。一方で、夏場の騒がしさや混雑を気にする声もありました。食事や交通の利便性が高く、散歩や子育てに適した環境を感じている方も多いようです。
2 鵠沼地区	海や川が近く、風光明媚で落ち着いた住環境が整っているという意見が多く寄せられました。買い物施設や医療機関が充実し、交通の便も良いため、安心して暮らせる地域とする声が目立ちました。特に海の近さを好意的に捉える意見が多数見られました。
3 辻堂地区	駅や公共施設、商業施設が充実し、徒歩圏で生活が完結する点を評価する意見が多く見られました。自然環境にも恵まれ、海や公園で散歩を楽しむ人も多いようです。近年は若い家族が増えており、活気のある街と感じている住民もいました。
4 村岡地区	公園やスーパー、学校、病院などが徒歩圏内にそろい、子育て世帯にも住みやすいとの声が寄せられました。バスや徒歩での駅へのアクセスも評価されており、全体的に静かで落ち着いた雰囲気の中で暮らせるという意見が目立ちました。
5 藤沢地区	昔ながらの住宅地としての落ち着きに魅力を感じるという声がありました。駅やスーパー、公園が身近にあることから、日常生活に不便を感じないとの意見が多く見られました。サイクリングロードや藤沢本町駅周辺の街並みを好む意見もありました。
6 明治地区	スーパーや病院、大型商業施設が充実しており、日常生活が便利だとする声が多く寄せられました。自然と都市的な利便性のバランスを評価する意見も見られました。子育て環境や交通の利便性も良いとする声が複数寄せられていました。
7 善行地区	静かで落ち着いた住宅地であり、富士山や田畠の眺望が良いとする意見が見られました。無人販売所や地域の自然を評価する声もありました。生活に必要な施設が徒歩圏内にあることを便利と感じる意見や、治安の良さを挙げる人も多くいました。
8 湘南大庭地区	買い物施設や医療機関、図書館、公園などがそろっており、生活に困らないという意見が多く見られました。緑や花が多く、遊歩道が整備されている

地区名	回答者の住むまち（自宅から徒歩圏の範囲）の魅力
	点も評価されています。派手さはないが、安定して暮らせる地域とする声が多く寄せられました。
9 六会地区	静かな住環境でありながら、駅やスーパー、公園などが近く生活が便利だという声が多く見られました。自然や農地も多く残っており、落ち着いて暮らせるまちとする意見もありました。子育て環境としての適性を挙げる声も複数見受けられました。
10 湘南台地区	鉄道が複数乗り入れ、交通の利便性が高いとする声が多く寄せられました。買い物や飲食の選択肢も豊富で、便利に暮らせるという意見が目立ちました。一方で、人口増加に対し公共インフラの整備が追いついていないという指摘も見られました。
11 遠藤地区	自然に囲まれた静かな環境が魅力とする意見が見られました。スーパーや公園、学校が近く、子育てに適しているとの声もありました。一方で、駅から離れているため交通の便が悪いと感じている人もおり、利便性に課題を感じる声もありました。
12 長後地区	畑や直売所など自然や農の風景が残る点を魅力と感じている意見が多く見られました。静かで治安が良く、買い物や医療施設も身近にあるという声がありました。農地の減少を惜しむ声もありますが、落ち着いて暮らせる地域という意見が目立ちました。
13 御所見地区	自然が豊かで富士山の眺望や里山の景観を評価する声が見られました。静かに暮らせる環境を好む意見がある一方、下水道や交通の整備が遅れているという指摘もありました。地域の人とのつながりや、のんびりとした生活を大切にする声もありました。

【年代別の概要】

年代	回答者の住むまち（自宅から徒歩圏の範囲）の魅力
1 19歳以下	自然が豊かで、海や川、公園が近くにあり、散歩や運動がしやすい環境が整っているとの声が多く見られます。静かで落ち着いた雰囲気に安心感を覚える人も多く、住みやすさが評価されています。近隣にはスーパーやドラッグストアなどが複数あり、日常生活に困らない利便性も魅力とされています。学校や施設も身近にあり、若年層にとって安心して暮らせるエリアとして親しみを感じているようです。
2 20代	江ノ島が近く、観光地としてのぎわいと多国籍な雰囲気を楽しめることに魅力を感じる人が多いです。一方で観光シーズンの混雑や騒がしさを気にする声もあります。物価は高めとの意見もありますが、飲食店や商業施設、交通アクセスが充実しており、若い世代にとって生活利便性の高さが大きな魅力となっています。坂道が少なく歩きやすい、施設がまとまっていて暮らしやすいという意見も見られました。
3 30代	買い物施設や飲食店、公園などが徒歩圏内にあり、日常生活に便利という声が多く、子育て世代にも適した環境として評価されています。駅へのアクセスも良く、平坦な道が多いため移動しやすい点も好評です。自然環境が豊かで治安も良いことから、静かで穏やかな暮らしを実現できると感じている人が多いです。地域のまとまりや海・川などの水辺の魅力も挙げられ、全体として住みやすい町という印象が強いです。
4 40代	自然と都市機能がほどよく調和した環境が評価されており、緑や畠、富士山が見える風景に魅力を感じている人が多いです。商業施設や個性的な個人店の存在に加え、静かな住宅地としての落ち着いた雰囲気が好まれています。学校間の連携や子育て支援のしやすさ、公園の多さなども子育て世帯にとって大きなポイントとなっています。四季の移ろいを感じられる自然環境や街の個性に、長く住む価値を見出す傾向があります。
5 50代	日常生活に必要な買い物や医療施設が身近にあり、便利で安心して暮らせる町としての魅力が強調されています。複数路線が利用可能な駅があり、交通アクセスも良好です。自然環境にも恵まれており、富士山や江ノ島の眺望を楽しめる地域もあります。地域活動やコミュニティが活発で、自分の趣味や関心に合った活動をしやすいことも住民満足度を高めています。生活の利便性と心のゆとりが共存するまちとして評価されています。
6 60代	都市部の便利さと自然の豊かさが共存しており、昔ながらの静かな住宅地や富士山の眺めなど、落ち着いた住環境が魅力です。生活の中で不自由を感じにくい利便性に加え、リゾート感覚で過ごせる地域の特性も高齢層にとって価値があります。交通環境や買い物の利便性も良く、静けさや健康的な生活環境を重視する世代に適したまちとして評価されています。サイクリングロードやデパートなどの存在も好意的に受け止められています。
7 70代以上	自然が多く、海や緑に囲まれた環境で静かに暮らせる点が高く評価されています。駅やスーパーが徒歩圏内にあり、生活のしやすさが魅力です。歴史

年代	回答者の住むまち（自宅から徒歩圏の範囲）の魅力
	的な景観と現代的な機能が調和した町並みに愛着を感じている人も多く、長年住み続けてきた安心感がうかがえます。医療機関や大型商業施設も充実しており、高齢者にもやさしいまちです。治安の良さや、最近の若い世代の流入による町の活気も好意的に受け止められています。

②回答者の住むまち（自宅から徒歩圏内）でのこれからの暮らし（問2-4）

その他、あなたの住むまち（自宅から徒歩圏の範囲）で望む暮らしについて、具体的にご記入ください。

【地区別の概要】

地区名	回答者の住むまち（自宅から徒歩圏の範囲）でのこれからの暮らし
1 片瀬地区	交通の利便性を保ちながら、静かで安心して過ごせる暮らしを望む意見が見られました。保育園や商業施設の不足、道幅や歩道の整備などへの要望もありました。また、高齢者でも買い物に困らない環境を求める声や、自然を感じられる暮らしを希望する意見も多くありました。
2 鵠沼地区	静かな環境の中でも利便性を確保し、安心して暮らせるまちを望む意見が多く寄せられました。保育施設の充実や交通環境の改善、医療の強化、自然と触れ合える暮らしを重視する声がありました。飲食店や子どもが遊べる場所の充実を求める意見も見られました。
3 辻堂地区	医療機関や買い物施設の充実を求める意見が多く、徒歩圏で生活が完結できる環境を望む声がありました。人口増加への懸念や、静かで落ち着いた暮らしを求める意見もありました。ゆったりと過ごせるカフェや飲食店の充実を希望する意見も見られました。
4 村岡地区	渋滞の解消や駅周辺の環境改善など、交通の円滑化を求める意見が多く見られました。高齢者が楽しみを持って過ごせるまちや、大きな公園・自然に親しめる場所の整備を求める声もありました。地域のつながりや子どもの安心・安全を重視する意見もありました。
5 藤沢地区	高齢者施設の充実や静かな住環境、大型商業施設の整備を望む意見が多く寄せられました。公園や飲食店など公共空間の充実を求める声や、駅周辺の利便性向上を期待する声もありました。子どもや地域への配慮を求める意見も見られました。
6 明治地区	渋滞の緩和や自転車専用レーンの整備など、交通環境の改善を望む声が多くありました。高齢者向け公共施設や、暗い道路の街灯設置など安全性への関心も見られました。生活の利便性には満足しつつも、さらなる住みやすさを求める意見が目立ちました。
7 善行地区	商業施設の不足を指摘し、カフェや飲食店などの店舗充実を望む意見が多く見られました。静かな住環境や、福祉の充実、駅周辺の再開発を求める声も寄せられました。徒歩圏に居心地のよい場所がほしいという要望もあり、暮らしやすさへの関心が高いようです。
8 湘南大庭地区	高齢者が安心して暮らせる施設の充実や、静かで落ち着いた住環境を望む意見が多く見られました。駅までのバスの本数増加や商業施設の維持・拡充、街路樹や公共施設の整備、地域の魅力ある飲食店の整備を希望する声が寄せられました。

地区名	回答者の住むまち（自宅から徒歩圏の範囲）でのこれからの暮らし
9 六会地区	静かな環境や広い公園など、落ち着いた暮らしを望む意見が多く寄せられました。自転車道の整備、街灯の増設、ミラーの設置など、安全性の向上を求める声もありました。交通の便の良さや、高齢者やペットとの暮らしやすさへの配慮も求められています。
10 湘南台地区	駅周辺の利便性や買い物環境の充実を評価する一方で、スポーツ施設や飲食店のさらなる整備を望む意見がありました。保育所の利用しやすさや、地域交流の活発化を期待する声も見られました。静かで人とのつながりを大切にしたまちを望む傾向がありました。
11 遠藤地区	医療機関や飲食店の充実を望む意見が見られました。屋内スポーツ施設を個人でも利用できるようにしてほしいという要望や、落ち着いて過ごせる空間がほしいとの声もありました。現在の穏やかな環境を維持したいという意見も見られました。
12 長後地区	歩道の整備や道路の拡張など、交通安全に関する要望が多く寄せられました。安価で便利な交通手段の整備や、子どもが安心して過ごせる環境の整備を望む声も見られました。静かで安全に暮らせる環境づくりを重視する傾向が強く見られました。
13 御所見地区	買い物や交通の利便性を求める意見が多く、車がないと不便な現状に対する改善要望が見られました。公共交通や上下水道の整備、地域の活性化を求める声もありました。高齢者や子育て世代が安心して暮らせるまちづくりへの関心が高いようです。

【年代別の概要】

年代	回答者の住むまち（自宅から徒歩圏の範囲）のこれから暮らし
1 19歳以下	カフェやショッピング施設、スポーツができる場所の充実を望む声が多く見られました。自転車専用レーンの整備や、秋葉台周辺に駅が欲しいという意見もありました。静かな町で落ち着いて暮らしたいという意見もあり、生活のしやすさと娛樂性の両立が求められています。
2 20代	保育園の不足や、公共交通機関に頼らず生活できるまちを求める意見が寄せられました。街路樹や公園など公共空間の整備を望む声もありました。屋内のスポーツ施設を個人でも利用可能にしてほしいという意見も見られ、若年層の活動の場の確保に関心があるようです。
3 30代	飲食店やカフェ、大型商業施設などの充実を望む声が多く見られました。子育て世帯からは、保育園・幼稚園の充実や安全な子どもの遊び場を求める意見もありました。清潔感のあるまちや、ふらっと立ち寄れる居心地のよい場所の整備を求める声もありました。
4 40代	治安や静かな生活環境を重視する声が多く、地域交流の活性化や、子育て支援センターの整備なども望まれていました。コミュニティバスの運行や自転車道、歩道整備など交通の安全対策に関する意見も見られ、家族の安心を重視する傾向がうかがえました。
5 50代	高齢者が安心して暮らせる施設や環境の整備を求める声が多く見られました。医療や交通の利便性、散歩や休憩がしやすい環境、地域の商店街や自然の保全も求められています。日常生活での安心感と快適性の両立に関心が寄せられていました。
6 60代	老後を安心して暮らせるよう、高齢者施設や医療の充実を望む声が多く見られました。静かで緑の多いまちや、防災施設の整備も要望されており、ゆとりと安全性を両立した生活環境を重視する意見が多く寄せられています。地域参加にも関心があるようです。
7 70代以上	買い物や医療機関へのアクセス向上を望む声が多く、静かな住環境を保つつつ、日常生活の利便性が高いまちを求める意見が目立ちました。特に高齢者が安心して暮らせる住環境づくりや、徒歩圏で用事を済ませられる暮らしを希望する声が多数見られました。

③藤沢市のまち全体の魅力（問3-1・記述意見）

その他、藤沢市の魅力と思うところを具体的にお答えください。

【地区別の概要】

地区名	藤沢市のまち全体の魅力
1 片瀬地区	海が近く、自然環境と都市の利便性が両立している点に魅力を感じる声が多く見られました。交通の便や知名度の高さ、観光や農業など多様な資源を評価する意見もありました。落ち着いた空気感や暮らしやすさを挙げる声も寄せられました。
2 鵠沼地区	温暖な気候と海の近さを魅力とする意見が多くありました。自然と都市のバランスが良く、都内通勤も可能な利便性がある点が評価されています。郊外の落ち着いた雰囲気と自然に囲まれた暮らしができるまちとする声も見られました。
3 辻堂地区	自然や海、観光資源の豊かさに加え、都心へのアクセスの良さが魅力とされていました。駅の設備やバリアフリー化の進展を評価する声もありました。高齢者や障がい者にやさしいまち、住環境の清閑さを好意的に捉える意見も目立ちました。
4 村岡地区	都心へのアクセスと自然のバランスの良さを魅力とする声がありました。ごみ回収など生活基盤の整備に満足する意見や、障がい者や高齢者にとって住みやすい環境という評価も見られました。ほどよい規模感のまちとする声もありました。
5 藤沢地区	海や江ノ島といった自然の魅力、交通の利便性、子育てのしやすさなど、多面的な意見が寄せられました。都心に近いが落ち着いたまちという評価が多く、買い物や交通、気候などの住環境全般にバランスの良さを感じる声が多く見られました。
6 明治地区	商業施設や医療機関、交通の利便性が整っており、暮らしやすいまちであるとする声が多く寄せられました。イベントや地域交流を評価する意見もあり、自然と都市機能のバランスの良さ、移住者の増加による活気も魅力とされていました。
7 善行地区	気候の穏やかさや、海・山が近い立地を評価する意見が多く見られました。高齢者や子どもにやさしい環境、空気の清浄さ、街の明るい雰囲気なども魅力として挙げられています。圧迫感のない景観を好む声も目立ちました。
8 湘南大庭地区	子育てしやすく、自然と都市のバランスが良いまちとして評価されました。地元愛があり、穏やかでおしゃれな雰囲気を好む意見が見られました。湘南らしさや歴史的背景、美味しい飲食店など多様な視点から魅力が語られていました。
9 六会地区	田舎の落ち着きと都心への近さが共存している点が魅力とされていました。交通の便の良さや、買い物・子育ての利便性も評価されています。海・畑・モールなど多様な環境がそろっており、スポーツが盛んな地域であるこ

地区名	藤沢市のまち全体の魅力
	とも挙げられていました。
10 湘南台地区	海や江ノ島の近さ、都心へのアクセスの良さ、温暖な気候を魅力とする声が多く見られました。都市的な機能と自然環境のバランスを評価する声や、買い物施設の充実、医療費助成制度など生活面の利便性も好意的に捉えられていました。
11 遠藤地区	江ノ島や海に近いこと、自然の豊かさ、交通利便性を魅力とする意見が多くありました。観光資源の存在や、都会と田舎が共存する環境が暮らしやすいと感じられているようです。気候の温暖さや治安の良さも評価されていました。
12 長後地区	自然の豊かさや都心へのアクセスの良さを評価する声が多く見られました。医療費助成制度や、ごみ回収サービスなど生活面の制度を魅力とする意見もありました。人が多すぎず、温暖で落ち着いた雰囲気のあるまちとする声がありました。
13 御所見地区	自然や景観の良さ、湘南ブランドの魅力を挙げる意見がある一方で、御所見地区内の利便性不足に不満を感じる声もありました。交通の便の良さや海の近さを魅力とする意見が多く、地域間で格差を感じている住民も見受けられました。

【年代別の概要】

年代	藤沢市のまち全体の魅力
1 19歳以下	高校生まで無料の医療費助成制度や交通アクセスの良さを評価する声が見られました。海や自然環境の豊かさに魅力を感じる意見が多く、娯楽施設や住みやすさへの言及もありました。静かで安全な街であることを好意的に捉える意見も寄せられていました。
2 20代	海や緑といった自然環境、商業施設や観光地の充実を藤沢市の魅力とする意見が多く見られました。都内へのアクセスの良さや程よい田舎感を評価する声もあり、生活利便性と環境のバランスを重視する傾向が見られました。
3 30代	都会と田舎の調和、交通の便の良さを魅力とする声が目立ちました。バリアフリーや多様性のある地域性、地元への愛着を示す意見もありました。通勤や子育てに適した環境を評価する声も多く寄せられていました。
4 40代	海や山など自然の魅力と、子育て支援や医療助成制度など生活支援の充実を評価する声が多く見られました。観光地の存在や都心へのアクセスの良さ、程よい都市性を兼ね備えたまちであることを魅力に感じているようです。
5 50代	海の近さや暮らしやすい気候に加え、自然と都市機能のバランスを評価する意見が多く見られました。ごみ回収サービスなど生活の基盤が整っていることも高く評価されています。人との交流を大切にする地域イベントも魅力とされていました。
6 60代	温暖で落ち着いた気候や、災害が少ないことを魅力とする声が寄せられました。都内へのアクセスの良さや、交通の利便性、清閑な住環境を評価する意見が多く、高齢者や障がい者にも住みやすいまちとする声が目立ちました。
7 70代以上	都心に近いながらも田舎らしさが残る点や、温暖で穏やかな気候を魅力とする意見が多く見られました。商業施設や医療機関の充実も評価され、安心して暮らせるまちとする声が寄せられました。自然や子育て環境への好意的な意見もありました。

④藤沢市が目指すまちのあり方（問3-2・記述意見）

その他、藤沢市の目指すまちのあり方として重要と考える姿をお答えください。

【地区別の概要】

地区名	藤沢市が目指すまちのあり方
1 片瀬地区	子育てや高齢者に配慮した暮らしやすいまちを目指してほしいという意見が多く寄せられました。観光地としての開発や高層マンションの増加により、落ち着いた生活が損なわれつつあるとの懸念も見られました。災害対策や環境との調和を重視する声もありました。
2 鵠沼地区	緑豊かな環境や静けさを維持しながら、全世代にとって住みやすいまちを求める意見が多く見られました。オーバーツーリズムへの対応やインフラ整備、災害対策の充実を求める声もありました。街の美観や藤沢駅周辺の集客力向上を期待する声も寄せられました。
3 辻堂地区	自然との共生や子育てを重視する意見が見られました。観光による混雑への配慮や、街の景観を守るまちづくりを求める声もありました。交通や生活の利便性と開放的な雰囲気の共存を望む意見が多く寄せられました。
4 村岡地区	子育てや教育、福祉に力を入れたまちを目指してほしいという意見が多く寄せられました。自然と都市機能のバランスや、市民同士の交流、農漁業の振興など多様な視点が見られました。観光だけでなく定住者の暮らしを重視する声もありました。
5 藤沢地区	水害・土砂災害をはじめとする災害対策や教育・福祉の充実を求める声が多く、子どもから高齢者まで暮らしやすいまちを目指してほしいという意見が多く見られました。渋滞の解消や衛生環境の向上、地域コミュニティの活性化を求める声も複数寄せられていました。
6 明治地区	災害に強いまちづくりを重視する声が多く見られました。地域の交流や高齢者にやさしい都市づくりを望む意見が目立ちました。人口増加への対応として交通・学校施設の改善を求める声も寄せられていました。
7 善行地区	善行駅など主要駅以外を含む駅周辺の再整備、災害対策を重視する意見が多く見られました。子育てや高齢者にやさしい政策、市民目線でのまちづくりを求める声がありました。現状に満足している一方で、更なる地域活性を求める声もありました。
8 湘南大庭地区	高齢者や子どもにやさしく、どの世代も安心して暮らせるまちを目指してほしいという意見が多く見られました。防災対策や交通手段の整備、観光だけでなく地元愛や交流を大切にした地元密着型のまちづくりを求める声もありました。
9 六会地区	福祉の充実や防犯・防災の強化を求める声が多く見られました。子育て支援や渋滞の解消など、暮らしやすさを支える具体的な施策への期待が寄せられました。経済的な安定と全世代に安心な生活を提供するまちが望まれています。

地区名	藤沢市が目指すまちのあり方
10 湘南台地区	多世代が安心して暮らせるまちを目指してほしいという意見が多く、特に災害対応力の強化を求める声が目立ちました。子育て支援や保育環境の整備、防犯対策など、安心して過ごせる街への期待が寄せられました。
11 遠藤地区	市の南北格差の解消や医療・福祉の充実を求める意見が多く見られました。文化・スポーツに参加しやすい環境づくりやバス路線の充実など、全域で暮らしやすいまちを目指すことの重要性が指摘されており、地域間のバランスある発展が望まれています。
12 長後地区	子育てや教育に重点を置いた意見が多く、若い世代も将来住み続けたいと思えるまちを目指してほしいという声が寄せられました。市民と行政との情報共有の推進や健康支援、図書館などの公共施設整備も求められ、暮らしの質の向上が期待されています。
13 御所見地区	子育て支援や高齢者福祉に配慮した意見が多いほか、藤沢市の北部地域の存在を忘れず、均等なまちづくりをしてほしいという声が目立ちました。人とのつながりを重視し、市民活動やボランティアを通じた地域づくりを求める声も見られました。

【年代別の概要】

年代	藤沢市が目指すまちのあり方
1 19歳以下	図書館や学習環境の充実を求める意見や、自然との共生、災害時の迅速な対応を重視する声が見られました。主要駅周辺以外の再開発や、観光資源の多様化を図るべきという意見もあり、若年層の視点から教育・安全・環境への関心がうかがえました。
2 20代	子育てや暮らしやすさを重視する意見が多く寄せられました。住民同士のつながりや、文化・スポーツ活動の場の充実を求める声も見られました。落ち着いた地域性や穏やかな環境を維持してほしいという意見も寄せられています。
3 30代	子育て支援や教育の充実を求める声が多く見られました。災害対策や衛生面の向上、藤沢市の既存の魅力をバランスよく伸ばしていくべきという意見もありました。SDGsを意識したまちづくりへの期待も見られました。
4 40代	子育てしやすい環境づくりや、世代間の交流、安全なまちづくりを重視する意見が目立ちました。教育や防犯、図書館や中学校給食制度の整備、ストレスの少ない交通環境を求める声も多く、家族全体で安心して暮らせるまちへの期待が見られました。
5 50代	医療や防災、地域活動を通じた人とのつながりを重視する意見が多く寄せられました。現状にある程度満足しつつも、子どもや高齢者の暮らしやすさ、公共施設や自然環境の維持、公共交通機関の充実など、幅広い視点からの意見が見られました。
6 60代	教育や医療、高齢者支援の充実を求める声が目立ちました。緑や景観の保全、混雑の緩和など、暮らしやすさを支える都市整備への要望も見られました。多世代が住みやすいまちや、安心して生活できる災害対策を期待する声もありました。
7 70代以上	防災対策や税金の使い方、地域のバランスある発展を求める声が寄せられました。市街地から離れた地域への配慮、全世代が安心して暮らせる仕組み、自然との調和を重視する意見も見られ、成熟した視点からの要望が目立ちました。

⑤藤沢市のまちづくりの関するご意見（問5）

最後に、藤沢市のまちづくりに関するご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

【地区別の概要】

地区名	藤沢市のまちづくりの関するご意見
1 片瀬地区	交通、教育、高齢者に関する意見が多く見られました。観光による混雑や騒音への懸念、生活インフラ整備への要望が多く、地域の暮らしを守る視点が強く表れています。特に住みやすさ、行政の実効性に対する課題提起が多く寄せられ、住民目線での施策実行が求められています。
2 鵠沼地区	子育て、保育、道路に関する意見が多く見られました。保育施設の不足や通学路の安全確保、風致地区の維持など、生活環境への細やかな配慮を求める声が繰り返されました。特に対行政の実効性と公平な施策運営、市民との丁寧な対話の必要性を訴える意見が目立ちました。
3 辻堂地区	環境、観光、交通に関する意見が多く見られました。街並みの雰囲気維持や自然環境との共生を重視しながら、藤沢駅周辺の再開発や交通利便性向上への要望が繰り返されています。生活の質と都市的な利便性を両立させたバランスのよいまちづくりへの期待が寄せられています。
4 村岡地区	交通、子育て、高齢者に関する意見が多く見られました。市街地の密集化や高層化への懸念が強く、静かで安全な住環境を求める声が多数寄せられました。また、地域の高齢者福祉や子育て環境の向上といった生活に根ざした要望が多く、行政対応の丁寧さが重視されています。
5 藤沢地区	子育て、保育、高齢者に関する意見が多く見られました。渋滞緩和や公共施設の機能向上、地域資源の活用といった都市機能への提案も見られました。現状の施策に対する評価とともに、住民目線での持続可能なまちづくりを進めるべきという意見が多く寄せられています。
6 明治地区	交通、観光、環境に関する意見が多く見られました。マンション開発やオーバーツーリズムへの懸念のほか、自然や景観の保全、騒音対策といった住環境への配慮が求められています。施策の実効性や説明責任を重視する意見も多く、住民参加を前提とした施策形成が期待されています。
7 善行地区	道路、観光、子育てに関する意見が多く見られました。坂の多い地域特性への対応や、藤沢駅周辺の再整備、生活支援の拡充を求める声が中心です。住民が安心して暮らし続けられるような福祉施策と、公共空間の活性化を求める声が多く見受けられました。
8 湘南大庭地区	環境、交通、保育に関する意見が多く見られました。公園や緑地の保全、交通アクセスの改善、既存公共施設の改修・活用など、まちの質を高める声が中心です。地域に合った実行可能な計画への期待と、住民ニーズへの丁寧な対応が求められています。
9 六会地区	道路、観光、交通に関する意見が多く見られました。高齢化に対応した安全なインフラ整備、藤沢市の魅力を活かした観光資源の充実、交通アクセス

地区名	藤沢市のまちづくりの関するご意見
	改善への関心が高いです。実効性のある地域計画の推進と行政の柔軟な姿勢を求める意見が多数見られました。
10 湘南台地区	商業、高齢者、保育に関する意見が多く見られました。湘南台駅前の再整備や生活利便施設の充実、子育て支援や高齢者ケアなど世代を問わない支援の必要性が語されました。まち全体の安全性と生活満足度を高める施策に対して関心が集まっています。
11 遠藤地区	高齢者、環境、再開発に関する意見が多く見られました。北部地域におけるインフラ整備の遅れや住民活動の活性化を求める声が強く、文化・自然・福祉の調和を重視したまちづくりが望まれています。地域格差の是正にも強い関心が寄せられています。
12 長後地区	道路、子育て、高齢者に関する意見が多く見られました。交通インフラの拡充や未整備区域の整備をはじめとした、生活に密着した要望が中心です。地域格差の是正と持続可能な公共サービスの確保が求められています。
13 御所見地区	交通、子育て、高齢者に関する意見が多く見られました。北部地域における公共交通の不足や福祉支援の拡充を求める声が多く、生活インフラの公平な整備と高齢者・子育て世帯への支援強化が必要とされています。地域の声を活かす行政対応が望れます。

【年代別の概要】

年代	藤沢市のまちづくりの関するご意見
1 19歳以下	観光、教育、交通に関する意見が多く見られました。観光客との共生や治安への配慮、学びやすい環境の整備、交通の安全性確保を求める声が挙がっています。将来の生活者としての視点から、公平で柔軟な行政運営、若者の意見を反映できる仕組みづくりへの要望も見られました。住環境の向上や公共施設の利用しやすさにも関心が集まっています。
2 20代	子育て、環境、交通に関する意見が多く、子育て支援の充実や住みやすい自然環境の維持、通勤・通学の利便性改善を求める声が目立ちました。将来を見据えた住宅政策や地域内移動の充実など、若年層ならではの生活設計に基づく提案が寄せられています。
3 30代	子育て、保育、観光に関する意見が多く見られました。待機児童の解消や保育環境の整備、地域の観光資源とのバランスを意識した施策を求める声が目立ちます。日常生活を支える交通網や買い物環境の整備にも関心が高く、子育て世代が定住しやすい環境づくりへの提案が多く見られました。
4 40代	子育て、保育、道路に関する意見が多く見られました。保育園や教育施設の充実、通学路の安全性確保や渋滞解消への具体的な提案が寄せられました。地域差の是正や子育て世代への柔軟な支援制度を求める声も多く、家族全体で安心して暮らせるまちづくりが期待されています。
5 50代	交通、道路、観光に関する意見が多く見られました。藤沢駅をはじめとする駅周辺の混雑対策や道路の整備、地域景観や観光資源を活かした発信力強化など、多角的な視点からの提案が見られます。生活と都市機能の両立、将来世代のための基盤づくりを意識した声が目立ちました。
6 60代	環境、交通、道路に関する意見が多く見られました。緑地や景観の保全、渋滞緩和や道路の安全性向上を重視する声が強く、健康的かつ安心して暮らせる住環境の整備が求められています。地域の特性に応じた施策展開と、高齢者の視点を踏まえたまちづくりが求められています。
7 70代以上	道路、高齢者、交通に関する意見が多く見られました。歩道やバリアフリー化の促進、移動のしやすさに関する提案が複数あり、高齢化社会に対応したインフラ整備への期待が表れています。また、行政との信頼関係や透明性の高い情報発信を重視する意見も見受けられました。

參考資料

1) アンケート依頼チラシ

【おもて面】

藤沢市都市マスター プラン改定に向けた
「市民アンケート」回答のお願い
～藤沢のまちで暮らす、あなたのことを教えてください～

Fujisawa Urban Master Plan
Questionnaire for Citizen

Design FUJISAWA
藤沢と明るく、元気に、
豊かに、そして、
心地よく、暮らす。

おもしろいこと。
やりたいことをやれるまち

発見や気づきのタネ
があるまち

まちの中心はひと

音楽やアート
でのつながり

ヘルス
イノベーション

子育てがしやすい

このご案内は、藤沢市在住の方 3,000 人に無作為抽出でお送りしています

藤沢市の都市計画に関する基本的な方針「藤沢市都市マスター プラン」を改定するにあたり、藤沢のまちでの暮らし方、まちへのご意見等を広く市民の皆さんにお聞きする**「市民アンケート」を実施します。**

ご多用中とは存じますが、よりよい藤沢のまちづくりに向け、**調査へのご協力をよろしくお願ひいたします。**

回答のしかた

- パソコン・スマートフォン等から、右の二次元コードを読み込み、ご回答ください。
- 回答時間は 15 分程度です。

お聞きすること

- あなたの住むまちでの暮らしで、これから望むこと
- 藤沢市のまちの魅力とまちづくりの方向性
- あなた自身について（性別、年代、職業等）
- 藤沢市のまちづくりに関するご意見

ほか

回答の締切

2025年(令和7年)
2月28日金

までに回答をお願いします。

回答に当たってのお願い

- アンケートにおいて、あなたのお住まいの地区名（13 地区区分による）をお聞きしています。回答に当たっては、**ウラ面の「13 地区区分図」**を参照してください。

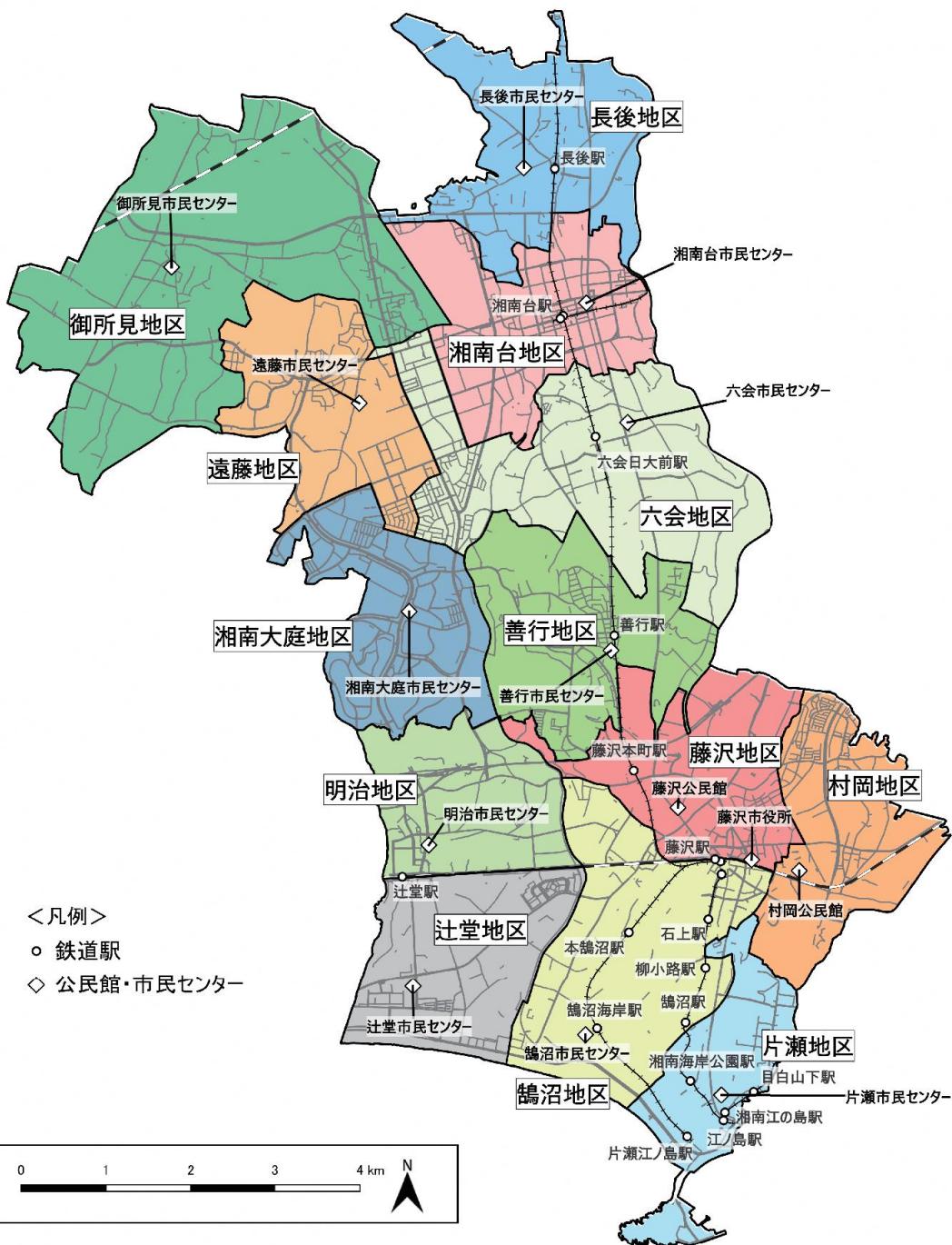
※本アンケートの回答は全て統計的に処理し、調査目的以外に使用することは一切ありません。

【うら面】

藤沢市都市マスタープラン改定に向けた市民アンケート

13 地区区分図

※アンケート回答の際にご参照ください



調査実施主体：藤沢市 計画建築部 都市計画課

アンケートに関するお問い合わせ（調査委託業者）：

株式会社 都市環境研究所（担当：高鍋・實方・渡邊）03-3814-1001

2) アンケート調査票

藤沢市都市マスタープラン改定に向けた 市民アンケート

問1 あなたがふだんの暮らしで、どんな行動をされているか、お答えください。

問1-1 あなたの通勤・通学先はどちらですか。【いずれか1つに○】

- | | | | |
|--------|----------------------|----------|---------|
| 1 藤沢市内 | 2 横浜市内 | 3 鎌倉市内 | 4 茅ヶ崎市内 |
| 5 大和市内 | 6 1～5以外の神奈川県内(市・町・村) | | |
| 7 東京都内 | 8 通勤・通学はしていない | 9 その他() | |

問1-2 日用品（食料品・日用雑貨）の買い物は主にどこでしますか。【いずれか1つに○】

- | | | |
|--------------------------|------------|-------------|
| 1 藤沢駅周辺の店舗 | 2 辻堂駅周辺の店舗 | 3 湘南台駅周辺の店舗 |
| 4 1～3以外の駅周辺の店舗(駅名:) | | |
| 5 その他、郊外の大型商業施設(商業施設名:) | 場所: |) |
| 6 インターネットなどの通信販売 | | |
| 7 その他() | | |

問1-3 家具・家電・娯楽品・洋服等の買い物は主にどこでしますか。【いずれか1つに○】

- | | | |
|--------------------------|------------|-------------|
| 1 藤沢駅周辺の店舗 | 2 辻堂駅周辺の店舗 | 3 湘南台駅周辺の店舗 |
| 4 大船駅周辺の店舗 | 5 横浜駅周辺の店舗 | 6 海老名駅周辺の店舗 |
| 7 1～6以外の駅周辺の店舗(駅名:) | | |
| 8 その他、郊外の大型商業施設(商業施設名:) | 場所: |) |
| 9 その他() | | |

問1-4 休日に外出をするとき、どんなことをすることが多いですか。【いくつでも選択可】

- | | | |
|---------------------|--------------------|----------|
| 1 買い物に行く | 2 食事をする | 3 公園に行く |
| 4 山やハイキングコースに行く | | 5 海や湖に行く |
| 6 畑・果樹園等で農作業する | 7 スポーツをする | |
| 8 美術館・博物館・水族館などに行く | 9 演奏会・映画・演劇などを鑑賞する | |
| 10 音楽演奏・ダンスなどの活動を行う | 11 寺社や名所・旧跡などに行く | |
| 12 ボランティア活動を行う | 13 外出はせず、自宅で過ごす | |
| 14 その他() | | |

問 1-5 問 1-4 で答えた、休日の外出先の場所をお答えください。【いくつでも選択可】

- 1 藤沢市内 2 横浜市内 3 鎌倉市内 4 茅ヶ崎市内
5 大和市内 6 1～5 以外の神奈川県内 (市・町・村)
7 東京都内 8 特に外出しない
9 その他 ()

問 1-6 休日に特によく行く場所がありましたら、具体的にご記入ください。

【複数の記入可】

()

問 2 あなたの住むまち（自宅から徒歩圏の範囲）について、お答えください。

問 2-1 あなたの住むまち（自宅から徒歩圏の範囲）の魅力はどんなところだと思いますか。

【①～⑯の各項目で番号を 1 つ選んで○】

	そう思う	ややそう 思う	ややそう 思わない	そう思わ ない
①静かな環境である	1	2	3	4
②店舗・飲食店等が充実している	1	2	3	4
③通勤・通学のための交通の便が良い	1	2	3	4
④職場が近い	1	2	3	4
⑤公園や自然のみどりが豊かである	1	2	3	4
⑥自宅以外の <u>屋内</u> に居心地の良い場所がある	1	2	3	4
⑦自宅以外の <u>屋外</u> に居心地の良い場所がある	1	2	3	4
⑧スポーツを活発に行える	1	2	3	4
⑨健康づくりのための環境が整っている	1	2	3	4
⑩子育てのための環境が整っている	1	2	3	4
⑪風情のある街並み・旧跡など、歴史を身近に感じられる	1	2	3	4
⑫美術鑑賞・音楽鑑賞・映画・演劇など、文化的に充実している	1	2	3	4
⑬大学や高等学校が充実し、教育環境に恵まれている	1	2	3	4
⑭農業が盛んで、身近な農地が充実している	1	2	3	4
⑮コミュニティ活動が充実している	1	2	3	4

問 2-2 その他、あなたの住むまち（自宅から徒歩圏の範囲）の魅力について、具体的にご記入ください。

()

問 2-3 あなたの住むまち（自宅から徒歩圏の範囲）で、これからどんな暮らしをしていきたいと思いますか。

【①～⑯の各項目で番号を1つ選んで○】

	そう思う	ややそう 思う	ややそう 思わない	そう思わ ない
①静かな環境の中で穏やかな暮らし	1	2	3	4
②店舗・飲食店等が充実した便利な暮らし	1	2	3	4
③通勤・通学のための交通の便が良い暮らし	1	2	3	4
④職場が近い暮らし	1	2	3	4
⑤公園や自然のみどりが豊かな暮らし	1	2	3	4
⑥自宅以外の屋内に居心地の良い場所がある暮らし	1	2	3	4
⑦自宅以外の屋外に居心地の良い場所がある暮らし	1	2	3	4
⑧スポーツを活発に行う暮らし	1	2	3	4
⑨健康づくりのための環境が整った暮らし	1	2	3	4
⑩子育てのための環境が整った暮らし	1	2	3	4
⑪風情のある街並み・旧跡など、歴史を身近に感じられる暮らし	1	2	3	4
⑫美術鑑賞・音楽鑑賞・映画・演劇など、文化的に充実した暮らし	1	2	3	4
⑬大学や高等学校が充実し、教育環境に恵まれた暮らし	1	2	3	4
⑭農業が盛んで、身近な農地が充実した暮らし	1	2	3	4
⑮コミュニティ活動が充実した暮らし	1	2	3	4

問 2-4 その他、あなたの住むまち（自宅から徒歩圏の範囲）で望む暮らしについて、具体的にご記入ください。

(

)

問3 藤沢市のまち全体について、お聞きします。

問3-1 あなたは、藤沢市の魅力はどんなところにあるとお考えですか。

【①～⑪の各項目で番号を1つ選んで○】

	そう思う	ややそう 思う	ややそう 思わない	そう思わ ない
①東京・横浜などの都心に通いやすい	1	2	3	4
②商業地が充実していて買い物がしやすい	1	2	3	4
③良い雇用が多く、働きやすい	1	2	3	4
④新たな産業の起業やクリエイターの活躍がし やすい	1	2	3	4
⑤都心近郊にしては農業・漁業など第一次産業が 盛んである	1	2	3	4
⑥江ノ島などの観光地が充実している	1	2	3	4
⑦公園や緑が充実し、自然が豊かである	1	2	3	4
⑧歴史的・文化的資源が充実している	1	2	3	4
⑨市民活動・コミュニティ活動がしやすい	1	2	3	4
⑩災害に強い	1	2	3	4
⑪気候が穏やかで過ごしやすい	1	2	3	4

※その他、藤沢市の魅力と思うところを具体的にお答えください。

()

問3-2 あなたは、これから藤沢市が目指すまちのあり方として、何が重要と考えますか。

【①～⑩の各項目で番号を1つ選んで○】

	重要	やや重要	あまり重 要でない	重要 でない
①住み心地の良い住宅地が充実したまち	1	2	3	4
②多彩な店舗が立地し、商業地が充実したまち	1	2	3	4
③企業や事業所が立地することで、雇用が多く、 産業都市（働く場）として充実したまち	1	2	3	4
④新たな産業の起業やクリエイターの活躍がし やすい、創造性のあるまち	1	2	3	4
⑤農業が盛んで、身近な農地が充実したまち	1	2	3	4
⑥観光地として多くの訪問客が訪れ、豊かな賑わ いのあるまち	1	2	3	4
⑦公園やみどりが充実した、自然豊かなまち	1	2	3	4
⑧歴史的・文化的資源が充実したまち	1	2	3	4
⑨市民活動・コミュニティ活動がしやすいまち	1	2	3	4
⑩災害に強いまち	1	2	3	4

※その他、藤沢市の目指すまちのあり方として重要と考える姿をお答えください。

()

問4 あなた自身のことについてお答えください。

問 4-1 性別【いずれか 1 つに○】

- 1 男性 2 女性 3 その他

問 4-2 年代【いずれか 1 つに○】

- 1 19 歳以下 2 20 代 3 30 代 4 40 代
5 50 代 6 60 代 7 70 代以上

問 4-3 職業【いずれか 1 つに○】

- 1 自営業・自由業 2 会社員 3 会社役員 4 公務員
5 パート・アルバイト・契約社員・派遣社員 6 家事専業（主婦・主夫）
7 高校生・高専生 8 大学生・大学院生 9 短大生・専門学生
10 無職 11 その他（ ）

問 4-4 居住する町名・字名

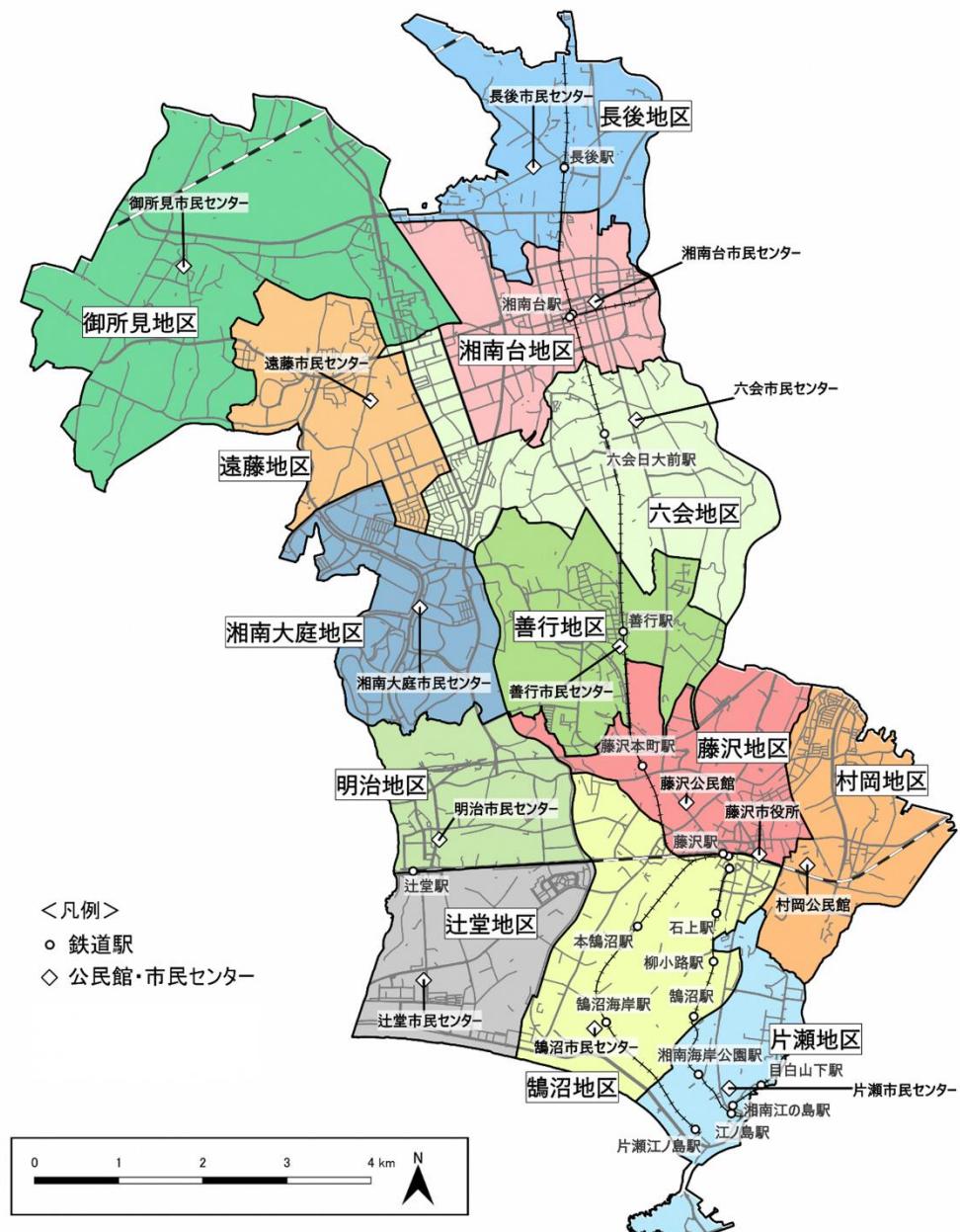
（町名）（ ）（ ）（丁目）

問 4-5 居住地区名（6 ページの「13 地区区分図」を参考にしてください）【いずれか 1 つに○】

- 1 片瀬地区 2 鵠沼地区 3 辻堂地区 4 村岡地区 5 藤沢地区
6 明治地区 7 善行地区 8 湘南大庭地区 9 六会地区
10 湘南台地区 11 遠藤地区 12 長後地区 13 御所見地区
14 わからない

問5 最後に、藤沢市のまちづくりに関するご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

■13 地区区分図



お忙しい中、ご回答いただき誠にありがとうございました。

本アンケートの集計結果は、藤沢市都市マスタープランの改定を通じて、藤沢市のまちづくりに活用させていただきます。

今後の改定の進捗状況等については、藤沢市ホームページをご覧ください。